



ビジネスプロジェクター

EB-G6770WU EB-G6570WU EB-G6270W EB-G6070W EB-G6370



マニュアル中の表示の意味

• 安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

• 一般情報に関する表示

注意	本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。
	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。
	関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。
••	マークの前のアンダーラインの引かれた用語は、用語解説で説明しています。「付録 用語解説」をご覧ください。 ☞「用語解説」 p.188
【表記名】	リモコンまたは操作パネルのボタン名称を示しています。 例:【戻る】ボタン
[メニュー名]	環境設定メニューの項目を示しています。 例: [画質調整]から[明るさ]を選びます。 [画質調整]-[明るさ]



お使いになる前に必ず以下をお読みください。

 ・ 『安全にお使いいただくために』

設置に関する警告・注意

天吊りするには、オプションの天吊り金具が必要です。 ☞「オプション」p.170

\Lambda 警告

- ・屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の
 高い場所で使用・設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正 しく工事が行われないと、落下・転倒によりけがや事故の原因となりま す。お買い求めいただいた販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に ご相談ください。
- ●『お問い合わせ先』
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油 などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原 因となります。

天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め滑剤・油など を使用しないでください。

- 本機の吸気ロ・排気口をふさがないでください。吸気ロ・排気口をふさぐ と、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 燃えやすいものをプロジェクターのレンズの前に置かないでください。ス ケジュール機能により、プロジェクターの電源がオンになり、火災の原因 となることがあります。
- ・電源コードとその他の接続ケーブルを束ねないでください。火災の原因と
 なります。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。指定外の電源電圧 を使うと、火災・感電の原因となります。

\Lambda 警告

- ・電源プラグの取り扱いには注意してください。
 取り扱いを誤ると、
 火災・
 感電の原因となります。取り扱いの際には、次の点を守ってください。
 - たこ足配線はしない。
 - 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
 - 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。必ず、 プラグ本体を持って抜く。
- 破損した電源コードは、使用しないでください。火災・感電の原因となり ます。取り扱いの際は、次の点を守ってください。
 - 電源コードを加工しない。
 - 電源コードの上に重いものを載せない。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - 電熱器の近くに配線しない。
- 接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、 接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って ください。

▲ 注意

ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでくださ い。上下に投写する際は、本機の転倒、落下を防ぐため、適切で不備のな い設置を行ってください。

転倒、落下によるけがの原因となることがあります。



注意

- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく、動作しない場合があります。
- 温度が高すぎるところや、低すぎるところでは使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。
- 下記の動作温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。
 - 動作温度範囲0~+45℃*(結露しないこと)
 - 保存温度範囲-10~+60℃(結露しないこと)
 - ※ 標高0m~1,499mの環境で、[節電モード]を[オン]または [温度感知モード]に設定しているときは0~+45℃、[オフ] に設定しているときは0~+40℃。 標高1,500m~3,048mの環境で、[節電モード]を[オン]また は[温度感知モード]に設定しているときは0~+40℃、[オ フ]に設定しているときは0~+35℃。
- 標高1,500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にして ください。
- [拡張設定] [動作設定] [高地モード] p.95

注意

本機を傾けて投写するときは、規定以上の角度に傾けないでください。故障や事故の原因となります。

傾斜角度



水平方向:リアフットを伸縮できる範囲で傾けられます。フットは着脱式 です。約10mm以上伸ばすと外れますので、ご注意ください。

- 設置が終了したら、必ず[設置角度]を設定してください。設定しないと ランプの劣化が著しく早まる場合があります。
- ☞「設置角度を設定する」p.27
- 決められた角度以外で設置をしたり、環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。



5



・プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。フォーカス/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写し始めてから30分以上たってから行ってください。
 ・上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。



使用に関する警告・注意

<u> 警</u>告

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 投写中に、レンズカバー(着脱するもの)や本などで投写光をさえぎらない でください。

投写光をさえぎると投写光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因となります。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本 機の故障の原因になることがあります。投写を中断する場合はA/Vミュート機能を使うか、本機の電源を切ってください。

- 本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。このランプはその性質上、振動、衝撃や使用時間の経過により大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になることがあります。ランプが破裂した場合、細かいガラス破片やガスが飛散する可能性があり、けがの原因となることがあります。次のことを守って安全にお使いください。
 - ランプを分解したり、衝撃や傷を与えない。
 - 本機を使用中は絶対に本機に顔を近づけない。
 - 天吊りで使用していて、やむを得ずご自身で清掃やランプ交換 をする場合は、細かいガラス破片でけがをしないように、また 目や口に入らないように十分に注意する。

(ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可 能性があります)

ランプが破裂した場合、すみやかに換気を行ない、また万一目やロにガラ ス破片が入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

<u> 注</u>意

投写中は、排気口の付近に、熱で変形したり、悪影響を受けるものを置い たり、手や顔を近づけたりしないでください。

注意

- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に 電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- レンズユニットは必要がないときは取り外さないでください。本機内部に ホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋 や皮脂が付くと投写品質が劣化します。
- 本機は必ずレンズユニットを装着した状態で保管してください。
 レンズユニットを外した状態で保管すると、本機内部にホコリやゴミが入り投写品質の劣化や故障の原因となります。
- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。長期間電池 を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。



輸送に関する注意

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

<u> 注</u>意

本機は重いので、1人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で 運んでください。

注意

近くへの移動

- 本機の電源を切り、すべての配線を外してください。
- レンズにカバーを取り付けてください。

輸送する場合

上記の「近くへの移動」の確認点に加えて、以下の準備を行ってから梱包してください。

- オプションレンズを装着しているときは、レンズユニットを取り外し、標準レンズを取り付けてください。
- レンズシフトを上下、左右とも中央に設定してください。
- 運送業者(宅配業者他)にご相談の上、本機に衝撃が伝わらない ように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密 機器であることを告げて輸送を依頼してください。

7



パニュアル中の表示の意味
はじめに
本機の特長 13
各部の名称と働き14
前面/上面
背面
インターフェイス
底面
操作パネル
リモコン 19
リモコンの電池交換 21
リモコンの操作可能範囲 23

準備

設置する 25
投写レンズユニットの取り付けと取り外し
取り付け方
取り外し方
設置設定
設置角度を設定する 27
映像の向き(設置モード)を切り替える
スクリーン設定
画面内の映像の位置を調整する 29
テストパターンを表示する
投写映像の位置調整(レンズシフト)31
映像のサイズを調整する33
ピントのズレを補正する33
短焦点レンズELPLU01をお使いのとき
映像の高さを調整する(机上に正置きする場合)
水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)
IDの設定

プロジェクターIDを設定する 35
プロジェクターIDの確認方法 36
リモコンIDを設定する36
時刻の設定
その他の設定
基本動作に関する設定 38
表示に関する設定
接続する 40
コンピューターの接続40
コンピューターの接続
コンピューターの接続
コンピューターの接続
コンピューターの接続
コンピューターの接続40映像機器の接続42外部機器の接続44LANケーブルの接続45HDBaseTトランスミッターの接続45無線LANユニットの取り付け47
コンピューターの接続40映像機器の接続42外部機器の接続44LANケーブルの接続45HDBaseTトランスミッターの接続45無線LANユニットの取り付け47ケーブルカバーの取り付け48

基本的な使い方

投写する 50
入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)
投写映像を調整する
映像のゆがみを補正する 52
タテヨコ補正
Quick Corner
弓形補正
ポイント補正
映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)56
オートアイリス(自動絞り)を設定する
投写映像のアスペクト比を切り替える58
切り替え方法
画質を調整する
色相・彩度・明度の調整 61



ガンマの調整6	J
フレーム補間(EB-G6770WU/EB-G6570WUのみ)63	3

便利な機能

マルチプロジェクション機能 65
事前の準備
映像のつなぎ目を補正する(エッジブレンディング)66
ランプの明るさの調整66
エッジブレンディングを行う66
色合わせ(微調整)を行う 68
映像を切り出して表示する(表示倍率変更)
投写機能
2種類の映像を同時に投写する(2画面) 71
操作方法 71
2画面で投写中の制限事項 73
世像と音声を一時的に消す(A/Vミュート) 72
映像を部分的に拡大する(Fズーム) 75
ユーザーロゴの登録
メモリー機能
メモリーの登録/呼び出し/削除
スケジュール機能
マケジュールを登録する 70
アプラム 初定方法 70 71 72
スケジュールを編集する 80
セキュリティー機能 82
利用者を管理する(パスワードプロテクト)82
パスワードプロテクトの種類 82
パスワードプロテクトの設定方法82
パスワードの認証83
操作を制限する
操作ボタンロック

リモコンボタンロック	85
盗難防止用ロック	85
ワイヤーロックの取り付け方	86

環境設定メニュー

環境設定メニューの操作 88
機能一覧
環境設定メニュー一覧89
ネットワークメニュー
画質調整メニュー
映像メニュー
設定メニュー
拡張設定メニュー
ネットワークメニュー
ネットワークメニュー操作上のご注意
ソフトキーボードの操作101
基本設定メニュー
= 無線 $I AN × ニュー 102$
7 + 7 + 7 + 7 - 7 - 105
$a = \frac{1}{2} + \frac{1}{2} + \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$
管理者設定メニュー 108
初期化メ ^ー ュー 111
「 $55,5,10,2,2,2,2,3,10,2,10,2,10,2,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,$
初期化メニュー 113
一括設定機能 114
USBメモリーを使って設定する114
設定値をUSBメモリーに保存する114
保存した設定値を他のプロジェクターに反映する
設定がうまくいかないときは



困ったときに

ヘルプの見方 120	
故障かなと思ったら 121	
インジケーターの見方	
イノングーターを見てもわからないとさ	
動画が表示されない	
自動的に投写が消える	
この信号は本プロジェクターでは受けられません。と表示される 128	
映像信号が入力されていません。と表示される	
ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ	
ノイズが入る、乱れる	
映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクトが合っていない、反転してい	
の	
暗い 132	
投写開始時のトラブル	
電源が入らない	
その他のトラブル 133	
音が出ない、小さすぎる 133	
リモコンで操作できない 134	
外部モニターに表示されない 135	
メッセージやメニューの言語を変更したい	
無線LANの認証設定ができない	
ノロンエクターに美常か起さてもメール通知されない	
时刻を体対する电池残里が低下しています。こ衣小される136 Webブラウザーを使って設定を変更できない	
Event IDについて	

メンテナンス

各部の掃除
消耗品の交換方法 143
ランプの交換143ランプの交換時期143ランプの交換方法144ランプ点灯時間の初期化146エアフィルターの交換146エアフィルターの交換防期146エアフィルターの交換方法146
映像のメンテナンス 148
液晶アライメント

付録

ネットワーク関連機能 15	5
「ネットワークプロジェクターへの接続」で投写する	55 55 55 56
監視と制御 15	8
EasyMP Monitorについて	58 58 58



コンポジットビデオ 182 HDMI入力端子、DisplayPort入力端子、HDBaseT端子*1からの入力信号 183
仕様一覧
本機仕様
外形寸法図 187
用語解説
一般のご注意 190
表記について
索引





はじめに

ここでは、各部の名称について説明しています。

本機の特長



長距離高画質転送が可能なHDBaseT端子を搭載

最長約100mの映像転送が可能です。ホール・大会議場での使用や、イベント・レンタルの用途に威力を発揮します。

バリエーション豊富なオプションレンズを用意

投写距離や目的に合わせて最適なレンズを選べます。近距離で投写できる短 焦点レンズもあります。

☞「オプション・消耗品一覧」 p.170

360°投写

垂直方向に360°で投写できますので、設置・投写方法の幅が広がります。

複数の映像をシームレスにつなぐ

エッジブレンディング機能で複数の画面をシームレスにつないで、1つの大画 面を投写できます。

☞「マルチプロジェクション機能」p.65

あのときの映像設定をいつでも呼び出し

投写している映像の設定をメモリーに登録しておけば、必要なときに同じ映 像設定で投写できます。 ●「メモリー機能|p.77

スケジュール

電源のオン/オフや入力ソースの切り替えといった操作をイベントとしてスケジュールに登録することができます。

☞「スケジュール機能」p.79

多様な監視・制御用プロトコルに対応

●「監視と制御」p.158

4画面同時投写でより活発な会議を演出

同梱のアプリケーションソフトEasyMP Multi PC Projectionを使うと、ネット ワークにつながった最大50台のコンピューターの中から任意の4台までの画面 を、プロジェクターで分割表示できます。

● 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』

ネットワークを利用した画面転送

同梱のアプリケーションソフトEasyMP Network Projectionを使うと、画像や動 画を転送できます。多彩な転送機能により、プレゼンテーションの幅が広が ります。

● 『EasyMP Network Projection操作ガイド』



本書で使用しているイラストは標準レンズELPLS07付きです。



	名称	働き
0	排気口	本機内部を冷却した空気の吐き出し口です。
		注意 投写中は手や顔を排気口に近づけたり、変形 など、熱による悪影響を受けるものを排気口 の近くに置かないでください。排気口から温 風が出るため、やけどや変形、事故の原因と なります。
2	フォーカスリング	映像のピントを合わせます。 ●「ピントのズレを補正する」 p.33
3	投写レンズ	ここから映像を投写します。
4	ズームリング	映像のサイズを調整します。 ☞「映像のサイズを調整する」 p.33
5	レンズユニット取り外 しボタン	レンズユニット交換時に、このボタンを押してレン ズユニットを取り外します。 ●「投写レンズユニットの取り付けと取り外し」 p.25
6	リモコン受光部	リモコン信号を受信します。
7	状態インジケーター	本機の状態を色や点灯・点滅で示します。 ●「インジケーターの見方」 p.121

14



	名称	働き
8	無線LAN インジケー ター	オプションの無線LANユニットのアクセス状況をお 知らせします。 ☞「オプション」p.170
9	吸気口 (エアフィルター)	本機内部を冷却するための空気を取り込みます。 ●「エアフィルターの掃除」 p.140
10	スピーカー	音声を出力します。
0	エアフィルターカバー 操作つまみ	エアフィルターカバーを開くときに操作します。 ●「エアフィルターの交換」 p.146
(2)	ケーブルカバー	ケーブルを接続した背面のインターフェイス部のカ バーです。 ●「ケーブルカバーの取り付け」 p.48
(3	上下レンズシフトダイ ヤル	ダイヤルを回して投写映像の位置を上下に移動します。 ●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.31
14	レンズシフトダイヤル ロック	レンズシフトダイヤルの動作をロック/解除します。
6	左右レンズシフトダイ ヤル	ダイヤルを回して投写映像の位置を左右に移動します。 ●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.31
6	ランプカバー	ランプ交換時に、このカバーを開けて中のランプを 交換します。 ☞「ランプの交換」 p.143



名称		働き
0	インターフェイス	☞「インターフェイス」 p.16
2	セキュリティースロッ ト	Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティー システムに対応したセキュリティースロットです。 ●「盗難防止用ロック」 p.85
3	電源端子	電源コードを接続します。
4	操作パネル	☞「操作パネル」p.17
5	ケーブルホルダー	HDMIケーブルが重さで抜けないように、同梱品の ケーブルクランプを差し込みます。 ●『かんたん操作ガイド』





名称		働き
0	Audio1入力端子	Computer入力端子に接続した機器の音声を入力し ます。
2	Computer入力端子	コンピューターのアナログRGB信号やビデオ機器の コンポーネントビデオ信号を入力します。
3	BNC入力端子	コンピューターのアナログRGB信号やビデオ機器の コンポーネントビデオ信号を入力します。
4	Audio2入力端子	BNC入力端子に接続した機器の音声を入力します。
5	RS-232C端子	コンピューターから本機を制御するときにRS-232C ケーブルでコンピューターと接続します。制御用の 端子で通常は使用しません。 ●「ESC/VP21コマンド」p.163
6	Remote端子	オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続 し、リモコンからの信号を入力します。リモコン ケーブルをこのRemote端子に差し込むと本機のリ モコン受光部は機能しなくなります。 ●「オプション」p.170
7	Audio-L/R入力端子	Video入力端子またはS-Video入力端子に接続した機器の音声を入力します。

	名称	働き
8	Video入力端子	ビデオ機器のコンポジットビデオ信号を入力しま す。
9	S-Video入力端子	ビデオ機器のS-ビデオ信号を入力します。
0	Audio Out端子	現在投写している映像の音声を外部スピーカーに出 力します。
0	Monitor Out端子	外部モニターと接続し、Computer入力端子または BNC入力端子から入力しているコンピューターのア ナログRGB信号を出力します。他の端子から入力し ている信号やコンポーネントビデオ信号は出力でき ません。
12	DisplayPort入力端子	DisplayPortに対応したコンピューターの信号を入力 します。本機は <u>HDCP</u> ♥に対応しています。
13	HDMI入力端子	HDMIに対応したビデオ機器やコンピューターの信 号を入力します。本機は <u>HDCP</u> →に対応しています。
4	Audio3入力端子	DisplayPort入力端子またはHDMI入力端子に接続した 機器の音声を入力します。
6	HDBaseT端子	オプション品のHDBaseTトランスミッターとLANケー ブルで接続します。 ●「HDBaseTトランスミッターの接続」 p.45 ●「オプション」 p.170
6	LAN端子	LANケーブルを接続して、ネットワークに接続しま す。
	Service端子	サービスマンが使用する制御用端子です。通常は使 用しません。





	名称	働き
0	フロントフット	机上設置時に、フットを伸ばして映像の高さを調整 します。
		 ●「映像の高さを調整する(机上に正置きする場合)」p.34
2	リアフット	机上設置時に、フットを伸縮させて水平方向の傾き を調整します。 ●「水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)」 p.34

	名称	働き
3	ケーブルカバー固定ネ ジ穴	ケーブルカバーを固定するネジの穴です。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4	セキュリティーケーブ ル取付け部	市販の盗難防止用ワイヤーロックをこの部分に通し て施錠します。 ☞「ワイヤーロックの取り付け方」 p.86
6	天吊り固定部(4箇所)	天井から吊り下げて使うときに、オプションの天吊 り金具を取り付けます。 ●「設置する」p.25 ●「オプション」p.170
6	レンズユニット取り外 しボタン固定ネジ穴	レンズユニットを装着したとき、レンズユニット取り外しボタンを固定するネジの穴です。 ●「投写レンズユニットの取り付けと取り外し」 p.25

操作パネル



()内は本書の説明で使用している表記です。

名称	働き
●【∪】ボタン	電源をオン/オフします。



	名称	働き
2	【Source Search (入力 検出)】ボタン	映像信号が入力されている入力端子からの映像に切り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.50
3	【◀】/【 🕁 】 ボタン	 ・操作ボタンロック画面を表示して、操作パネルのボタンのロックを設定します。 ●「操作を制限する」p.84 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ●「ヘルプの見方」p.120
4	【 ↓】 ボタン	 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。
5	【▼】/【韓】ボタン	 テストパターンを表示します。 ●「テストパターンを表示する」p.30 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ●「ヘルプの見方」p.120
6	【▶]/【≀】ボタン	 ・環境設定メニューの情報メニューを表示します。 ●「情報メニュー(表示のみ)」p.112 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ●「ヘルプの見方」p.120
7	【A/V Mute(A/Vミュー ト)】ボタン	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.74

	名称	働き
8	【Esc(戻る)】ボタン	• 実行中の機能を終了します。
		 ・環境設定メニュー表示中に押すと、1つ上の階層 に戻ります。 ●「環境設定メニューの操作」p.88
9	【▲】/【 □ 】ボタン	 ・環境設定メニューの幾何学歪み補正で設定されている画面補正を実行します。 ● [設定]-[幾何学歪み補正]p.94 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ●「ヘルプの見方」p.120
0	【Menu(メニュー)】ボ タン	環境設定メニューを表示/終了します。 ☞「環境設定メニューの操作」p.88



リモコン



名称		働き	
0	【①】ボタン	本機の電源をオンにします。	
2	【也】ボタン	本機の電源をオフにします。	
3	入力切り替えボタン	各入力端子からの映像に切り替えます。 ☞「リモコンで目的の映像に切り替える」p.51 【SDI】ボタンは、お使いのプロジェクターでは機能 しません。	
4	【自動調整】ボタン	Computer入力端子またはBNC入力端子から入力して いるアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキ ング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整しま す。	
5	【アスペクト】ボタン	押すたびに、アスペクトモードが切り替わります。 ☞「投写映像のアスペクト比を切り替える」p.58	
6	【テストパターン】ボタ ン	テストパターンを表示します。 ☞「テストパターンを表示する」 p.30	
7	【静止】ボタン	映像を一時停止/解除します。 ☞「映像を停止させる(静止)」p.74	
8	【メニュー】ボタン	環境設定メニューを表示/終了します。 ☞「環境設定メニューの操作」 p.88	
9	【 ▲ 】【 ▼ 】【 ◀ 】【 ▶ 】 ボタン	 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ・オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、ボタンを押した方向にマウスポインターが移動します。 ●「オプション」p.170 	
	【 ↓ 】ボタン	 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの左ボタンとして機能します。 ●「オプション」p.170 	



名称		働き
0	【2画面】ボタン	2つの入力ソースの映像を、1つのスクリーンの左右 に同時に投写するか、通常の1画面の投写にするか を切り替えます。 ● [2種類の映像を同時に投写する(2画面)] p.71
(2)	【ページ】ボタン 【1】【1】	ネットワークで接続したコンピューターの映像を投 写しているときに、画像ファイルを送り/戻ししま す。
(3	【音量】ボタン 【�】【ଐ】	【�】音量を下げます。 【☞】音量を上げます。 ☞「音量を調整する」 p.51
	【ユーザー1】ボタン 【ユーザー2】ボタン 【ユーザー3】ボタン	環境設定メニューの項目のうちよく使われる8項目 から任意に項目を選択して、それぞれのボタンに割 り当てることができます。ボタンを押すと割り当て たメニュー項目の選択/調整画面が直接表示される のでワンタッチで設定/調整の変更が行えます。 ●「設定メニュー」p.94
(5	テンキーボタン	 パスワードを入力します。 ●「パスワードプロテクトの設定方法」p.82 ●環境設定メニューの[ネットワーク]で数字を入力します。
13	【ID】ボタン	リモコンで操作対象のプロジェクターのIDを選択す るときに、このボタンを押しながらテンキーボタン を押します。 ●「IDの設定」 p.35
17	【ID】スイッチ	リモコンのID設定の有効(On)/無効(Off)を切り替える スイッチです。 ●「IDの設定」 p.35
13	リモート端子	オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続 し、リモコンからの信号を出力します。 ●「オプション」p.170 リモコンケーブルをこのリモート端子に差し込むと リモコン発光部は機能しなくなります。

名称		働き	
(9	【ヘルプ】ボタン	トラブルの対処方法を示すヘルプを表示/終了します。	
		☞ ヘルプの見方」 p.120	
20	【Num】ボタン	パスワードや数字を入力するときに、このボタンを 押しながらテンキーボタンを押します。 ●「パスワードプロテクトの設定方法」 p.82	
2	【Eズーム】ボタン 【⊕】【◎】	投写サイズを変えずに映像を拡大/縮小します。 ●「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」 p.75	
22	【初期値】ボタン	環境設定メニューのガイドに[初期値]:リセットと 表示されているときに有効です。調整中の設定値を 初期値に戻します。 ☞「環境設定メニューの操作」p.88	
23	【戻る】ボタン	● 実行中の機能を終了します。	
		 ・環境設定メニューを表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。 ●「環境設定メニューの操作」p.88 ・オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの右ボタンとして機能します。 ●「オプション」p.170 	
24	【A/Vミュート】ボタン	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ● 「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.74	
25	【カラーモード】ボタン	押すたびにカラーモードが切り替わります。 ●「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」 p.56	
26	【入力検出】ボタン	映像信号が入力されている入力端子からの映像に切り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.50	
27	【 ⁽) ズタン	リモコン上のボタンが約15秒間光ります。暗がりで リモコンを操作するときに便利です。	
28	インジケーター	リモコン信号を出力しているときに発光します。	



名称	働き	以下の動作は、リモコンの1つのボタンを押すだけで操作できます。		
🚱 リモコン発光部	リモコン信号を出力します。	動作	設定	
		投写映像の上下を反転する。([設置モー ド]の[フロント]と[フロント・天吊 り]を切り替える) ●「映像の向き(設置モード)を切り 替える」p.28	【A/V ミュート】ボタンを約5秒以上押し たままにします。	
		パスワードを使ったセキュリティー設 定をする。 ●「利用者を管理する(パスワードプ ロテクト)」 p.82	【静止】ボタンを約5秒以上押したままに します。[パスワードプロテクト]画面 が表示されるので、各設定を行います。	
		 一部のリモコンボタンの操作をロック する、ロックを解除する。 ●「リモコンボタンロック」p.85 	【ヘルプ】ボタンを約5秒以上押したまま にします。	
		環境設定メニューの[リモコン受光部] の設定を初期化する。(本機のリモコン 受光部をすべて有効にする。)	【メニュー】ボタンを約15秒以上押した ままにします。	
		よく使う環境設定メニューの項目を直 接表示する。	【ユーザー1】、【ユーザー2】、【ユーザー 3】ボタンを押します。各ボタンに割り 当てるメニュー項目は、[ユーザーボタ ン]で設定します。 ☞ [設定]-[ユーザーボタン] p.94 割り当てることのできるのは以下の項 目です。 [節電モード]、[情報]、[プログレッ シブ変換]、[幾何学歪み補正]、[マル チプロジェクション]、[入力解像度]、	

リモコンの電池交換

使い続けているうちに、リモコンの反応が遅くなったり、操作できなく なったときは電池の寿命が考えられます。新しい電池と交換してくださ い。交換用の電池は単3形アルカリあるいはマンガン乾電池2本を用意し



てください。単3形アルカリあるいはマンガン乾電池以外の電池は使用 しないでください。

注意

電池を取り扱う前に、以下のマニュアルを必ずお読みください。

● 『安全にお使いいただくために』



1 電池カバーを外します。

電池カバーのツメを押さえながら、上へ持ち上げます。





新しい電池と交換します。



▲ 注意

電池ホルダー内の表示を確認し、(+)(-)を正しく入れてください。 電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製 品腐食の原因となることがあります。



電池カバーを取り付けます。

カチッと音がするまでカバーを押し込みます。





リモコンの操作可能範囲





・リモコンからの操作信号の受信を制限するときは、[リモコン受 光部]で設定します。
☞ [設定] - [リモコン受光部] p.94
 同じ場所で本機を複数台使用するときや、リモコン受光部の周り に障害物があるときは、オプションのワイヤードリモコンケーブ ルを使うと確実な操作ができます。
 リモコンケーブルをRemote端子に差し込むと本機のリモコン受光 部は機能しなくなります。



準備

ここでは、本機の設置方法と投写機器の接続方法について説明します。

設置する



投写レンズユニットの取り付けと取り外し

取り付け方

注意

- •本機のレンズ挿入部を上に向けた状態でレンズユニットを装着しないでく ださい。ホコリやゴミが入る原因となります。
- 指定のレンズ以外は使用しないでください。本機で使用できるレンズは、 以下でご確認ください。
- ☞ 「オプション」 p.170
- フォーカスリングを動かなくなるまで時計回りに回します。



2 レンズユニットの白い丸印を上に向けた状態でレンズ装着部に まっすぐ挿入し、突き当たったら時計回りにカチッと音がするま で回します。



レンズユニットのトルクリングを回してズームリングの回転力を 調整できます。



● しまる 2 ゆるむ



レンズユニットを反時計回りに回してみて、外れないことを確認 してください。



3

レンズユニットに同梱のネジでレンズユニット取り外しボタンを 固定します。



レンズユニットの盗難防止のために、必ずネジで固定してくださ い。

注意

- 本機は必ずレンズユニットを装着した状態で保管してください。
 レンズユニットを外した状態で保管すると、本機内部にホコリやゴミが入り投写品質の劣化や故障の原因となります。
- 本機を上向き(35°~150°)、または下向き(-35°~-150°)にしてお使いになる 場合は、レンズのトルクリングをしめてください。ただし、強くしめすぎ ると故障の原因になりますので、ご注意ください。

台形補正が正しく行われるように、お使いのレンズに合わせて環境 設定メニューの[レンズタイプ]を設定してください。

● [拡張設定] - [動作設定] - [レンズタイプ] p.95

取り外し方

注意

- レンズユニットは必要がないときは取り外さないでください。本機内部に ホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋
 や皮脂が付くと投写品質が劣化します。
- レンズシフトを行っているときは、事前にシフト位置を中央に合わせてからレンズユニットを交換してください。
- 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.31

1 レンズユニット取り外しボタンをネジで固定しているときは、ネ ジを取り外します。



レンズユニット取り外しボタンを押したままレンズユニットを反時計回りにカチッと音がするまで回します。

TOP





3

レンズユニットが外れますので、まっすぐに引き抜きます。

設置設定

設置角度を設定する

設置が終了したら、垂直方向の設置角度に合わせて環境設定メニューの [設置角度]を設定してください。

注意

必ず[設置角度]を設定してください。設定しないとランプの交換時期が著しく早まる場合があります。



投写中に【メニュー】ボタンを押します。



[拡張設定]から[設置角度]を選択します。

【◀】【▶】ボタンでプロジェクターの設置角度を設定します。

3

ボタンを押すたびに15°ずつ傾きます。実際の設置角度に近い値 に設定してください。











映像の向き(設置モード)を切り替える

映像の向きは環境設定メニューの[設置モード]で切り替えます。

● [拡張設定] - [設置モード] p.95

フロントを基準にした場合、各設置モードの映像の向きは以下のとおりです。

 フロント(初期値)
 フロント・天吊り

リア



リア・天吊り



スクリーン設定

お使いのスクリーンのアスペクト比に合わせて、スクリーンタイプを設 定します。

映像を表示する領域がスクリーンに合うように調整されます。



- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88
- 2 [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
 - 【スクリーン設定]から[スクリーンタイプ]を選びます。
- 4 スクリーンのアスペクト比を選択します。 設定値に合わせて背面のテストパターンの形状が変わります。

5





- 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。
- 、スクリーンタイプを変更したときは、投写映像のアスペクト比を 調整してください。
 「投写映像のアスペクト比を切り替える」p.58
 アプリケーションソフトEasyMP Network Projection/EasyMP Multi PC Projectionは、必ず同梱のEPSON Projector Software CD-ROMからインストールしてお使いください。古いバージョンでは正しく 投写されません。EasyMP Network Projection/EasyMP Multi PC Projectionの最新のバージョンは、以下のWebサイトからもダウン ロードできます。 http://www.epson.com/
 Message Broadcasting(EasyMP Monitorのプラグイン)は本機能に 対応していません。

画面内の映像の位置を調整する

- スクリーンタイプの設定により画面の枠と映像の間に余白が生じたとき は、映像の位置を調整できます。
- 例:WUXGA/WXGAプロジェクターで[スクリーンタイプ]が[4:3]の場合



映像を左右に移動できます。











以下の場合は[スクリーン位置]の調整はできません。

- WUXGA/WXGAプロジェクターをお使いで、[スクリーンタイプ] の設定が[16:10]
- XGAプロジェクターをお使いで、「スクリーンタイプ」の設定が [4:3]

テストパターンを表示する

テストパターンを表示させると、映像機器を接続せずに投写状態を調整 できます。

[スクリーンタイプ]の設定に合わせてテストパターンが表示されます。 先に[スクリーンタイプ]を設定してください。

- ☞「スクリーン設定」p.28
- 投写中にリモコンの【テストパターン】ボタンまたは操作パネルの 1 【四】ボタンを押します。

リモコンの【◆】【▶】ボタンまたは操作パネルの【→】ボタンを押 2 してテストパターンを切り替えます。

リモコンの場合 X=_-戻る/白

操作パネルの場合







テストパターン表示中は、以下の映像調整を行えます。

トップメニュー名	サブメニュー名/項目
画質調整	カラーモード 🖝 p.56
	色温度
	アドバンスト
	- ガンマ※ 🖝 p.61
	- RGB
	- RGBCMY 🖝 p.61
	初期化
映像	自動調整
設定	幾何学歪み補正 🖝 p.52



トップメニュー名	サブメニュー名/項目
拡張設定	マルチプロジェクション - 明るさレベル - エッジブレンディング ● p.66 - マルチスクリーン ● p.68

※ カスタムガンマ設定は除く





【戻る】ボタンを押してテストパターンの表示を終了します。

投写映像の位置調整(レンズシフト)

スクリーンの正面に本機を設置できないときや、映像の位置を調整した いときは、レンズシフト機能で映像の位置を上下左右に移動できます。 レンズシフトで映像を移動できる範囲は、以下のとおりです。映像の位 置を上下、左右の両方とも最大値まで移動することはできません。

EB-G6770WU/EB-G6570WU/EB-G6270W/EB-G6070W



レンズの中心

- ② レンズシフトを中央に設定したときの投写映像
- ❸ 最大可動領域:V×67%
- 左右方向が最大値の場合:V×27%



EB-G6370



- レンズの中心
- ② レンズシフトを中央に設定したときの投写映像
- ❸ 最大可動領域:V×57%
- 丘右方向が最大値の場合: V×19%

 ・上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から 上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了する と、画面の位置が少し下がる場合があります。
 ・プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。映像 を投写後30分以上経過してからフォーカス/ズーム/レンズシフト の設定をされることをお勧めします。

- レンズシフトを上下、左右とも中央に合わせたときに、映像が最も鮮明になります。
- リア用短焦点レンズ ELPLR03はレンズシフトに対応していません。









3	調整が終了したら、	レンズシフトダイヤルロックをロックしま
	す。	





映像のサイズを調整する

ズームリングを回して、投写映像のサイズを調整します。



ピントのズレを補正する

ピントのズレを補正するには、フォーカスリングで調整します。

短焦点レンズELPLU01をお使いのとき

レンズシフトを上下左右いずれかに移動している場合は、以下の手順で ピントを調整します。









TOP







ディストーションリングで画面のゆがみを補正します。

ゆがみが補正されるとともに、周囲のピントも調整されます。





映像の高さを調整する(机上に正置きする場合)

フロントフットを伸縮して調整します。最大10度まで傾けて、映像の高 さを調整できます。



- フロントフットを伸ばします。
- ⑦ フロントフットを縮めます。

「傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度
が小さくなるように設置してください。

水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)

リアフットを伸縮して本機の水平方向の傾きを調整します。





- リアフットを伸ばします。
- リアフットを縮めます。

注意 リアフットは着脱式です。約10mm以上伸ばすと外れますので、ご注意くだ さい。

IDの設定

プロジェクターとリモコンにIDを設定するとIDが一致するプロジェク ターだけをリモコンで操作できるようになり、本機を複数台並べて使用 するときに便利です。



プロジェクターIDを設定する

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ☞「環境設定メニューの操作」p.88
- 🦻 [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 【プロジェクターID】を選び、【→】ボタンを押します。
- **4** 設定した

設定したいIDを選び、	【┛】ボタンを押します。
-------------	--------------

[プロジェ	クター ID]	戻る 🕘
	レオフ 11 12 13 14 15 16	
	8 8 9	

5 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。



プロジェクターIDの確認方法

投写中に、【ID】ボタンを押したまま【ヘルプ】ボタンを押します。

リモコン



ボタンを押すと、投写画面上に現在のプロジェクターIDが表示されま す。表示は約3秒で消えます。

リモコンIDを設定する



リモコンの【ID】スイッチをOnに設定します。

1 2	3
4 5	6
7 8	<u>9</u> ※// 示
	Num
On D Off	?
' 🛑	

- [ID]ボタンを押したまま、操作するプロジェクターのIDと同じ数字のボタンを押します。
 - ☞「プロジェクターIDの確認方法」p.36

リモコン



設定が終了するとリモコンから操作できるプロジェクターが限定されます。



リモコンIDの設定はリモコンに記憶されます。記憶したID設定は、 リモコンの電池交換などで、リモコンからいったん電池を外しても 残ります。ただし、電池を取り外した状態で長期間放置すると初期 値(ID0)に戻ります。

時刻の設定

本機に時刻を設定します。設定した時刻はスケジュール機能や無線LAN の認証で使用します。

☞「スケジュール機能」p.79




 本機を購入後初めて電源をオンにしたとき、「時刻を設定します か?」とメッセージが表示されます。[はい]を選択したときは手 順4の画面が表示されます。

- [パスワードプロテクト]の[時刻/スケジュール保護]を[オン]に していると、日付や時刻に関する設定の変更はできません。[時 刻/スケジュール保護]を[オフ]にしてから設定を変更してくださ い。
- ☞「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」 p.82
- 1

4

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

- ☞「環境設定メニューの操作」p.88
- 2
 - [拡張設定]から[動作設定]を選択します。
- [日付&時刻]を選択し【→】ボタンを押します。 3

日付や時刻に関する設定をします。

時刻や日付の入力はソフトキーボードで行います。

● 「ソフトキーボードの操作」p.101



日付&時刻

サブメニュー	機能
日付	今日の日付を設定します
時刻	現在の時刻を設定します。

サブメニュー	機能	
時差(UTC)	協定世界時からの時差を設定します。	
	(日本国内:+9:00)	
設定	[日付&時刻]の設定内容を反映します。	

夏時間設定

サブメニュー	機能
夏時間	夏時間を有効にする([オン])/しない([オ フ])を設定します。[夏時間調整(分)]では、 標準時間と夏時間の差を調整します。
夏時間開始	夏時間を開始する日時を設定します。
夏時間終了	夏時間を終了する日時を設定します。
設定	[夏時間設定]の設定内容を反映します。

インターネット時刻

サブメニュー	機能
インターネット時刻	[オン]に設定すると、インターネット時刻 サーバーへ接続し、時刻を自動的に更新しま す。
インターネット時刻 サーバー	インターネット時刻サーバーのIPアドレスを 入力します。
設定	[インターネット時刻]の設定内容を反映しま す。



設定を変更したときは、必ず[設定]を選択し【→】ボタンを 押してください。

【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。 5



その他の設定

基本動作に関する設定

目的	設定方法
主電源のオン/オフまたはプロ ジェクターの電源プラグの抜き 差しによって、投写を開始/終 了したい。	[ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定し ます。(初期値:[オフ]) ☞ [拡張設定]-[動作設定]-[ダイレクト パワーオン] p.95 本機はダイレクトシャットダウン機能に対 応していますので、電源ブレーカーで直接 電源を切ることができます。
自動で電源がオフにならないよ うにしたい。	[スリープモード]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ● [拡張設定]-[動作設定]-[スリープモー ド] p.95
本機の電源をオン/オフしたと きの「ピッ、ピッ」という確認音 を消したい。	[確認音]を[オフ]に設定します。(初期値: [オン]) ● [拡張設定]-[動作設定]-[確認音] p.95
本機が電源オフのときも、通信 コマンドで本機を操作したい。	[待機モード]を[通信オン]に設定します。 (初期値:[通信オフ]) ☞[拡張設定]-[待機モード] p.95
A/Vミュートを実行したまま、 通信コマンドで本機を操作した い。	[A/Vミュート解除]を[A/Vミュート]に設定 します。 ● [拡張設定]-[動作設定]-[A/Vミュート 解除] p.95 初期値は[すべて]に設定されています。A/V ミュート中、本機を操作すると、A/Vミュー トは解除されます。

目的	設定方法
本機の電源をオンにしたとき に、前回と同じ入力ソースの映 像を投写したい。	[起動時入力検出]を[オフ]に設定します。 ● [拡張設定] - [動作設定] - [起動時入力 検出] p.95 初期値は[オン]に設定されているので、電 源をオンにするたびに映像信号が入力され ているかを検出します。
【 し】 ボタンを1回押すだけで、 電源をオフにしたい。	[スタンバイ確認]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ☞[拡張設定]-[表示設定]-[スタンバイ 確認] p.95



表示に関する設定

目的	設定方法
メニューの表示位置を変更した い。	[メニュー表示位置]で変更します。 ● [拡張設定] - [表示設定] - [メニュー表 示位置] p.95
入力ソースを切り替えたときの メッセージを投写画面に表示さ せないようにしたい。	 [メッセージ表示]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ● [拡張設定] - [表示設定] - [メッセージ 表示] p.95 警告状態はインジケーターの表示で確認す ることができます。 ● 「インジケーターの見方」 p.121 操作や動作に関するダイアログや、ランプ 交換勧告、Message Broadcastingの終了、プ ロジェクターIDは表示されます。
映像の表示遅延を低減したい。	 [映像処理]を[速い]に設定します。 ● [映像] - [映像処理] p.92 [フレーム補間]を[オフ]に設定します(EB-G6770WU/EB-G6570WUのみ)。 ● [映像] - [フレーム補間] p.92
投写中の映像の設定を登録して 保存したい。	[メモリー]を設定します。 ☞ 「メモリー機能」 p.77

 背景に表示する画面を変更した い。 「表示設定]から変更します。青、黒、ロゴ から選択できます。ロゴが登録されていな いときは、EPSONロゴが表示されます。 「背景表示]:映像信号が入力されていない ときの画面表示を設定します。(初期値: [青]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[背景表示] p.95 [スタートアップスクリーン]:本機の電源 をオンにしたときに、ユーザーロゴを表示 する([オン])、表示しない([オフ])を設定 します。(初期値:[オン]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[スタートアッ プスクリーン] p.95 [AVミュート]: [AVミュート]実行中の画 面表示を設定します。(初期値:[黒]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[AVミュート] p.95 [AVミュート解除]を[AVミュート]に設定 しているときは[黒]になります。



接続する機器により、端子名称、位置や向きが異なります。

コンピューターの接続

コンピューターの映像を投写するには、以下の方法で接続します。

● 同梱のコンピューターケーブルを使用するとき

コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、コンピューターの音声出力端子と本機のAudio1入力端子を接続します。

⑦ 市販の5BNCディスプレイケーブルを使用するとき コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のBNC入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、コンピューターの音声出力端子と本機のAudio2入力端子を接続します。

● 市販のHDMIケーブルを使用するとき

コンピューターのHDMI端子と本機のHDMI入力端子を接続します。 映像の投写と同時に、コンピューターの音声も転送できます。

市販のDisplayPortケーブルを使用するとき

コンピューターのDisplayPort端子と本機のDisplayPort入力端子を接続します。 映像の投写と同時に、コンピューターの音声も転送できます。

 \langle





🄊 • [音声出力設定]で出力する音声を切り替えられます。

- ☞ [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] p.95
- HDMIケーブルまたはDisplayPortケーブルから音声が転送されないときは、市販のオーディオケーブルでAudio3端子に音声を入力します。[HDMI音声出力]または[DisplayPort音声出力]を[音声入力3]に設定してください。
- ☞ [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] [HDMI音声出力]、[DisplayPort音声出力] p.95
- 市販のDisplayPortケーブルにはロックがついているものがあります。ケーブルを取り外すときは、ケーブルのコネクター部分にあるボタンを押しながら ケーブルを抜いてください。



映像機器の接続

ビデオ映像を投写するには、以下の方法で接続します。

● 市販のビデオケーブルを使用するとき

映像機器のビデオ出力端子と本機のVideo入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio-L/R入力端子を接続します。

- ⑦ 市販のS-ビデオケーブルを使用するとき
 映像機器のS-ビデオ出力端子と本機のS-Video入力端子を接続します。
 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio-L/R入力端子を接続します。
- ⑥ オプションのコンポーネントビデオケーブル(D-sub/コンポーネント変換)を使用するとき
 - ☞「オプション」 p.170

映像機器のコンポーネント出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio1入力端子を接続します。

- ④ 市販のコンポーネントビデオケーブル(RCA)とBNC/RCAアダプターを使用するとき
 映像機器のコンポーネント出力端子と本機のBNC入力端子(R/Cr/Pr、G/Y、B/Cb/Pb)を接続します。
 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio2入力端子を接続します。
- 市販のHDMIケーブルを使用するとき

映像機器のHDMI端子と本機のHDMI入力端子を接続します。 映像の投写と同時に、映像機器の音声も転送できます。 接続する





注意

• 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。

• プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。



A CONTRACT • [音声出力設定]で出力する音声を切り替えられます。

- [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] p.95
- HDMIケーブルから音声が転送されないときは、市販のオーディオケーブルでAudio3端子に音声を入力します。「HDMI音声出力]を「音声入力3]に設定し てください。
- [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] [HDMI音声出力] p.95
- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続してください。
- 市販の2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは、「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

外部機器の接続

外部モニターやスピーカーを接続すると、映像や音声を外部に出力できます。

● 映像を外部モニターに出力するとき

外部モニターに付属のケーブルで、外部モニターと本機のMonitor Out端子を接続します。

② 音声を外部スピーカーに出力するとき

市販のオーディオケーブルで外部スピーカーと本機のAudio Out端子を接続します。







LANケーブルの接続

市販の100BASE-TXまたは10BASE-TタイプのLANケーブルで、ネットワークハブなどのLAN端子と本機のLAN端子を接続します。 コンピューターとプロジェクターをネットワークで接続して映像を投写したり、プロジェクターの状態を確認したりできます。



誤作動防止のために、LANケーブルはカテゴリー5以上のシールド付きをお使いください。

HDBaseTトランスミッターの接続

市販の100BASE-TXタイプのLANケーブルで、オプション品のHDBaseTトランスミッターを接続します。





☞「オプション」p.170





● [拡張設定] - [HDBaseT設定] - [Extron XTP] p.95



無線LANユニットの取り付け

1 エアフィルターカバーを開けます。

エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカ バーを開けます。





無線LANユニットのストッパーを外します。



3 無線LANユニットを取り付けます。











ケーブルカバーの取り付け

ケーブルカバーを装着すると、雑然としたケーブル類をきれいに包み隠 しスッキリした外観となります。(イラストは天吊り設置時のもので す。)

取り付け方



ケーブル類を結束バンド(市販品)で束ねます。



2 ケーブルカバーの突起を、本機背面の差込口(2ヶ所)に差し込みます。



3 ケーブルカバーのネジ(2ヵ所)を締めます。(ネジは手で締められます。)





基本的な使い方

ここでは、映像の投写方法と映像補正方法について説明しています。

投写する





複数の機器を接続しているときは、目的の映像が投写されるまでリモコンの【入力検出】ボタンまたは操作パネルの【入力検出】ボタンを繰り返し押します。

ビデオ機器を接続しているときは、再生状態にしてから操作を開始して ください。



リモコンで目的の映像に切り替える

以下のリモコンのボタンを押すと、目的の映像に直接切り替えることが できます。

各ボタンに対応する入力端子は以下の通りです。



⑤ ネットワークで接続しているコンピューターの映像に切り替わります。

音量を調整する

音量を調整するには、以下の方法があります。

リモコンの【音量】ボタンを押して調整する。
 【Φ】音量を下げます。
 【Φ】音量を上げます。



- •環境設定メニューから調整する。
- ☞ [設定] [音量] p.94



初めから音量を上げすぎないでください。 突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。電源を切る 前に音量(ボリューム)を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてくだ さい。

リモコン



映像のゆがみを補正する

投写映像のゆがみを補正するには、以下の方法があります。

- タテヨコ補正
 - タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。
- ☞「タテヨコ補正」p.52



- Quick Corner
- 4つのコーナーを個別に補正します。
- ☞ [Quick Corner] p.53



• 弓形補正

スクリーンのたるみや縮みによる湾曲した映像のゆがみを微調整できます。

☞「弓形補正」p.54

● ポイント補正

部分的に発生するわずかなゆがみを補正したり、本機を複数台並べて 投写するときに映像の重なり合う部分の位置を調整します。

☞「ポイント補正」p.55



タテヨコ補正

タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。スクリーンに対して本機の傾斜角度が、上下方向と左右方向それぞれ30°までであれば補正できます。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 🗩 [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。
- 【タテヨコ】を選択し【→】ボタンを押します。

「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、【→】ボタンを押します。

【▲】【▼】ボタンで補正方法を選び、【▲】【▶】ボタンで補正します。





[戻る]:戻る[◆]:選択[◆]:調整	【メニュー】:終了
【初期値】:リセット	

タテ補正





Ouick Corner

5

1

スクリーンに合わせて投写映像の4つのコーナーを個別に補正します。

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2

3

- [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。
- [Quick Corner]を選択し【→】ボタンを押します。

「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあ ります。」と表示されたときは、もう一度【→】ボタンを押しま す。

補正するコーナーを【▲】【▼】【◆】【▶】ボタンで選択して、【→】 4 ボタンを押します。



投写映像を調整する



5

【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでコーナーの位置を補正します。

【→】ボタンを押すと、手順4の補正するエリアを選択する画面が 表示されます。

補正中に「これ以上調整できません。」と表示されたときは、グ レーの三角で示す部分が補正量の限界に達したことを示していま す。



[戻る]/[④]:戻る



6 手順4と5を繰り返して補正が必要なコーナーすべてを補正しま **क**

補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

弓形補正

映像の湾曲ゆがみを微調整する機能です。

各方向に0.5画素ずつ、以下の範囲内で補正できます。



上辺中央(A)、下辺中央(A')選択時:

上下方向に最大7画素、左右方向に最大3画素の範囲で補正できます。

その他の補正点を選択時:

上下方向に最大7画素、左右方向に最大110画素の範囲で補正できます。

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

[設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。 2

- [弓形補正]を選択し【→】ボタンを押します。 3 「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあ ります。」と表示されたときは、【→】ボタンを押します。
- 補正する箇所を【▲】【▼】【◆】【▶】ボタンで選択して【→】ボタン 4 を押します。





頂点を選択すると、隣接する2つの辺を調整できます。

【戻る】ボタンを約2秒間押し続けると、初期化実行確認画面が表示されます。
弓形補正で補正した結果を初期化する場合は[はい]を選択してください。

5

【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで辺の位置を補正します。



補正中に以下の画面が表示されたときは、グレーの三角で示す部 分が補正量の限界に達したことを示しています。



6 【戻る】ボタンを押して、前の画面に戻ります。
 7 手順4~6を繰り返して、補正が必要な箇所すべてを補正します。
 8 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

ポイント補正

部分的に発生するわずかなゆがみを補正したり、映像の重なり合う部分 の位置を調整します。

投写画像を格子で区切り、格子の交点を上下左右に移動させることで投 写画面のゆがみを補正することができます。

各方向にそれぞれ0.5画素ずつ、上下方向に最大7画素、左右方向に最大 32画素の範囲で補正できます。







2

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

[設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。

[ポイント補正]を選択し【→】ボタンを押します。 3 「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあ ります。」と表示されたときは、もう一度【→】ボタンを押します。

[ポイント補正]を選択し【→】ボタンを押します。 4

「ポイント補正]	戻る	
(<mark>ポイント補正</mark> パターン色 初期化	<mark>⊕3x3</mark> ≙	
 【戻る】:戻る【◆】:選択【❹】:決定		【メニュー]: 終了

「ポイント補正]:ポイント補正を行います。

[パターン色]:補正時に表示する格子の色を選択します。 [初期化]:[ポイント補正]の補正値、設定値をすべて初期値に 戻します。

- 格子の数([3x3]、[5x5]、[9x9])を選択し【→】ボタンを押しま 5 す。
- 【▲】【▼】【◆】【◆】【◆】ボタンでガイドを補正したいポイントに合わ 6 せ、【→】ボタンを押します。





続けて他のポイントを修正する場合は、【戻る】ボタンを押して前 の画面に戻り、手順6、7を行います。



補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。 8

映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)

投写時の環境に応じて次の設定から選択するだけで、簡単に最適な画質 で投写できます。モードによって投写の明るさが変わります。

56



モード名	使い方
ダイナミック	ー番明るいモードです。明るい部屋での使用に最 適です。
プレゼンテーション	鮮やかで臨場感のある映像になります。明るい部 屋で、プレゼンテーションを行ったり、テレビ番 組を楽しむのに適しています。
シアター	自然な色合いの映像になります。暗い部屋で、映 画を楽しむのに適しています。
sRGB	<u>sRGB</u> [▶] に準拠した映像になり、色が忠実に再現さ れます。写真などの静止画を投写するのに適して います。
DICOM SIM [®]	陰影のくっきりした映像になります。エックス線 写真などの医用画像を投写するのに最適です。な お、本機は医療機器ではありませんので、医療診 断の用途ではご利用いただけません。
マルチプロジェクション	各映像の色のトーンの違いを最小化します。複数 のプロジェクターを利用して投写するのに最適で す。

※ RGB信号入力時と入力ソースがLANのときのみ選択できます。

【カラーモード】ボタンを押すたびに画面上にカラーモード名が表示さ れ、カラーモードが切り替わります。

リモコン





1



オートアイリス(自動絞り)を設定する

表示される映像の明るさに合わせて、光量を自動的に設定することで、 奥行きと深みのある画像が楽しめます。



[エッジブレンディング]が[オン]のときはオートアイリスは無効です。

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2 [画質調整]から[オートアイリス]を選択して【→】ボタンを押します。

画質調整	0	
映像	ー カラーモード 明るさ	ダイナミック 0
設定	ー コントラスト 色の濃さ	0
拡張設定	 一世合い シャープネス 会温度 	スタンダード
ネットワーク	ビ温度 アドバンスト オートアイリス	
情報	初期化	
初期化		
	▲]·躁捉【 △]· 決定	

- 3 [高速]を選択し【→】ボタンを押します。
 オートアイリスの動作音が気になる場合は[標準]に設定してください。
 設定値はカラーモードごとに保存されます。
- 4 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。

投写映像のアスペクト比を切り替える

入力信号の種類、縦横比、解像度に合わせて、投写映像の<u>アスペクト</u> <u>比</u>→を切り替えます。

スクリーンタイプの設定により、選択できるアスペクトモードは異なり ます。



☞「スクリーン設定」p.28



切り替え方法

リモコンの【アスペクト】ボタンを押すたびに画面上にアスペクトモー ド名が表示され、アスペクト比が切り替わります。

リモコン





アスペクトモード	説明
オート	入力した信号の情報に基づき適切なアスペクト比で 投写します。
ノーマル	入力した映像のアスペクト比のまま投写します。
4:3	4:3 のアスペクト比で投写します。
16:9	16:9のアスペクト比で投写します。
フル	画面いっぱいに投写します。
ズーム	入力した映像のアスペクト比のまま横方向が画面 いっぱいになるように投写します。画面からはみ出 した分は投写されません。
リアル	入力した映像の解像度のまま画面の中央に投写しま す。画面からはみ出した分は投写されません。

 ・ アスペクト比は環境設定メニューからも設定できます。 ☞ [映像]-[アスペクト] p.92

アスペクトモードは以下の表のように切り替わります。
 また、表内の画面図で次の色は表示されない領域を表します。
 ■:スクリーンタイプの設定により映像が表示されない領域。
 ■:アスペクトモードの設定により映像が表示されない領域。

EB-G6770WU/EB-G6570WU/EB-G6270W/EB-G6070W

スクリーンタイプの設定:16:10



※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:9





※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:4:3

	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
オート/ノーマル			
4:3		$\begin{array}{c} 0 \\ 0 \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ 0 \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ 0 \end{array}$	
16:9			

	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
リアル※			

※ コンピューター映像と、HDMI入力端子/HDBaseT端子からの映像のみ。入力 信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

EB-G6370

スクリーンタイプの設定:4:3



※ コンピューター映像と、HDMI入力端子/HDBaseT端子からの映像のみ。入力 信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:9



	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
オート/ノーマル		$\circ \bigcirc \circ$	
フル			
ズーム			
リアル※			

※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:10



	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
リアル*			

※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

画質を調整する

色相・彩度・明度の調整

R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、 色相、彩度、明度を調整します。

設定は環境設定メニューから行います。

☞ [画質調整] - [アドバンスト] - [RGBCMY] p.91



ガンマの調整

接続する機器の違いにより生じる、投写映像の発色の違いを調整しま す。

設定は環境設定メニューから行います。



☞ [画質調整] - [アドバンスト] - [ガンマ] p.91

補正値を選んで調整する

☞ [画質調整] - [アドバンスト] - [ガンマ] p.91



数値が大きいほど、映像の暗い部分が明るくなり、明るい部分は色の濃 淡が小さくなります。数値を小さくすると、映像全体の明るさを抑えて メリハリのある映像になります。

[画質調整]メニューの[カラーモード]で[DICOM SIM]を選択したときは、投写サイズに応じた補正値を選択します。

- 投写サイズが120インチ以下:より小さい数値を選択します。
- 投写サイズが120インチ以上:より大きい数値を選択します。

お使いの設置環境やスクリーンの仕様によっては、医用画像を正し く再現できない場合があります。

映像を見ながら調整する

● [画質調整] - [アドバンスト] - [ガンマ] - [カスタム] - [映像から調整する] p.91

投写中の映像に表示されるカーソルで明るさを変更したい場所を選び、 【↓】ボタンを押します。【▲】【▼】ボタンで調整します。





ガンマ調整グラフで調整する

 ● [画質調整] - [アドバンスト] - [ガンマ] - [カスタム] - [グラフ から調整する] p.91

ガンマ調整グラフを見ながら調整します。





フレーム補間(EB-G6770WU/EB-G6570WUのみ)

前後のコマから中間のコマを自動生成し補間することで、滑らかな映像 にします。速い動きのある映像など、コマ飛びのような動きのぎこちな さが解消されます。

設定は環境設定メニューから行います。

☞ [映像] - [フレーム補問] p.92



[弱]、[標準]、[強]で補間の加減を選択できます。設定変更後、ノイズなどが気になるときは、[オフ]に設定してください。



便利な機能

ここでは、プレゼンテーションなどに効果的な機能と、セキュリティー機能について説明しています。



複数台のプロジェクターを並べてワイドな映像として投写するとき、プロジェクター間の明るさや色合いの個体差を調整したり、つなぎ目を目立たなくできます。

複数台のプロジェクターを並べて投写するには大きく分けて2種類の方 法があります。



● それぞれのプロジェクターで、同じ画を投写し、表示倍率変更機能を 用いて大きな映像として投写する方法



どちらの場合も基本的な設定の流れは同じですが、 ^④では投写位置を調 整するときに表示倍率機能を使います。 ☞「映像を切り出して表示する(表示倍率変更)」 p.69 ここでは◎を例にして説明を行います。

- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しませんので、 フォーカス/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写し始めて から30分以上たってから行うことをお勧めします。
 - [幾何学歪み補正]の補正値が大きいと、投写映像を重ねたとき に、映像の位置を合わせるのが困難になります。
 - テストパターンを表示させると、映像機器を接続せずに投写状態 を調整できます。
 - ☞「テストパターンを表示する」p.30
 - 拡大・縮小などの処理を加えずにそのまま表示できるドットバイドットの画像を使うと補正作業を簡単に行えます。

事前の準備

以下の手順で準備をします。



プロジェクターとリモコンにIDを設定します。

●「プロジェクターIDを設定する」p.35



2 以下の順番(補正量の大きい順番)で映像の投写位置を調整しま す。

- (1) 本体の位置(向き)
 - ☞ 「設置設定」 p.27
- (2) レンズシフト/ズーム
 - ●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.31
 - ☞「映像のサイズを調整する」 p.33
- (3) 映像の4つのコーナーを補正
 - ♥ Quick Corner p.53
- (4) 投写映像を合わせたときのわずかな位置ずれを補正
 - ☞「ポイント補正」 p.55
- 3 リモコンの【カラーモード】ボタンで、【カラーモード】を【マルチ プロジェクション】に設定します。

3D映像を投写するときは、[3Dマルチプロジェクション]に 設定します。

4 必要に応じて、画面全体の色味のバランスを調整します。 ☞「ユニフォーミティー」p.149

映像のつなぎ目を補正する(エッジブレンディン グ)

本機を複数台並べて投写するとき、映像のつなぎ目を目立たなくします。





ランプの明るさの調整

エッジブレンディングを行う前に、それぞれのプロジェクターのランプ 個体の明るさが同じになるように調整します。

ー番暗いランプを基準に調整してください。明るさは5段階で調整できます。

◆ ● [節電モード]を[オフ]に設定してください。

- [明るさレベル]を調整しても、それぞれのランプの明るさが完全 に一致しない場合があります。
- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 3 [明るさレベル]を選び、【→】ボタンを押します。
- 4 明るさを[1]~[5]で選びます。
- 「戻る」ボタンを押して、前の画面に戻ります。

エッジブレンディングを行う

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88
- [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 3 [エッジブレンディング]を選び、【→】ボタンを押します。 以下の画面が表示されます。



画質調整	【エッジブレンディング】	展る
映像	(エッジブレンディング	
設定	エッジ位置(上) エッジ位置(下) エッジ位置(左)	オフ
拡張設定 🔹	エッジ位置(左) エッジ位置(右)	
ネットワーク	マーカー	
「青報	マーカー色	パターン1
初期化		

【戻る]:戻る【◆]:選択【❹]:決定 【メニュー]:終了

サブメニュー	機能	
エッジブレンディング	[オン]に設定すると、本機のエッジブレン ディング機能が有効になります。マルチスク リーンで投写しないときは、[オフ]に設定し ます。	
エ ッ ジ 位 置 (上)/(下)/(右)/(左)	[ブレンディング]:[オン]に設定すると、 設定中の方向に対してエッジブレンディング 機能が有効になり、ブレンド範囲にグラデー ションをかけます。 [ブレンド範囲]:グラデーションをかける範 囲を調整します。1画素単位での調整が可能 です。範囲の最大は解像度の45%です。	
ブレンド曲線	グラデーションのかけ方を3通りの中から選 択できます。	
マーカー	[オン]に設定すると、エッジブレンディングの設定範囲にマーカーが表示されます。	
パターン表示	[オン]に設定すると、エッジブレンディングの設定範囲の位置を合わせるためのパターンが表示されます。	

サブメニュー	機能	
マーカー色	マーカーの色の組み合わせを3通りの中から 選択できます。	

4 エッジブレンディングを有効にします。

- (1) [エッジブレンディング]を選び、【→】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【→】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。

5 マーカーを表示します。

- (1) [マーカー]を選び、【→】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【→】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。



6 パターンを表示します。

- (1) [パターン表示]を選び、【↓】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【→】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。

7 エッジ位置(上)/(下)/(右)/(左)を設定します。

- (1) エッジブレンディングを設定する[エッジ位置(上)]/[エッジ位置
 (下)]/[エッジ位置(右)]/[エッジ位置(左)]を選び、【→】ボタンを 押します。
- (2) [ブレンディング]を選び、【→】ボタンを押します。
- (3) [オン]を選び、【→】ボタンを押します。
- (4) 【戻る】ボタンを押します。



(5) [ブレンド範囲]でグラデーションをかける範囲を調整します。 映像の重なり合う範囲とマーカーの位置が等しくなる値が最適に なります。





- (6) 【戻る】ボタンを押します。
- 8

ブレンド曲線を設定します。

- (1) [ブレンド曲線]を選び、【→】ボタンを押します。
- (2) グラデーションのかけ方を[1]~[3]から選び、【→】ボタンを押します。
 映像のつなぎ目が補正されます。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。
- 9 [マーカー]と[パターン表示]を[オフ]にします。
- 10 【メニュー】ボタンを押して終了します。

色合わせ(微調整)を行う

エッジブレンディングで補正した投写映像の明るさや色合いのバランス を調整するには、以下の手順で行います。



- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 3 [マルチスクリーン]を選び、【↓】ボタンを押します。 以下の画面が表示されます。

【 <u>マルチスクリーン】</u>		展る
〔調整レベル	- レベル 0 🔵 💷	O
(明るさ補正	0 •	
(色補正 (緑-赤)	0 G 🚺 🗖 🗖	OR)
色補正(青-黄)	0 В 🚺 📃 🗌	O Y O

【戻る]:戻る【◆]:選択【◆]:調整 【メニュー]:終了

[調整レベル]:白-グレー-黒まで5つのレベルがあります。それぞれのレベルに対して調整を行います。

[明るさ補正]:明るさを全白から全黒の間で色階調ごとに調整します。

[色補正(緑-赤)]:緑~赤の色味を調整します

[色補正(青-黄)]:青~黄の色味を調整します。





5

[調整レベル]を選択し、【 ◀】【 ▶】ボタンで調整レベルを設定します。

| [明るさ補正]を選択し、【◀】【▶】ボタンで明るさを調整します。

マルチプロジェクション機能

7

8



- 6 [色補正(緑-赤)]または[色補正(青-黄)]を選択し、【◀】【▶】ボタンで色味をそれぞれ調整します。
 - 手順4に戻り、それぞれのレベルで調整を行います。
 - 調整を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

映像を切り出して表示する(表示倍率変更)

投写中の映像を部分的に切り出して表示します。他のプロジェクターの 投写映像と合わせて、1つの大きな映像を作ります。

11 映像を投写し、【メニュー】ボタンを押します。

- ☞「環境設定メニューの操作」p.88
- 🗩 [映像]から[表示倍率変更]を選びます。

【表示倍率変更】を[オン]にします。

- (1) [表示倍率変更]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

4 [表示倍率モード]を設定します。

(1) [表示倍率モード]を選択し、【→】ボタンを押します。

(2) [ズーム表示]、[フル表示]のいずれかを選び、【→】ボタンを押します。

[ズーム表示]:現在表示している映像のサイズを基準にして調整 します。



[フル表示]:プロジェクターのパネルサイズ(映像を表示できる 最大領域)を基準にして調整します。







(3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。



5 表示倍率を調整します。

【▲】【▼】ボタンで調整方法を選択し、【▲】【▶】ボタンで調整します。

[-] [+]: 垂直方向、水平方向同時に映像を拡大/縮小します。

[タテ倍率]:垂直方向に映像を拡大/縮小します。

[ヨコ倍率]:水平方向に映像を拡大/縮小します。

6 [映像表示範囲]を調整します。

- (1) [映像表示範囲]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (2) 【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで映像をスクロールします。
 画面を見ながら、それぞれの映像の座標やサイズを調整します。
- (3) 【メニュー】ボタンを押して終了します。

投写機能



操作方法 2種類の映像を同時に投写する(2画面) 2 つの入力ソースからの映像を、1 つのスクリーンの左右に同時に投写 2画面で投写する できます。 投写中にリモコンの【2画面】ボタンを押します。 1 投写している入力ソースの映像が左画面に投写されます。 リモコン 初期値 2画面 音量 (1) \oplus () Q ユーザー2] ユーザー3 ユーザー1 AN AN 環境設定メニューからも同様の操作ができます。 ☞ [設定]-[2画面] p.94 ・以下の入力ソースの組み合わせは、2画面で投写できません。 【メニュー】ボタンを押します。 2 コンピューター - BNC、S-ビデオ - ビデオ、HDMI - HDBaseT 2画面設定画面が表示されます。 同じ入力ソースを左右の画面に投写することはできません。 【2画面設定】 画面サイズ **●**均等 入力ソース 左右画面入替 音声切替 オート 2画面終了 [●]:選択[❷]:決定 【メニュー]:終了 [入力ソース]を選択して【→】ボタンを押します。 3





[左画面]、[右画面]でそれぞれ投写する入力ソースを選択しま す。



- ●「リモコンで目的の映像に切り替える」p.51

5 [実行]を選択して【→】ボタンを押します。

2画面で投写中に各画面の入力ソースを切り替えるときは、手順2 から始めます。

左画面/右画面を入れ替える

投写映像を左右で入れ替えるときは、以下の操作を行います。



- 2
 - [左右画面入替]を選択して【→】ボタンを押します。 投写映像の左右が入れ替わります。



左画面/右画面の画面サイズを切り替える

- 2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- ▶ [画面サイズ]を選択して【→】ボタンを押します。
- 3 表示したい画面サイズを選択して【→】ボタンを押します。




画面サイズ設定後の投写イメージは以下のとおりです。







「左拡大]

[右拡大]



• 左画面、右画面の両方を同時に拡大することはできません。

- 片方の画面を拡大したときは、もう片方の画面は縮小されます。
- 入力している映像信号によっては、[均等]に設定しても左右の画 面が同じサイズに見えない場合があります。

音声を切り替える

2

| 2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。

[音声切替]を選択して【→】を押します。

出力する音声を選択して【↩】ボタンを押します。

[オート]を選択すると、サイズの大きな画面の音声が出力されま す。

画面サイズが同じときは左画面の音声が出力されます。

【音声切替】		戻る 🕘 📃
	┃オート ┃左画面 ┃右画面	

2画面を終了する

3

2回面を終了するときは、【戻る】ボタンを押します。 以下の操作でも2回面を終了できます。

- リモコンの【2画面】ボタンを押す。
- 2画面設定画面で[2画面終了]を選択する。 p.71

2画面で投写中の制限事項

操作に関する制限事項

2画面で投写中は、以下の操作はできません。

- •環境設定メニューの設定
- Eズーム
- アスペクトモードの切り替え
- リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、【ユーザー3】ボタンでの操作

- ヘルプを表示できるのは、映像信号が入力されていないとき、または
 異常・警告通知が表示されたときのみです。
- ユーザーロゴは表示されません。

映像に関する制限事項

- 右画面の映像には、[画質調整]メニューの初期値が適用されます。
 ただし、[カラーモード]、[色温度]、[アドバンスト]は、左画面で
 投写している映像の設定値が適用されます。また、[映像]メニューの
 [フレーム補間]も、左画面で投写している映像の設定値が適用されます。
- [オートアイリス]は機能しません。
- [画質調整] [オートアイリス] p.91

映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)

スクリーンの映像を消して聴衆を話しに集中させたいときや、ファイル の切り替え操作などを見せたくないときに使います。



【A/Vミュート】ボタンを押すたびにA/Vミュートが実行/解除されます。



 ●環境設定メニューの「A/Vミュート解除]を「A/Vミュート]に設定 すると、A/Vミュートを実行したまま以下の操作ができます。 ● [拡張設定] - [動作設定] - [A/Vミュート解除] p.95 - リモコンの入力切り替えボタンで入力ソースを切り替える。 ☞「リモコンで目的の映像に切り替える」p.51 - 通信コマンドを使ってコンピューターから本機を制御する。 ● 「監視と制御 | p.158 【A/Vミュート】ボタンを押す、またはA/Vミュートをオフにするコ マンドを送信したときのみA/Vミュートが解除されます。 ● 動画の場合は、A/Vミュート中も映像と音声は進んでいますので、 遮断したときの場面からは再開できません。 •【A/Vミュート】ボタンを押したときに表示される画面は、環境設 定メニューから選択できます。 ● [拡張設定]-[表示設定]-[A/Vミュート] p.95 • A/Vミュート中もランプは点灯しているので、ランプ点灯時間に 累積されます。

映像を停止させる(静止)

静止を実行したときの画面が投写されたままになりますので、動画の一 場面を静止画で投写できます。また、ファイル切り替えの前に静止を実 行すれば、操作内容を投写せずに操作できます。

TOP



【静止】ボタンを押すたびに静止が実行/解除されます。

リモコン



A State • 音声は停止しません。

- ●動画の場合は、停止している間も映像は進んでいますので、静止 したときの場面からは再開できません。
- •環境設定メニューやヘルプを表示中に【静止】ボタンを押すと、表 示中のメニュー・ヘルプは消去されます。
- Eズーム実行中も、静止機能で停止できます。

映像を部分的に拡大する(Eズーム)

グラフや表の細目などを拡大して見せたいときに便利です。



Eズームを開始します。

【⊕】ボタンを押すと、ターゲットスコープ(【Ⅰ)が表示されます。





拡大表示したい部分にターゲットスコープ(🕀)を移動させます。

リモコン











【⊕】ボタン:押すたびに拡大され ます。ボタンを押し続けると、す ばやく拡大できます。

【^Q】ボタン:拡大した結果を縮小 します。

【戻る】ボタン:Eズームを解除しま す。





☞ [映像] - [表示倍率変更] p.92

ユーザーロゴの登録

現在表示している映像をユーザーロゴとして登録します。



- ユーザーロゴとして登録したい映像を投写し、【メニュー】ボタン を押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88



[拡張設定]から[ユーザーロゴ]を選びます。

- 「パスワードプロテクト]で[ユーザーロゴ保護]を[オン]
 に設定しているときは、メッセージが表示され操作することはできません。[ユーザーロゴ保護]を[オフ]にしてから操作してください。
 「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」p.82
 - 幾何学歪み補正、Eズーム、アスペクトを行っているときに [ユーザーロゴ]を選択すると、実行している機能は一時的 に解除されます。

3 「現在投写されている映像の一部をユーザーロゴとして使いますか?」と表示されるので、[はい]を選択します。



4 登録する映像と選択枠が表示されるので、ユーザーロゴとして使う位置を選択します。

プロジェクターの操作パネルでも同様の操作を行えます。







登録できるサイズは400x300ドットです。

- 5 【→】ボタンを押すと「この映像を使用しますか?」と表示されるので、[はい]を選択します。
- 6 表示倍率設定画面で倍率を選択します。
- 【2 「この映像を保存しますか?」とメッセージが表示されるので、 [はい]を選択します。

映像が保存されます。保存が終了すると「ユーザーロゴの設定が 終了しました。」とメッセージが表示されます。



ユーザーロゴの登録を実行すると、先に登録されているユー ザーロゴは消去されます。

メモリー機能



表示している映像の設定値をメモリーとして登録し、必要なときに呼び 出せます。以下のメニュー項目の設定値が登録されます。

トップメニュー	サブメニュー
画質調整	全ての設定項目
映像	3D設定 プログレッシブ変換 フレーム補問 ノイズリダクション モスキートNR ビデオレベル 表示倍率変更 オーバースキャン 映像処理
設定	節電モード
拡張設定	明るさレベル エッジブレンディング マルチスクリーン



3 目的の機能を選択し、【→】ボタンを押します。

[メモリー呼出]、[メモリー登録]は映像を表示中のみ実行でき ます。

メモリーの登録/呼び出し/削除

- 1 映像を表示中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88
- 2
- [設定]から[メモリー]を選択します。



画質調整	[メモリー]	、 戻る 🔮 🔵
映像	メモリー呼出	
設定	クモリー 登 メモリー 削除 メモリー 削除 メモリー	
拡張設定	メモリー名称変更	
ネットワーク		
「青報		
初期化		

機能	説明
[メモリー呼出]	登録したメモリーを呼び出します。メモリー 名を選択し【 →】ボタンを押すと、表示中の 映像の設定値が選択したメモリーの設定値に 変更されます。
[メモリー登録]	表示中の映像の設定値をメモリーに登録しま す。メモリー名を選び、【 ←】ボタンを押す と設定値が登録されます。
[メモリー削除]	登録したメモリーを削除します。メモリー名 を選択し、【↓】ボタンを押すとメッセージ が表示されます。[はい]を選択し、【↓】ボ タンを押すと選択したメモリーが削除されま す。すべてのメモリーを削除するときは、 [メモリー初期化]から行います。 ● [初期化]-[メモリー初期化]p.111

機能	説明
[メモリー名称変更]	メモリー名を変更します。変更するメモリー
	名を選択し、【→】ボタンを押します。ソフ
	トキーボードでメモリー名を入力します。
	☞「ソフトキーボードの操作」 p.101
	入力が終了したら[Finish]にカーソルを合わ
	せて、【↓】ボタンを押します。

メモリーが登録されているときは、メモリー名と、そのカラー モードが表示されます。

()Memory1	O sRGB
I Memory2 I Memory3 I Memory4 I Memory5 I Memory6 I Memory7 I Memory8 I Memory9 I Memory10	DICOM SIM

・最大で10種類のメモリーを登録できます。 • メモリー名の左のマークが緑色のときは登録済みです。登 録済みのメモリー名を選択したときは、上書きを確認する メッセージが表示されます。[はい]を選択すると、以前の 内容を消去し、現在の設定を登録します。

スケジュール機能

特定の日、あるいは毎週の決まった時間に電源のオン/オフを行ったり、 入力ソースを切り替えるなど、スケジュールに登録したイベントを自動 的に実行することができます。イベントは30個まで登録できます。

▲ 警告

燃えやすい物をプロジェクターのレンズの前に置かないでください。スケ ジュール機能により、プロジェクターの電源がオンになり、火災の原因と なることがあります。

スケジュールを登録する

・本機の日付/時刻を設定または調整するときは、環境設定メニューの[日付&時刻]で行います。
☞「時刻の設定」p.36
 [パスワードプロテクト]の[時刻/スケジュール保護]を[オン]にしていると、スケジュール機能に関する設定の変更はできません。[時刻/スケジュール保護]を[オフ]にしてから設定を変更してください。
☞「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」p.82

設定方法

3



- ☞「環境設定メニューの操作」p.88
- [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。 2
 - [スケジュール]から[新規追加]を選びます。





スケジュールの内容を設定します。

サブメニュー名	機能
イベント設定	イベント実行時のプロジェクターの動作を設 定します。特にイベント実行時の動作を指定 しない項目は[変更しない]を選択します。 以下の項目の動作を設定できます。 ● 電源 ● 入力ソース ● 節電モード ● A/Vミュート ● 音量
日付/時刻設定	イベントを実行する日付や曜日、時刻を設定 します。日付や時刻の入力はソフトキーボー ドで行います。 ●「ソフトキーボードの操作」p.101 入力が終了したら[Finish]にカーソルを合わ せ、【→】ボタンを押します。



TOP

スケジュール機能





[保存]を選択し、【↩】ボタンを押します。

引き続きスケジュールを登録するときは手順3から手順5を行います。



[設定完了]を選択し、[はい]を選択して、登録を終了します。

【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンでカーソルを移動すると、その日に登録されてい るスケジュールを確認できます。

スケジュールを編集する

- 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88
- [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。
- 【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンで編集するスケジュールが登録されている日付に カーソルを合わせます。





編集するスケジュールにカーソルを合わせ、【戻る】ボタンを押します。



スケジュール機能





5

6

表示されるメニューから編集を行います。



サブメニュー名	機能
有効/無効	選択したスケジュールを有効または無効にします。スケジュールが有効のときは、インジケーターが緑色に点灯します。
編集	選択したスケジュールの内容を編集します。 [保存]を選択し、【↓】ボタンを押して編集 を終了します。
削除	選択したスケジュールを削除します。
新規追加	スケジュールを新規に登録します。[保存]を 選択し、【 →】ボタンを押して登録を終了し ます。





本機には、次の充実したセキュリティー機能が備わっています。

- パスワードプロテクト
 本機を使用する人を制限・管理できます。
- 操作ボタンロック/リモコンボタンロック
 本機の設定を無断で変更されたり、いたずらされるのを防止できます。
- ☞「操作を制限する」p.84
- 盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように、盗難防止の機構が備わっています。

☞「盗難防止用ロック」p.85

利用者を管理する(パスワードプロテクト)

パスワードプロテクト機能を有効にすると、電源を入れてもパスワード を知らない人は投写できません。さらに、電源を入れたときに表示され る社名ロゴ等を変更できなくなります。この結果、本機を持ち出しても 使用できないため、盗難等の防止につながります。ご購入時は、パス ワードプロテクト機能は無効になっています。

パスワードプロテクトの種類

本機のパスワードプロテクトは利用シーンに応じて次の4種類の設定が できます。

• [電源投入時]

[電源投入時]を[オン]にすると、電源コードで本機とコンセントを 接続後、最初に電源を入れたとき(ダイレクトパワーオンも同様)に、 事前に設定してあるパスワードの入力が要求されます。正しいパス ワードを入力しないと、投写は開始しません。 • [ユーザーロゴ保護]

せっかくプロジェクターの所有者を明示するためにユーザーロゴを登録していても、ロゴ表示を変更されては意味がありません。[ユーザーロゴ保護]を[オン]にすると、ユーザーロゴに関する次の設定変更を禁止できます。

- ユーザーロゴのキャプチャー
- [表示設定]の[背景表示]、[スタートアップスクリーン]、[A/V ミュート]の設定
 - [拡張設定]-[表示設定] p.95
- [ネットワーク保護] [ネットワーク保護]を[オン]にすると、[ネットワーク]の設定変更 を禁止できます。
 - ☞「ネットワークメニュー」 p.99
- ・[時刻/スケジュール保護]を[オン]にすると、本機のシステム時刻や スケジュール設定の変更を禁止できます。

パスワードプロテクトの設定方法

パスワードプロテクトの設定は、下記の手順で行います。

1 投写中に【静止】ボタンを約5秒間押し続けます。

パスワードプロテクト設定メニューが表示されます。

リモコン



セキュリティー機能





2 設定したいパスワードプロテクトの種類を選択し、【→】ボタンを押します。

[パスワードプロテクト]		
電源投入時	❹オフ	
(ユーザーロゴ保護	オフ	
(ネットワーク保護	オフ	
(時刻/スケジュール保護	オフ	
パスワード設定		
(【◆]:選択【❹]:決定		【メニュー】:終了 〕

3

[オン]を選択し、【→】ボタンを押します。

【戻る】ボタンを押して、手順2の画面に戻ります。

4 パスワードを設定します。

- (1) [パスワード設定]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (2)「パスワードを変更しますか?」と表示されるので、[はい]を選択し、【→】ボタンを押します。初期設定でパスワードは「0000」
 に設定されています。必ず任意のパスワードに変更してください。[いいえ]を選択すると、手順2の画面に戻ります。
- (3) 【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンで4桁の 数字を入力します。入力したパスワードは「****」と表示されま す。4桁目を入力すると、確認画面に切り替わります。

(4) 入力したパスワードを再度入力します。
 「パスワード設定が終了しました。」とメッセージが表示されます。
 間違えてパスワードを入力した場合は、メッセージが表示されますのでパスワード設定をやり直してください。

 (4) 入力した場合は、メッセージが表示されますのでパスワード設定をやり直してください。

パスワードの認証

パスワードの入力画面が表示されたら、設定してあるパスワードをリモ コンで入力します。

【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンを押してパス ワードを入力します。



正しいパスワードを入力すると、一時的にパスワードプロテクトが解除 されます。



注意

- パスワードに関してお問い合わせいただいた際は、お客様のお名前や連絡 先などをお聞きし、お客様から返送いただいた『お客様情報+正式保証書 発行カード』と照合しご本人様であることを確認させていただきます。同 梱の『お客様情報+正式保証書発行カード』に必要事項を記入して、必ず返 送してください。
- 間違ったパスワードを続けて3回入力した場合は、「プロジェクターの動作 を停止します。」と、メッセージが約5分間表示され、本機がスタンバイ状 態になります。この場合は、電源プラグを抜いて差し直し、本機の電源を 入れます。パスワードの入力を求める画面が表示されますので、パスワー ドを正しく入力してください。
- 万一、パスワードを忘れてしまったときは、画面に表示されている問い合わせコード:xxxxの番号を控えて、プロジェクターインフォメーションセンターにご連絡いただき、その指示に従ってください。
- 『お問い合わせ先』
- 上記の操作を繰り返し、間違ったパスワードを続けて30回入力した場合は、次のメッセージが表示されパスワード入力もできなくなります。「プロジェクターの動作を停止します。各修理窓口へ修理を依頼してください。」
- 『お問い合わせ先』

操作を制限する

本機には、次の2種類の操作制限機能が装備されています。

操作ボタンロック

イベントやショーなどで投写中に本機を操作できないようにしたり、 学校などで操作できるボタンを制限したいときに便利な機能です。

• リモコンボタンロック

リモコンを誤って操作することがないように、リモコンの基本操作に 必要になる主要なボタン以外の操作をできなくする機能です。

操作ボタンロック

次のどちらかを選んで本機の操作パネルのボタンをロックできます。操 作ボタンロックを行ってもリモコンからは通常どおりに操作できます。

● 全ロック

操作パネルのボタンをすべてロックします。操作パネルからは電源の オン/オフを含めまったく操作できなくなります。

● 操作ロック

2

3

操作パネルの【ひ】ボタンを除くすべてのボタンをロックします。

1 投写中に操作パネルの【①】ボタンを押して、操作ボタンロック画 面を表示します。

環境設定メニューの[操作ボタンロック]からも設定できます。

☞ [設定]-[操作ボタンロック] p.94

| 目的に応じて、[全ロック]または[操作ロック]を選択します。



確認のメッセージが表示されるので、[はい]を選びます。
設定に従い、操作パネルのボタンがロックされます。

セキュリティー機能





・操作パネルの【→】ボタンを約7秒間押し続けると、メッセージが表示され、ロックが解除されます。

リモコンボタンロック

リモコンの以下のボタンをロックできます。



【ヘルプ】ボタンを約5秒間押し続けるたびにロック/解除されます。



りモコンボタンロックが設定されていても、以下の操作は可能で す。

- リモコン受光部の設定の初期化
- リモコンボタンロックの解除

盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように、次の機構が備わっています。

• セキュリティースロット

Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティーシステムに対応し たセキュリティースロットです。 マイクロセーバーセキュリティーシステムについての詳細は、以下を ご覧ください。

- http://www.kensington.com/
- セキュリティーケーブル取付け部
 市販の盗難防止用ワイヤーロックなどを通して、机や柱などに固定できます。

セキュリティー機能



ワイヤーロックの取り付け方

盗難防止用ワイヤーロックのワイヤーを通します。

ワイヤーロックの施錠方法は、ワイヤーロックに添付の取扱説明書をご 覧ください。





環境設定メニュー

ここでは、環境設定メニューの機能と操作方法について説明しています。

環境設定メニューの操作



雇ろ

環境設定メニューの操作方法を説明します。

リモコンで操作を行ったときを例に説明していますが、操作パネルでも 同様の操作を行えます。使用できるボタンと操作はメニューの下に表示 されるガイドでご確認ください。

環境設定メニュー画面を表示します。



2画面

2 画 面

画質調整	0	(戻る 🕘)
映像	カラーモード 明るさ	ダイナミック 0
設定	コントラスト 色の濃さ	0
拡張設定	ビ合い シャープネス	スタンダード
ネットワーク	アドバンスト	+ 7
情報	初期化	
初期化		
「豆 _ス 1/「 の]・		「メニュー 1 ・終了



1

トップメニュー項目を選択します。



サブメニュー項目を選択します。 3





0 0



初期値

2回面

2画面



[設定]



ガイドに[初期値]:リセットと表示されているときは、リモ ۱ ۲ コンの【初期値】ボタンを押すと調整中の設定値が初期値に戻 ります。

【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。 5

機能一覧



環境設定メニュー一覧

お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより設定でき る項目が異なります。

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
画質調整メニュー ☞ p.91	カラーモード	ダイナミック、プレゼンテー ション、シアター、sRGB、 DICOM SIM、マルチプロジェク ション、3Dダイナミック、3Dプ レゼンテーション、3Dシア ター、3Dマルチプロジェクショ ン
	明るさ	-24~24
	コントラスト	-24~24
	色の濃さ	-32~32
	色合い	-32~32
	シャープネス	-5~5、アドバンスト
	色温度	3200K、5000K~10000K、-4~6
	アドバンスト	ガンマ、RGB、RGBCMY
	オートアイリス	オフ、標準、高速
映像メニュー	自動調整	オン、オフ
☞ p.92	入力解像度	オート、ワイド、ノーマル、マ ニュアル
	トラッキング	-
	同期	-
	表示位置	-
	3D設定	3D映像
	プログレッシブ変換	オフ、ビデオ、フィルム/オート

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	フレーム補間(EB- G6770WU/EB- G6570WUのみ)	オフ、弱、標準、強
	ノイズリダクション	オフ、NR1、NR2
	モスキートNR	オン、オフ
	ビデオレベル	オート、通常、拡張
	入力信号方式	オート、RGB、コンポーネント
	ビデオ信号方式	オート、NTSC、NTSC4.43、 PAL、M-PAL、N-PAL、PAL60、 SECAM
	アスペクト	ノーマル、オート、4:3、16:9、 フル、ズーム、リアル
	表示倍率変更	-
	オーバースキャン	オート、オフ、4%、8%
	映像処理	きれい、速い
	DisplayPort EQ 設定	1、2
設定メニュー (● p.94	幾何学歪み補正	タテヨコ、Quick Corner、弓形 補正、ポイント補正
	2画面	-
	操作ボタンロック	全ロック、操作ロック、オフ
	節電モード	オフ、温度感知モード、オン
	- 音量 - 百里	0~20
	リモコン受光部	フロント・リア、フロント、リ ア、オフ
	ユーザーボタン	ユーザーボタン1、ユーザーボ タン2、ユーザーボタン3
	テストパターン	-



トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	メモリー	メモリー呼出、メモリー登録、 メモリー削除、メモリー名称変 更
拡張設定メニュー ☞ p.95	表示設定	メニュー表示位置、メッセージ 表示、背景表示、スタートアッ プスクリーン、A/Vミュート、 スタンバイ確認、エアフィル ター清掃通知、スクリーン設 定、液晶アライメント、ユニ フォーミティー
	ユーザーロゴ	-
	設置モード	フロント、フロント・天吊り、 リア、リア・天吊り
	設置角度	0度~180度~-15度
	動作設定	ダイレクトパワーオン、スリー プモード、スリープモード時間、高地モード、BNC同期終端、 リモコン種類、方向ボタン反 転、起動時入力検出、A/V ミュート解除、確認音、レンズ タイプ、ワンタッチオフ、日付 &時刻
	A/V出力設定	A/V出力、モニター出力、音声 出力設定
	待機モード	通信オン、通信オフ
	HDBaseT設定	制御通信、Extron XTP
	マルチプロジェクショ ン	明るさレベル、エッジブレン ディング、マルチスクリーン、 プロジェクターID
	スケジュール設定画面 へ	-
	言語	27言語

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
情報メニュー ☞ p.112	プロジェクター情報	 ランプ点灯時間、入力ソース、 入力信号、入力解像度、ビデオ 信号方式、リフレッシュレー ト、同期情報、ステータス、シ リアル番号、Event ID、HDBaseT 信号品質
	バージョン	Main、Main2、Video
初期化メニュー	全初期化	-
☞ p.113	ランプ点灯時間初期化	-
	メモリー初期化	-

ネットワークメニュー

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
基本設定メニュー	プロジェクター名	-
☞ p.102	Web Remoteパスワード	-
	プロジェクターキー ワード	オン、オフ
無 線 LAN メニュー	無線LAN電源	オン、オフ
• p.102	Wi-Fi Protected Setup	-
	無線LAN方式	802.11b/g、802.11b/g/n
	接続モード	かんたんモード、マ ニュアルモード
	自動SSID設定	オン、オフ
	SSID	-
	アクセスポイント検索	-
	チャンネル設定	1ch、6ch、11ch
	SSID表示	オン、オフ
	DHCP	オン、オフ



トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	IPアドレス	-
	サブネットマスク	-
	ゲートウェイアドレス	-
	IPアドレス表示	オン、オフ
	地域コード	-
セキュリティーメ ニュー☞ p.105	セキュリティー	Open 、 WPA/WPA2- PSK、WPA/WPA2-EAP
有 線 LAN メニュー	DHCP	オン、オフ
● p.107	IPアドレス	-
	サブネットマスク	-
	ゲートウェイアドレス	-
	IPアドレス表示	オン、オフ
管理者設定メニュー	管理者パスワード	-
☞ p.108	ネットワークホスト名	-
	PJLinkパスワード	-
	Web制御パスワード	-
	Monitorパスワード	-
	セキュアHTTP	オン、オフ
	メール通知機能	-
	証明書管理	-
	SNMP	-
	優先ゲートウェイ	有線、無線
	AMX Device Discovery	オン、オフ
	Crestron RoomView	オン、オフ
	Control4 SDDP	オン、オフ
	Bonjour	オン、オフ

トップメニュー名	サブメニュー名		項目または設定値
	EPSON Broadcasting	Message	オン、オフ

画質調整メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なり ます。設定した内容は映像信号ごとに保持されます。

●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.50

画質調整	<u>o</u>	🦳 戻る 🕘 🔵
映像	ー カラーモード 明るさ	ダイナミック 0
設定	ー コントラスト 色の濃さ	0
拡張設定	シャープネス	スタンダード
ネットワーク	·巴温度 アドバンスト オートアイリス	
情報	初期化	
初期化		

〔[戻る]/[❹]:戻る[◆]:選択 【

[×	<u>-</u> _	-]	終	7	J

サブメニュー	機能
カラーモード	使用シーンに応じて、画質を選択できます。 ☞「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」 p.56
明るさ	映像の明るさを調整します。
コントラスト	映像の明暗の差を調整します。



サブメニュー	機能
色の濃さ	(コンポーネントビデオ/コンポジットビデオ信号入力時 のみ調整可能)
	映像の色の濃さを調整します。
色合い	(コンポーネントビデオ信号入力時に調整可能。コンポ ジットビデオ信号入力時は、NTSC系の信号入力時のみ調 整可能) 映像の色合いを調整します。
シャープネス	 [スタンダード]:映像のシャープ感を調整します。より細部の調整は、[アドバンスト]を選択して行います。 [アドバンスト]:以下の4項目で設定を行います。 [高域強調]:+側に設定すると、髪の毛や衣服の模様などの細かい部分が強調されます。 [低域強調]:+側に設定すると、被写体全体の輪郭や背景などの粗い部分が強調され、くっきりとした映像になります。 [水平シャープネス]:+側に設定すると、水平方向で画像を強調します。 [垂直シャープネス]:+側に設定すると、垂直方向で画像を強調します。
色温度	映像全体の色合いを調整します。[カラーモード]を [sRGB]、[DICOM SIM]に設定しているときは3200K、 5000K~10000Kの11段階で、[カラーモード]を[sRGB]、 [DICOM SIM]以外に設定しているときは-4~6の範囲で調 整することができます。高い値を選択すると青みがかっ た映像になり、低い値を選択すると赤みを帯びた映像に なります。
アドバンスト	以下の項目を選んで調整できます。 [ガンマ]:補正値を選んだり、映像やグラフを見ながら 映像の発色を調整します。 [RGB]:オフセット、ゲインをR(赤)、G(緑)、B(青)ごとに 調整します。 [RGBCMY]:R(赤)、G(緑)、B(青)、C(シアン)、M(マゼ ンタ)、Y(イエロー)ごとに色相、彩度、明度を調整しま す。

サブメニュー	機能
オートアイリス	([カラーモード]を[ダイナミック]、[シアター]、[3D ダイナミック]、[3Dシアター]に設定しているときのみ 設定可能、[エッジブレンディング]が[オン]のときは設 定不可)
	[標準]または[高速]にすると、映像に合わせて最適な光 量に調整します。映像のシーン変化に対してより早く光 量を調整するときは[高速]を選択してください。設定値 はカラーモードごとに保存されます。
初期化	[画質調整]メニューの調整値を初期値に戻します。全メ ニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照して ください。 ●「初期化メニュー」p.113

映像メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なり ます。設定した内容は映像信号ごとに保持されます。



画質調整			「戻る	0
映像		支	オート	
設定	トフッキ. 同期 まニ仕業	70	0	
拡張設定	表示位置 入力信号2	与式	オート	
ネットワーク	表示倍率変	♪ 変更	4:3 ***	
帅青報	初期化		24661	
初期化				

〔[戻る]/[❹]:戻る[◆]:選択

【メニュー】:終了)

サブメニュー	機能
自動調整	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) [オン]にすると、入力信号が切り替わったときに、トラッ キング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。
入力解像度	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) [オート]にすると、入力信号の解像度を自動で判別しま す。[オート]に設定していて投写映像が欠けるときは、 接続しているコンピューターに合わせてワイド画面は[ワ イド]に、4:3や5:4画面は[ノーマル]に設定してください。 [マニュアル]にすると、特定の入力解像度に設定できま す。接続するコンピューターが固定のときに適していま す。
トラッキング	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) 映像に縦の縞模様が出るときに調整します。
同期	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) 映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るときに調整し ます。
表示位置	映像の一部が欠けているときに表示位置を上下左右に移 動し映像がすべて投写されるように調整します。

サブメニュー	機能
3D設定	本機を2台使用してパッシブ方式の3D映像を投写するとき に設定します。詳しくはお問い合わせ先に記載の連絡先 にご相談ください。 「お問い合わせ先」
プログレッシブ 変換	<u>インターレース</u> (i)信号を <u>プログレッシブ</u> (p)信号に 変換します。(IP変換) [オフ]:動きの大きい映像に適しています。 [ビデオ]:一般のビデオ映像に適しています。 [フィルム/オート]:映画フィルムやCG、アニメーション 映像に適しています。
フレーム補間 (EB-G6770WU/ EB-G6570WU の み)	映像と映像の間に中間画像を生成し、動きの速い動画を なめらかに再生することができます。
ノイズリダク ション	([映像処理]が[速い]のときは設定不可) プログレッシブ映像のざらつきを抑えます。モードを2つ 用意しています。お好みの設定でご覧ください。DVDな ど映像ソースにノイズが少ないときは[オフ]に設定して ご覧ください。
モスキートNR	([映像処理]が[速い]のときは設定不可) プログレッシブ信号入力時に、映像の色の変化が激しい 輪郭部分に発生する波状のノイズを低減させます。
ビデオレベル	HDMI入力端子、DisplayPort入力端子、HDBaseT端子からの入力信号のビデオレベルを選択します。映像の黒浮きや白飛びが気になるときは、[拡張]に設定します。
入力信号方式	Computer入力端子、BNC入力端子からの入力信号を選択 します。 [オート]にすると、接続機器に応じて自動的に入力信号 を設定します。 [オート]に設定していて、色が正しく表示されないとき は、接続している機器の信号に応じて適切な信号を選択 してください。



サブメニュー	機能
ビデオ信号方式	Video入力端子、S-Video入力端子からの入力信号を選択します。[オート]にすると、ビデオ信号を自動認識します。 [オート]に設定していて、映像にノイズが入ったり、映像が映らないなどのトラブルが起きるときは、接続している機器の信号に応じて適切な信号を選択してください。
アスペクト	映像の <u>アスペクト比</u> ♥を設定します。 ●「投写映像のアスペクト比を切り替える」 p.58
表示倍率変更	本機を複数台使用してひとつの映像を投写するときに、 それぞれのプロジェクターで表示する映像の範囲を調整 します。 ☞「映像を切り出して表示する(表示倍率変更)」p.69
オーバースキャ ン	(コンポーネントビデオ信号入力時に設定可能) 出画率(投写する映像の範囲)を変更します。トリミング する範囲の設定を、[4%]、[8%]のいずれかに変更でき ます。[オート]に設定したときは、入力信号に応じて自 動的に調整されます。
映像処理	映像処理の設定を切り替えます。 [速い]:映像の表示速度を速くします。 [きれい]:映像の画質が向上します。
DisplayPort EQ 設定	DisplayPort 入力端子に接続している映像機器に応じて DisplayPort受信レベルを変更します。映像にノイズが入っ たり映らないときは、[1]、[2]のいずれかを選択しま す。
初期化	[映像]メニューのうち、[入力信号方式]、[映像処理]、 [DisplayPort EQ設定]を除くすべての調整値を初期値に戻 します。 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照 してください。 ●「初期化メニュー」p.113

設定メニュー

画質調整	総同営委が株工	
映像	一般向子定の補止 2画面	タナヨコ ヘー
設定	・ (理作ホタンロック ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	全ロック オン へ
拡張設定	日里 リモコン受光部	し フロント・リア
ネットワーク	テストパターン	
情報	初期化	
初期化		

【戻る】/[❹]:戻る [♦]:選択

【メニュー】:終了)

サブメニュー	機能		
幾何学歪み補正	 ゆがんだ画面を補正します。 ●「映像のゆがみを補正する」p.52 [タテヨコ]: [タテ補正]、[ヨコ補正]を調整して縦・横方向のゆがみを補正します。 [Quick Corner]: 投写映像の4つの角を選んで補正します。 [弓形補正]: スクリーンのたるみや縮みによる湾曲した映像のゆがみを微調整できます。 [ポイント補正]: 投写画像を格子で区切り、選択した格子の交点を上下左右に移動させることで投写画面のゆがみを補正することができます。 		
2画面	2画面で投写します。 ● 「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」p.71		



サブメニュー	機能
操作ボタンロッ ク	本機操作パネルの操作制限を設定します。 ● 「操作ボタンロック」 p.84
節電モード	[オフ]で使用するときランプが一番明るくなります。 [温度感知モード]に設定すると、使用する環境の温度** が高くなったときに、ランプの明るさを自動的に落とし て、動作温度を制御をします。 [オン]で使用すると、投写中の消費電力、ファン回転音 が低下します。
音量	音量を調整します。設定した内容は入力ソースごとに保 持されます。
リモコン受光部	リモコンからの操作信号の受信を制限します。 [オフ]に設定すると、リモコンからの操作ができなくなります。リモコンから操作したいときは、リモコンの【メ ニュー】ボタンを15秒以上押して、設定を初期値に戻して ください。
ユーザーボタン	リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、 【ユーザー3】ボタンにそれぞれ割り当てる環境設定メ ニューの項目を選択します。割り当てることのできるの は以下の項目です。 [節電モード]、[情報]、[プログレッシブ変換]、[幾何 学歪み補正]、[マルチプロジェクション]、[入力解像 度]、[メモリー]、[映像処理]
テストパターン	本機を設置する際に、機器を接続せずに投写状態を調整 できるようにテストパターンを表示します。 ●「テストパターンを表示する」p.30
メモリー	メモリー機能に関する操作や設定を行います。 ☞「メモリー機能」p.77

サブメニュー	機能
初期化	[設定]メニューのうち[ユーザーボタン]、[メモリー]を除くすべての調整値を初期値に戻します。 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。 ●「初期化メニュー」p.113

※ 標高0m~1,499mの環境では約+40℃、標高1,500m~3,048mの環境では約 +35℃。

拡張設定メニュー

画質調整		戻る ②
映像	衣示設定 ユーザーロゴ 設業エード	
設定	設置モート 設置角度 動作設定	ノロノ下 0 度
拡張設定		通信オフ
ネットワーク	HDBaseT設定 マルチプロジェクション	
情報	スケジュール設定画面へ	日本語
初期化	初期化	
【戻る]/[❹]:戻	ਵਰ [♦]:選択	【メニュー】:終了



サブメニュー	機能
表示設定	本機の表示に関する設定を行います。
	[メニュー表示位置]:投写画面でメニューを表示する位置を設定します。
	[メッセージ表示]:[オフ]に設定すると、次の表示がさ
	人力ソースやカラーモード、アスペクトを切り替えたと きの項目名の表示、映像信号が入力されていないときな どのメッセージの表示、高温警告などの警告表示。
	[背景表示]*:映像信号が入力されていないときなどの 画面の状態を[黒]、[青]、[ロゴ]のいずれかで設定しま す。
	こ。 [スタートアップスクリーン]※: [オン]にすると、投写 開始時に[ユーザーロゴ]を表示します。
	[A/Vミュート]※:【A/Vミュート】ボタンを押したときに 表示する画面を[黒]、[青]、[ロゴ]のいずれかで設定し
	[Lスタンハイ確認]:([リモコン種類]か[間単]のとさは 設定不可。)[オン](初期値)に設定すると、【ひ】ボタンを 押したときに電源をオフにするかの確認メッヤージが表
	示されます。もう1回【0】ボタンを押すと電源がオフになります。
	[エアフィルター清掃通知]:エアフィルターの清掃通知 をする([オン])/しない([オフ])を設定します。[オン]に
	設定していると、エアフィルターの話まりを感知した場 合にメッセージを表示します。
	[スクリーン設定]:(ネットワークで接続したコンピュー ターの映像を投写中は設定不可。)お使いのスクリーンに
	合わせて画面のアスペクト比や位置を設定します。
	■ 「スクリーノ設定」p.28 [液晶アライメント]:画面の色ずれ(赤・青)を補正しま
	す。 ●「液晶アライメント」p.148
	[ユニフォーミティー]: 画面全体の色味のバランスを調整します。
	☞「ユニフォーミティー」p.149

サブメニュー	機能
ユーザーロゴ※	背景表示、A/Vミュート時などに表示するユーザーロゴを 変更します。
設置モード	本機の設置状態に合わせて次の中から設定します。 [フロント]、[フロント・天吊り]、[リア]、[リア・天 吊り] 【A/Vミュート】ボタンを約5秒間押し続けると、天吊りの 設定を次のように切り替えることができます。 [フロント]↔[フロント・天吊り] [リア]↔[リア・天吊り]
設置角度	本機の設置状態に合わせて設定します。 ●「設置設定」p.27



サブメニュー	機能	サ	⁺ ブメニュー	機能
動作設定	[ダイレクトパワーオン]:[オン]にすると、電源ブラグ を差し込むだけで本機の電源が入ります。 停電復旧時などにコンセントに電源プラグが差し込まれ た状態になっていると本機の電源がオンになりますので、 注意してください。 [スリープモード]:[オン]に設定すると、映像信号が未 入力のまま、なにも操作しないときに自動で電源を切り ます。 [スリープモード時間]:[スリープモード]を[オン]にし たときに、自動で電源を切るまでの時間を1~30分の範囲 で設定します。 [高地モード]:標高約1,500m以上でお使いの場合は[オ ン]にします。 [BNC同期終端]:BNC入力端子からの信号の終端処理を設 定します。通常は[オフ]で使用します。スイッチャーな ど、アナログ(75Ω)終端が必要なときは[オン]に設定し ます。 [リモコン種類]:本機を操作するリモコンの種類を[標 準]/[簡単]から選択できます。 本製品に同梱のリモコンで操作するときは[標準]に設定 します。[簡単]に切り替えると、他のエプソンプロジェ クターに添付のリモコンで本機を操作できます。これま で使い慣れているリモコンで本機を操作できます。これま で使い慣れているリモコンを共用したいときに便利です。 ただし、[簡単]に切り替えた以降は本製品に同梱のリモ コンで操作することができなくなります。本機を天吊り 設置しているときなどは[標準]に戻す操作が困難なこと もありますので、よくご確認いただいてから切り替えて ください。また、本機やお使いのリモコンに搭載されて いない機能はご利用になれません。 [方向ボタン反転]:天吊り使用時は、[オン]に設定しま す。			[AVVミュート解除]:([パスワードプロテクト]の[ユー ザーロゴ保護]を[オン]にしているときは設定不可。 ● p.82) [AVミュート]に設定すると、【AVVミュート】ボタンを押 したとき(またはAVVミュートをオフにするコマンドを送 信したとき)のみAVVミュートが解除されます。 [すべて]に設定すると、本機を操作をしたときにAVV ミュートが解除されます。 ● 「映像と音声を一時的に消す(AVVミュート)」p.74 [確認音]:[オン]に設定すると、本機の電源のオン/オフ 時や、クールダウンの終了時を音でお知らせします。 [レンズタイプ]:お使いのレンズの型番を選択します。 [レンズタイプ]:お使いのレンズの型番を選択します。 [ワンタッチオフ]:[有効]に設定すると、電源オフ後、 約3秒でスタンバイ状態になります。電源オフ後、すぐに 電源をオンにすると、しばらくコマンド通信が途絶える 場合があります。コマンド通信を安定させるには、[無 効]に設定してください。[無効]に設定した場合、電源オ フ後、約75秒でスタンバイ状態になります。 [日付&時刻]:本機のシステム時刻に関する設定を行い ます。 ● 「時刻の設定」p.36



サブメニュー	機能	サブメニュー	機能
A/V出力設定	 [A/V出力]:([待機モード]が[通信オン]のときのみ設定可能)本機がスタンバイ状態のときも、外部機器に音声や映像を出力するときは[常時]に設定します。 [モニター出力]:本機がスタンバイ状態のときに外部モニターへ出力する映像ソースを選択します。[オート]に設定すると、本機の電源をオフにしたときに選択している入力ソースに応じて、Computer入力端子またはBNC入力端子からのアナログRGB信号が出力されます。 [音声出力設定]:音声に関する以下の設定を行います。 • [音声出力]: Computer入力端子、BNC入力端子、S-Video入力端子、Video入力端子からの映像を投写するときの音声出力を選択します。[オート]に設定すると、それぞれの映像入力端子に対応した音声入力端子からの音声を出力します。 ● [bisplayPort音声出力]: DisplayPort入力端子からの映像を投写するときの音声が出力されます。 ● [bisplayPort音声出力]: DisplayPort入力端子からの映像を投写するときの音声が出力されます。 ● [HDMI音声出力]: HDMI入力端子からの映像を投写するときの音声が出力されます。 ● [HDMI音声出力]: HDMI入力端子からの映像を投写するときの音声が出力されます。 ● [HDMI音声出力]: HDMI入力端子からの映像を投写すると映像の音声がそのまま出力されます。[音声入力3]を選択するというの音声が出力されます。 	待機モード HDBaseT設定	 [通信オン]に設定すると、本機がスタンバイ状態のときでも以下の操作が可能です。 本機をネットワーク監視・制御する。 音声や映像を外部機器に出力する。([A/V出力]が[常時]のときのみ) HDBaseT端子からの通信を有効にする。([制御通信]が[オン]のときのみ。) 本機を無線LAN経由で監視・制御するときは、[接続モード]を[マニュアルモード]に設定してください。 「「「「「「」」」」」」 本機を無線LAN経由で監視・制御するときは、[接続モード]を[マニュアルモード]に設定してください。 「「「「」」」」 HDBaseT端子からの通信を有効にする。([制御通信]が[」」」のときのみ。) 「目前にないまで、「」」 「「」」 「「」」 「「」、「」」 「「「」、「」、「」 「「」 「「」 「「」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「「」 「」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「 「 「 「 「」 「
			バイ状態でもファンが回転することがありますが異常ではありません。



サブメニュー	機能
マルチプロジェ クション	本機を2台以上並べて使用するときの設定を行います。 ●「マルチプロジェクション機能」p.65 [明るさレベル]:ランプ個体の明るさがそれぞれ異なる ときに、ランプの明るさを1~5のレベルで調整します。 [設定]メニューの[節電モード]を[オフ]に設定している ときのみ調整可能です。 [エッジブレンディング]:各映像のつなぎ目を補正し、 目立たなくします。 ●「映像のつなぎ目を補正する(エッジブレンディン グ)」p.66 [マルチスクリーン]:各映像の色合いや明るさの差を補 正できます。 ●「色合わせ(微調整)を行う」p.68 [プロジェクターID]:1~9までのIDを設定します。[オ フ]はIDを設定していない状態です。
スケジュール設 定画面へ	プロジェクターが決まった時刻に特定の動作をするスケ ジュールを設定します。 ●「スケジュール機能」p.79
言語	メッセージやメニューに表示する言語を設定します。
初期化	[拡張設定]メニューの調整値を初期値に戻します。ただし、以下の項目を除きます。 [スクリーンタイプ]、[スクリーン位置]、[設置モード]、[設置角度]、[高地モード]、[リモコン種類]、[方向ボタン反転]、[起動時入力検出]、[A/Vミュート解除]、[レンズタイプ]、[A/V出力]、[モニター出力]、 [待機モード]、[制御通信]、[Extron XTP]、[マルチス クリーン]、[プロジェクターID]、[言語] 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照 してください。 ●「初期化メニュー」p.113

※ [パスワードプロテクト]の[ユーザーロゴ保護]を[オン]にしていると、 ユーザーロゴに関する設定の変更はできません。[ユーザーロゴ保護]を [オフ]にしてから設定を変更してください。 ☞「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」p.82

ネットワークメニュー

[パスワードプロテクト]の[ネットワーク保護]を[オン]に設定していると、メッセージが表示されネットワークの設定を変更することはできません。[ネットワーク保護]を[オフ]にしてからネットワークの設定を行ってください。



●「パスワードプロテクトの設定方法」p.82



【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

サブメニュー	機能
ネットワーク情 報 - 無線LAN	以下のネットワーク設定状況を表示します。 接続モード アンテナレベル プロジェクター名 SSID DHCP IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイアドレス MACアドレス 地域コード
ネットワーク情 報 - 有線LAN	以下のネットワーク設定状況を表示します。 • プロジェクター名 • DHCP • IPアドレス • サブネットマスク • ゲートウェイアドレス • MACアドレス

サブメニュー	機能
ネットワーク設 定画面へ	以下の項目についてネットワークの設定を行います。 [基本設定]、[無線LAN]、[セキュリティー]、[有線 LAN]、[管理者設定]、[初期化]

本機とネットワーク接続したコンピューターのWebブラウザーから 本機の設定や制御が行えます。この機能をWeb制御と呼びます。 Web制御はキーボードを使って設定内容を入力できるので、セキュ リティーの設定など文字の入力を伴う設定も容易に行えます。

●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」p.158

ネットワークメニュー操作上のご注意

トップメニューやサブメニューの選択、選択した項目を変更する操作は 環境設定メニューと同様に行います。

ただし、終了する際には必ず[設定完了]メニューを選択して、「はい]、 「いいえ」、「キャンセル」のいずれかを選択します。「はい」または「い いえ]を選択すると、環境設定メニューに戻ります。





[はい]: 設定を保存してネットワークメニューを終了します。[いいえ]: 設定を保存しないでネットワークメニューを終了します。[キャンセル]: ネットワークメニューを続けます。

ソフトキーボードの操作

ネットワークメニューでは英数字を入力して設定する項目があります。 その際には以下のようなソフトキーボードが表示されます。【▲】【▼】 【▲】【▶】ボタンで目的のキーにカーソルを移動し、【↓】ボタンを押し て入力します。数字は、リモコンの【Num】ボタンを押したまま、テン キー部の数字のボタンを押して入力することもできます。入力後キー ボードの[Finish]を選択すると入力が確定します。キーボードの[Cancel] を選択すると入力は取り消されます。



- [CAPS]キーを選択して【 →】ボタンを押すたびに、アルファベットキーの大文字/小文字が切り替わります。
- [SYM1/2]キーを選択して【 →】ボタンを押すたびに、枠で囲った部分の記号キーが切り替わります。

入力できる文字の種類は以下のとおりです。

|--|

アルファベット	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
記号	! # \$ % & ' () + / < = > ? @ [¥] ^ { }~





基本設定メニュー



サブメニュー	機能
プロジェクター 名	添付のアプリケーションソフトEasyMP Network Projection やEasyMP Multi PC Projection使用時に表示される本機の名 称です。
	変更するときは、半角英数字16文字以内で入力します。("* +,/;<=>?[¥]` は使用不可。)
Web Remoteパス ワード	Web Remoteを使用するときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で最大8文字まで入力できます。(*は使用不可。)
	Web Remoteはネットワークで接続しているコンピュー ターのWebブラウザーを利用して、コンピューターから 本機のリモコン操作をする機能です。
	☞ 「Web Remote画面を表示する」 p.162

サブメニュー	機能
プロジェクター キーワード	[オン]に設定していると、本機とコンピューターをネットワークで接続しようとしたとき、キーワードの入力が 求められます。これにより他のコンピューターからの接 続でプレゼンテーションが妨害されるのを防ぐことがで きます。 通常は[オン]に設定してお使いください。 ● 『EasyMP Network Projection操作ガイド』

無線LANメニュー

本機とコンピューターを無線LANで接続するときは、無線LANユニット (ELPAP07)を本機に取り付けてください。

☞「無線LANユニットの取り付け」p.47

		ネットワーク設定
		戻る
基本設定	無線LAN電源	<u>♪ オン ○</u> <u>♪ オフー オフ</u>
	Wi-Fi Protected Setup	設定ウィザードへ
無線LAN	無線LAN方式	802.11b/g 802.11b/g/n
	接続モード	Ĵ かんたんモード _ ↓ マニュアルモード
セキュリティー	自動SSID設定	↓ オン ↓ オフ
	SSID	EB79013F
有線LAN	アクセスポイント検索	検索画面へ
	チャンネル設定	🧊 1ch 🔰 6ch 🏮 11ch
管理者設定	SSID表示	● オン ・ オフ ・ ・ オフ
	DHCP	◎ オン
初期化	IPアドレス	192.168.200.100
		255.255.255.000
設定完了		192.168.200.001
	IPアドレス表示	● オン 1 オフ
	地域コード	JP2

サブメニュー	機能
無線LAN電源	本機とコンピューターを無線LANで接続するときは[オン]に設定します。無線LANで接続しないときは、[オフ] に設定しておくと他人からの不正なアクセス等を防ぐこ とができます。



サブメニュー	機能
Wi-Fi Protected Setup	WPS(Wi-Fi Protected Setup) [▶] 対応の無線LANアクセスポイ ントを経由してネットワークに接続するときに設定しま す。本機とアクセスポイント間の接続とセキュリティー の設定を簡単に行うことができます。 ●「WPS(Wi-Fi Protected Setup)で無線LANアクセスポイ ントに接続する」p.155
無線LAN方式	無線LAN方式を設定します。通常は、802.11b/g/nを選択 してください。アクセスポイントの設定に応じて自動的 に接続方式を選択します。 802.11nに対応していない地域では、802.11b/gのみ表示 されます。
接続モード	本機とコンピューターを無線LANで接続するときの接続 モードを設定します。 [かんたんモード]を選択すると、プロジェクターとコン ピューターによる小規模なネットワークを自動的に構成 します。EasyMP Network Projectionと組み合わせて用いま す。[自動SSID設定]が[オン]の場合は、プロジェクター が簡易なアクセスポイントとなり、[オフ]の場合はアド <u>ホックモード</u>)で構成されます。 [マニュアルモード]を選択すると、設置されているアク セスポイントと <u>インフラストラクチャーモード</u>)で接続 します。本機をネットワーク経由で監視・制御するとき は、[マニュアルモード]に設定してください。
自動SSID設定	接続モードを[かんたんモード]に設定しているときは、 [オン]に設定すると複数のプロジェクターの中からより 早く本機を検索することができます。SSIDは自動的に設 定されます。 かんたんモードで1台のコンピューターから複数のプロ ジェクターに接続するときは、[オフ]に設定し、接続す る全てのプロジェクターに同一のSSIDを設定してくださ い。

サブメニュー	機能
SSID	SSIDを入力します。本機が参加する無線LANシステムで SSIDが定められているときは、そのSSIDを入力します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。(^は使用不 可。)SSIDを空欄またはANYに設定することでANY接続を 行います。
アクセスポイン ト検索	接続モードを[マニュアルモード]に設定しているときは、 周囲のアクセスポイントを検索し、その中から接続する SSIDを指定できます。アクセスポイントの設定によって は一覧に表示されない場合があります。セキュリティー は別途設定が必要です。 ☞「アクセスポイント検索画面」p.104
チャンネル設定	かんたんモードで接続するときに使用するチャンネルを 選択できます。他の電波の干渉を受けるときは、別のチャ ンネルに設定してください。
SSID表示	LAN待機画面上にSSIDを表示させないときは、[オフ]に 設定します。
DHCP	DHCP を使用する([オン])/しない([オフ])を設定しま す。 ここで[オン]に設定すると以降のアドレスの設定はでき なくなります。
IPアドレス	本機に割り当てる <u>IPアドレス</u> やを入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255 の数字)
サブネットマス ク	本機の <u>サブネットマスク</u> ♥を入力します。アドレスの各 フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、 以下のサブネットマスクは使用できません。 0.0.0、255.255.255.255



サブメニュー	機能
ゲートウェイア ドレス	本機のゲートウェイのIPアドレスを入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下の <u>ゲートウェイアドレス</u> は使用でき ません。 0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255(xは0~255 の数字)
IPアドレス表示	LAN待機画面上にIPアドレスを表示させないときは、[オフ]に設定します。
地域コード	無線LANモジュールに固有の文字列です。

サブメニュー	機能
	すでに設定済みのアクセスポイントを表します。
Ê	セキュリティーが設定されているアクセスポイントを表 します。 セキュリティーが設定されていないアクセスポイントを 選択すると、無線LANメニューに移行します。 セキュリティーが設定されているアクセスポイントを選 択すると、セキュリティーメニューに移行します。アク セスポイントのセキュリティー設定に応じて、設定する セキュリティーの種類を選択してください。

アクセスポイント検索画面

検出されたアクセスポイントが一覧で表示されます。



サブメニュー	機能
更新	アクセスポイントを再検出します。



セキュリティーメニュー

無線LANユニットを装着してお使いの際は、セキュリティーの設定を行 うことをお奨めします。



サブメニュー	機能
セキュリティー	 設定するセキュリティーの種類を選択します。 かんたんモード時 [Open]: セキュリティーを設定しません。 [WPA2-PSK(AES)]([自動SSID設定]が[オン]の場合の み): WPA2によるセキュリティーを使って通信を行いま す。暗号化にはAES方式を使用します。コンピューター からプロジェクターに接続するときは、パスフレーズ に設定した値を入力してください。 マニュアルモード時 [Open]: セキュリティーを設定しません。 [WPA/WPA2-PSK]: WPAパーソナルモードで接続を行い ます。暗号化方式はアクセスポイントの設定に応じて 自動的に選択されます。アクセスポイントと共通のパ スフレーズを設定します。 [WPA/WPA2-EAP]: WPAエンタープライズモードで接続 を行います。暗号化方式はアクセスポイントの設定に 応じて自動的に選択されます。LEAPを用いるときはこ の項目を選択します。



本機はWEPを暗号化方式として設定することはできません。



WPA/WPA2-PSK選択時



WPA	/WP	A2-EA	P選択時
-----	-----	-------	------

		ネットワーク設定	
			戻る
基本設定		WPA/WPA2-EAP	
無線LAN	EAP設定	EAP-Fast	0
セキュリティー	ユーザー名 パスワード		
有線LAN	サーバー証明書の検証	ゴー オン	1 オフ
管理者設定	CA証明書 発行先		
初期化	発行者 有効期間		
設定完了	認証サーバー名の指定 認証サーバー名	↓ オン	● オフ
	サーバー証明書の有効期界検証	1 オン	€ オフ

サブメニュー	機能	サブメニュー	機能
パスフレーズ	パスフレーズを入力します。半角英数字で8文字以上、最 大63文字まで入力できます。パスフレーズを入力し、 【→】ボタンで確定すると、設定値はアスタリスク(*)で表 示されます。 EasyMP Network Projectionと組み合わせて使う場合、初期 状態のパスフレーズであればコンピューター側でのパス フレーズ入力を省略することができます。 セキュリティーを確保するために、パスフレーズは定期 的に変更することをお奨めします。ネットワーク設定の 初期化を行うと、初期状態のパスフレーズに戻ります。 ●「初期化メニュー」p.111 環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。 32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使っ て入力します。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」 p.158 かんたんモード時には、初期状態でパスフレーズが設定 されています。	EAP設定	認証用プロトコルを設定します。 [PEAP]: Windows Serverで広く使われている認証プロトコ ルです。 [PEAP-TLS]: Windows Serverで使われている認証プロトコ ルです。クライアント証明書を使用する場合に設定しま す。 [EAP-TLS]: 一般的に広く使われている、クライアント証 明書を使用する認証プロトコルです。 [EAP-Fast]、[LEAP]: これらの認証プロトコルが使用され ているときに指定します。



サブメニュー	機能
ユーザー名	認証に使用するユーザー名を入力します。半角英数字で 最大64文字まで入力できます。
	PEAP-TLS、EAP-TLS選択時は、クライアント証明書から自動的に取得されたユーザー名が表示されます。認証サーバーの要求により、別のユーザー名を指定する必要があるときは、変更することができます。 環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。
	32又字以上の人力をするときは、Webフラウサーを使っ て入力します。
	☞「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」p.158
	ドメイン名を含めて入力する必要があるときは、ユーザー 名の前にバックスラッシュで区切ってドメイン名を追加 します。
パスワード	認証に使用するパスワードを入力します。半角英数字で 最大64文字まで入力できます。パスワードを入力し、 [Finish]を選択すると、パスワードはアスタリスク(*)で 表示されます。
	環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。 32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使っ て入力します。
	 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」 p.158
クライアント証 明書	格納済みのクライアント証明書に設定された[発行先]、 [発行者]、[有効期間]を表示します。証明書が設定され ていない場合は空白となります。
サーバー証明書 の検証	[オン]に設定すると、認証サーバーの証明書の正当性を 検証します。サーバー証明書を検証するためのCA証明書 を設定する必要があります。 ●「証明書の設定をする」p.159
CA証明書	格納済みのCA証明書に設定された[発行先]、[発行者]、 [有効期間]を表示します。証明書が設定されていない場 合は空白となります。

サブメニュー	機能
認証サーバー名 の指定	[オン]に設定すると、サーバー証明書の検証時に認証サー バー名を確認します。サーバー名を指定することで、不 正な認証サーバーに接続するリスクを低減します。
認証サーバー名	認証サーバーの名前を指定します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。(^は使用不 可。)
サーバー証明書 の有効期限検証	[オン]に設定すると、サーバー証明書の検証時に証明書 の有効期限を確認します。

有線LANメニュー



サブメニュー	機能
DHCP	DHCP を使用する([オン])/しない([オフ])を設定します。
	。 ここで[オン]に設定すると以降のアドレスの設定はでき なくなります。



サブメニュー	機能
IPアドレス	本機に割り当てる <u>IPアドレス</u> やを入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255 の数字)
サブネットマス ク	本機の <u>サブネットマスク</u> フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、 以下のサブネットマスクは使用できません。 0.0.0、255.255.255.255
ゲートウェイア ドレス	本機のゲートウェイのIPアドレスを入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下の <u>ゲートウェイアドレス</u> ↓は使用でき ません。 0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255(xは0~255 の数字)
IPアドレス表示	LAN待機画面上にIPアドレスを表示させないときは、[オフ]に設定します。

管理者設定メニュー

			ネットワーク診	B定		
						戻る
基本設定		管理者パスワード				0
無線LAN			EB286	EB1		
		PJLinkパスワード				
14 H T 1		Web制御パスワード	*****			
セキュリティー		Monitorパスワード				
10000		セキュアHTTP	1	オン	1	オフ
有释LAN		./ u `Zhotilikk		X – II.	74018865	
		メール通知機能		- IV.	MACKER .	
管理者設定		証明書管理		51:44	青官堆	
		SNMP		SI	MP	
初期化		優先ゲートウェイ	0	有線	1	無線
	AM	Contraction Contractica Contractic	l l	オン	Û	オフ
設定完了		Crestron RoomView	1	オン	1	オフ
		Bonjour	Û	オン	Û	オフ
	EPSON Mes	sage Broadcasting	0	オン	Ĵ.	オフ

サブメニュー	機能
管理者パスワー ド	ネットワーク設定の管理者設定メニューに対するパスワードを入力します。 半角英数字で最大16文字まで入力できます。(*は使用不
	^{」。)} 管理者パスワードが設定されていない場合は、パスワー ドは空白のままで[OK]を押してください。
ネットワークホ スト名	ネットワーク上で本機を識別するための名称です。Web 制御や「ネットワークプロジェクターへの接続」などで使 用します。 変更するときは、半角英数字15文字以内で入力します。 (記号はのみ使用可。最初の文字はアルファベット、 最後の文字はアルファベットか数字であること。)
PJLinkパスワー ド	PJLink対応アプリケーションソフトを使って本機にアクセ スするときの認証用パスワードを設定します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。(記号は使用 不可。) ●「PJLinkについて」p.165


サブメニュー	機能		
Web 制 御 パ ス ワード	Web制御で本機を設定・制御するときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で最大8文字まで入力できます。(*は使用不可。)Web制御はネットワークで接続しているコンピューターのWebブラウザーを利用して、コンピューターから本機を設定・制御する機能です。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」 p.158		
Monitorパスワー ド	EasyMP Monitorを使用するときの認証用パスワードを設定 します。 半角英数字で最大16文字まで入力できます。(*は使用不 可。)		
セキュアHTTP	Web制御でのプロジェクターとコンピューターの通信を 暗号化し、セキュリティーを強化します。セキュリティー の設定をWeb制御で行う場合は、[オン]に設定すること をお奨めします。		
メール通知機能	メール通知機能の設定メニューに移行します。 ●「メール通知機能メニュー」p.109		
証明書管理	証明書管理の設定メニューに移行します。 ●「証明書管理メニュー」p.110		
SNMP	SNMPの設定メニューに移行します。 ●「SNMPメニュー」p.111		
優先ゲートウェ イ	優先ゲートウェイを[有線]/[無線]のどちらにするか選択 します。		
AMX Device Discovery	AMX Device Discovery [▶] による本機の検出を有効にしたい ときは[オン]に設定します。AMX社のコントローラーや AMX Device Discoveryで制御する環境に接続していないと きは、[オフ]に設定してください。		

サブメニュー	機能	
Crestron RoomView	 Crestron RoomView®を使用して、ネットワーク経由で本機の監視・制御を行うときのみ[オン]に設定します。通常は[オフ]に設定してください。 ●「Crestron RoomView®について」p.165 設定の変更は、本機を再起動したときに有効になります。 [オン]に設定したときは、以下の機能はご利用になれません。 ● Web制御 ● Message Broadcasting (EasyMP Monitorのプラグイン) 	
Control4 SDDP	<u>Control4[®]Simple Device Discovery Protocol (SDDP)</u> による 機器情報の取得を有効にしたいときは[オン]に設定しま す。	
Bonjour	Bonjourによるネットワーク接続を行うときは [オン]に設定します。Bonjourサービスの詳しい説明については、 Apple社のWebサイトをご覧ください。 http://www.apple.com/	
EPSON Message Broadcasting	EPSON Message Broadcasting機能の有効、無効を切り替えます。 ソフトウェアおよび取扱説明書は、以下のWebサイトよりダウンロードしてください。 http://www.epson.jp/download/	

メール通知機能メニュー

プロジェクターが異常/警告状態になったときに、ここで通知先を設定 すると電子メールで通知されます。



☞「異常通知メールの見方」p.161



サブメニュー	機能
メール通知機能	[オン]にすると、プロジェクターが異常/警告状態になったときに、設定した宛先にメールで通知します。
SMTPサーバー	本機が使うSMTPサーバーの <u>IPアドレス</u> ♥を入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 127.x.x.、224.0.0.0~255.255.255(xは0~255の数字)
ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。初期値は25で す。1~65535までの有効な数値を入力できます。
メールアドレス1/ メールアドレス 2/メールアドレ ス3	通知メールの送信先のメールアドレスを入力します。送 信先は最大3件まで登録できます。メールアドレスは最大 64文字まで入力できます。("(),;<>[¥]は使用不可。) 環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。 32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使っ て入力します。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)」 p.158 通知メールの送信元は宛先1のアドレスです。

サブメニュー	機能
通知イベントの 指定	メールで通知する本機の異常/警告を選択します。選択した異常/警告が本機で起きたときに、[メールアドレス]で ち実常/警告が本機で起きたときに、[メールアドレス]で
	知します。表示されている項目より、複数選択できます。

証明書管理メニュー

		ネ :	ットワーク設定	
				戻る
基本設定	クライアント証明書		削除	
		発行先		
無線LAN		発行者 		
		有効期間		
セキュリティー	CA証明書		削除	
有線LAN				
		有効期間		
管理者設定	白コ県々証明書		画新 0	
	80-8-8-11/12	發行失	EB286EB1	
初期化		光门儿 盛行去	EB286EB1	
		方所期間	2100-01-01 00-00-00	
設定完了		19,00,40,80	2100-01-01 00.00.00	

サブメニュー	機能
クライアント証 明書	格納済みのクライアント証明書に設定された[発行先]、 [発行者]、[有効期間]を表示します。証明書が設定され ていない場合は空白となります。クライアント証明書の 設定は、[セキュリティー]で[WPA/WPA2-EAP]選択時、 [EAP設定]で[PEAP-TLS]、[EAP-TLS]を選択しているとき に必要です。 [削除]を選択すると、格納された証明書を削除します。



サブメニュー	機能
CA証明書	格納済みのCA証明書に設定された[発行先]、[発行者]、 [有効期間]を表示します。証明書が設定されていない場 合は空白となります。CA証明書の設定は、[セキュリ ティー]で[WPA/WPA2-EAP]選択時に、認証サーバーの証 明書の認証を行うときに必要です。 [削除]を選択すると、格納された証明書を削除します。
自己署名証明書	([セキュアHTTP]を[オン]に設定しているときのみ) 本機に内蔵されたサーバー機能が保持する証明書の[発行 先]、[発行者]、[有効期間]を表示します。Webサーバー 証明書が設定されているときは表示されません。 [更新]を選択すると、自己署名証明書を更新します。
Webサーバー証 明書	([セキュアHTTP]を[オン]に設定しているときのみ) 本機に設定された証明書の[発行先]、[発行者]、[有効 期間]を表示します。自己署名証明書が設定されていると きは表示されません。 [削除]を選択すると、格納された証明書を削除します。

証明書の設定はWeb制御を使って行います。

☞「証明書の設定をする」p.159

SNMP	メニュー
------	------



サブメニュー	機能
SNMP	[オン]にすると、 <u>SNMP</u> [→] を使用して本機の監視をしま す。本機を監視するには、コンピューター側にSNMPマ ネージャープログラムがインストールされている必要が あります。SNMPによる管理は、必ずネットワーク管理者 が行ってください。初期値は[オフ]に設定されています。
トラップIPアドレ ス1/トラップIPア ドレス2	SNMPのトラップ通知先のIPアドレスを2つまで登録できま す。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。 ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 127.x.x.、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255の数字)
コミュニティー 名	SNMPのコミュニティー名を設定します。半角英数字で最大32文字まで入力できます。(記号は@のみ使用可。)

初期化メニュー

ネットワークの設定をすべて初期化します。



サブメニュー	機能
ネットワーク設 定を初期化しま	ネットワーク設定をすべて初期化するときは[はい]を選択します。
す。	初期化を実行すると、パスフレーズや管理者パスワード、 証明書管理メニューの設定も初期値に戻り、証明書は削 除されます。 初期化した後は、基本設定メニューに移行します。

情報メニュー(表示のみ)

投写している映像信号や本機の状態を確認できます。現在投写している 入力ソースにより表示される項目が異なります。



【戻る】/【❹]:戻る【◆]:選択

【メニュー】:終了

サブメニュー		機能
プ ロ ジ ェ ク ター情報	ランプ点灯時間	ランプの累積使用時間※を表示していま す。
		ランプ交換の目安時間に達すると、文字 が黄色に変わります。
	入力ソース	現在投写中の機器を接続している入力ソー ス名を表示しています。
	入力信号	[映像]メニューの[入力信号方式]の設定 内容を入力ソースに応じて表示していま す。
	入力解像度	入力解像度を表示しています。
	ビデオ信号方式	[映像]メニューの[ビデオ信号方式]の設 定内容を表示しています。
	リフレッシュ レート	<u>リフレッシュレート</u> ♥を表示しています。
	同期情報	映像信号の情報を表示しています。 お問い合わせ時に、この値を確認するこ とがあります。



サブメニュー		機能
	ステータス	本機に発生した異常についての情報です。 お問い合わせ時に、この値を確認するこ とがあります。
	シリアル番号	本機のシリアル番号を表示します。
	Event ID	ネットワークを介して本機とコンピュー ターを接続しているときにトラブルが生 じると、トラブルの内容が番号(Event ID) で表示されます。Event IDの見方は、次を 参照してください。 ● 「Event IDについて」p.137
	HDBaseT信号品 質	HDBaseT端子からの信号品質の情報を表示 しています。
バージョン	Main Main2 Video	本機のソフトウェアのバージョンを表示 します。

※ 累積使用時間が0~10時間までは「0H」と表示されます。10時間以上は「10H」、 「11H」と1時間単位で表示されます。

初期化メニュー



【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

【メニュー]:終了)

サブメニュー	機能
全初期化	環境設定メニューの全項目を初期設定に戻します。 [入力信号方式]、[ユーザーロゴ]、[ネットワーク]メ ニューの全項目、[ランプ点灯時間]、[言語]、[パスワー ド]、[マルチスクリーン]、[日付&時刻]、[液晶アライ メント]、[ユニフォーミティー]は初期値に戻りません。
ランプ点灯時間 初期化	ランプ点灯時間の累積をクリアします。ランプを交換し たときに行ってください。
メモリー初期化	[メモリー登録]で登録した名称と設定値を初期化します。 ● 「メモリー機能」 p.77



1台のプロジェクターで設定した環境設定メニューの内容を、他の複数 のプロジェクターに一括で設定できます(一括設定機能)。一括設定機能 は同じ型番のプロジェクター間でのみ使用できます。

以下のいずれかの方法で設定します。

• USBメモリーを使って設定する。

EasyMP Network Updaterを経由して設定する。
 本書では、USBメモリーを使う方法を説明します。

・以下の内容は一括設定機能では反映されません。
 ・ネットワークメニューの設定(メールメニュー、その他メニューを除く)

- 情報メニューのランプ点灯時間、ステータス
- 投写画面の調整を行う前に一括設定を行ってください。一括設定 機能では、幾何学歪み補正などの投写画面の調整値も反映されま す。投写画面の調整後に一括設定を行うと、調整した投写画面が 変わってしまうことがあります。
- ・一括設定機能を使うと、登録してあるユーザーロゴも他のプロ ジェクターに反映されます。機密情報などをユーザーロゴとして 登録しないでください。



ー括設定は、お客様の責任において行ってください。停電や通信異常など が原因で一括設定に失敗したときは、修理費用が有償となることがありま す。

USBメモリーを使って設定する

USBメモリーを使って一括設定する方法を説明します。

• FAT形式でフォーマットしたUSBメモリーを使用してください。

- セキュリティー機能が付いているUSBメモリーでは、一括設定機能が利用できません。セキュリティー機能の付いていないUSBメモリーをお使いください。
 - USBカードリーダーやUSBハードディスクでは、一括設定機能は利用できません。

設定値をUSBメモリーに保存する

- プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- **2** USBメモリーをプロジェクターの無線LANユニット用端子に接続します。
 - ☞「無線LANユニットの取り付け」p.47





・ USBメモリーは、プロジェクターに直接接続してください。
 ・ USBハブを介してUSBメモリーを接続すると、設定値が正常に保存されないことがあります。

- 空のUSBメモリーを接続してください。一括設定ファイル 以外のデータが入っていると、設定値が正しく保存できな いことがあります。
- USBメモリー内に他のプロジェクターの一括設定ファイル を保存しているときは、ファイルを削除するかファイル名 を変更してください。一括設定機能では、一括設定ファイ ルの上書きはできません。
- 一括設定したファイルのファイル名はPJCONFDATA.binです。ファイル名を変更するときはPJCONFDATAの後ろに任意の文字列を追加してください。他のファイル名に変更すると、プロジェクターが正しく認識できないことがあります。
- 2バイト以上の文字は、ファイル名に使えません。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【戻る】ボタンを離してください。



電源	Lamp	Temp
橙 点灯	橙 点灯	橙 点灯

インジケーターが点滅に変わると、一括設定ファイルの書き込み が始まります。

<u> 注</u>意

- ファイルの書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないでください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。
- ファイルの書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜か ないでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に 起動しなくなることがあります。



書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態 になります。



電源 橙 点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜 きます。

保存した設定値を他のプロジェクターに反映する

1

プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。

設定値が保存されているUSBメモリーを、プロジェクターの無線 2 LANユニット用端子に接続します。





• USBメモリーには一括設定ファイル以外のデータを入れな いでください。一括設定ファイル以外のデータが入ってい ると、設定値が正しく反映できないことがあります。





3 【メニュー】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを 接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【メニュー】ボタンを離します。



電源 Lamp Temp 橙点灯 橙 点灯 橙点灯

インジケーターは、約75秒点灯します。

すべてのインジケーターが点滅に変わると、設定値の書き込みが 始まります。



- 設定値の書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かない でください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動し なくなることがあります。
- 設定値の書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜かな いでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に起 動しなくなることがあります。
- 書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態 4 になります。



電源 橙点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜 きます。

一括設定機能



設定がうまくいかないときは

エラーが生じたときは、インジケーターでお知らせします。インジケー ターの状態をご確認ください。

インジケーターの状態	対処法
し 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ー括設定ファイルに異常があるか、USBメモ リーが正しく接続できていない可能性があり ます。USBメモリーを取り外し、プロジェク ターの電源コードを抜いて差し直してから、 もう一度お試しください。
Lamp:橙 速点滅 Temp:橙 速点滅	
ن بې پې پې پې پې پې پې	設定値の書き込みに失敗して、プロジェク ターのファームウェアに異常が生じた可能性 があります。ご使用をやめ、電源プラグをコ ンセントから抜き、お買い上げの販売店また はお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依 頼してください。 ●『お問い合わせ先』
電源:橙 速点滅 Lamp:橙 速点滅 Temp:橙 速点滅	



困ったときに

ここでは、想定されるトラブルと、その対処法などについて説明しています。

ヘルプの見方



トラブル発生時の解決方法を投写映像に表示できます。質問に答えてい くと適切な状態に設定することもできます。

1

【ヘルプ】ボタンを押します。

ヘルプ画面が表示されます。

リモコン



2

項目を選択します。











以下の画面のように質問と対処法が表示されます。 【ヘルプ】ボタンを押すとヘルプは解除されます。

映像が小さい。 ② ズームが最小になっていませんか?

・ズームが最小になっていませんか?

・ズームリングで映像の大きさを変更してください。

⑦プロジェクターがスクリーンに近すぎませんか? ・プロジェクターをスクリーンから離してください。

[戻る]:戻る

【ヘルプ】:終了





故障かな?と思ったら、まず本機のインジケーターをご覧になり下記の「インジケーターの見方」で本機の状態をご確認ください。

インジケーターをご覧になってもわからないときは、以下をご覧ください。

●「インジケーターを見てもわからないとき」p.126

インジケーターの見方

本機には、次の4種類のインジケーターがあり本機の状態をお知らせします。



パワーインジケーター

動作状態をお知らせします。

■ スタンバイ状態

この状態でリモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押すと投写を開始します。

· ネットワーク監視準備中または、クールダウン中

点滅中はすべてのボタン操作ができません。



・ ウォームアップの時間は約30秒です。ウォームアップ終了後、緑色の点灯に変わります。 ウォームアップ中は【ひ】ボタンを押しても、機能しません。

■ 投写中

- ② ランプインジケーター ランプの状態をお知らせします。
- 3 温度インジケーター 内部温度の状態をお知らせします。
- ④ フィルターインジケーター エアフィルターの状態をお知らせします。

インジケーターの状態とその対処方法については、次の表を参照してください。

インジケーターがすべて消灯している場合は、電源コードが正しく接続されていないか、または電気が十分に供給されていません。

電源コードを抜いても【ひ】インジケーターがしばらく点灯したままになることがありますが故障ではありません。

■ :点灯 👾 :点滅 🛛 : 消灯 🔍 : 本機の状態により異なる場合

状態	原因	処置または状態
	内部異常	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼 してください。 ● 『お問い合わせ先』
	ファン異常 センサー異常	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼 してください。 ● 『お問い合わせ先』



状態	原因	処置または状態
— () □ -☆- ■ ↓	内部高温異常 (オーバーヒート)	ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約5分間は、そのままの状態で待ちます。約5分後、スタンバイ状態になりますので、次の2点を確認してください。 • エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
		 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換をします。 ●「エアフィルターの掃除」p.140 ●「エアフィルターの交換」p.146 上記を確認後も異常が発生するとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』
		標高1,500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。 ☞「拡張設定メニュー」p.95
	ランプ異常 ランプ点灯失敗	次の2点を確認してください。 ● ランプを取り出してランプが割れていないか確認します。 ●「ランプの交換」p.143 ● エアフィルターを掃除します。 ●「エアフィルターの掃除」p.140
		 割れていないとき:ランプを再セットして、電源を入れます。 それでもエラーになるとき:新しいランプに交換してから電源を入れます。 それでもエラーになるとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』
		 割れているとき:お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください(ランプを交換しないと映像を 投写することはできません)。 ●『お問い合わせ先』
		標高1,500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。 ☞「拡張設定メニュー」p.95
	オートアイリス異常 電源系異常(バラスト)	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼 してください。 ☞『お問い合わせ先』



状態	原因	処置または状態
— ()	フィルター風量低下異	次の2点を確認してください。
- 	常	● エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
		• エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換をします。
		● 「エアフィルターの掃除」 p.140 ● 「エアフィルターの交換」 p.146
		上記を確認後も異常が発生するとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い 合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』
<u>ு</u>	高温警告	(異常ではありません。ただし、さらに高温になると投写を自動停止します。)
<u> </u>		 エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認してください。
		● エアフィルターが目詰まりしている場合は、掃除または交換をしてください。
		☞「エアフィルターの掃除」p.140
		● 「エアフィルターの父換」 p.146
	ランノ父換勧告	新しいフンノに父授してくたさい。
		● フラフリの文換] p.143 交換時期を招えて使い続けると「ランプが破裂する可能性が一段と高くなります」すみやかに新しいランプと交換してくだ
		なのったちゆうリーブノゼナリ
	エアフィルター風里低	次の2点を確認してくたさい。 ● エアフィルター・排気口がふさがれていないか、辟際に設置されていないか確認します。
		● エアフィルターの掃除」p.140
		☞「エアフィルターの交換」p.146
		上記を確認後も異常が発生するとき:ご使用をやめ、電源ブラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い 今わせ先に記載の連絡先に修理を佐頼してください
		●『お問い合わせ先』
— U	エアフィルター清掃通	
	知	アフィルターの掃除をしてください。
		●「エアフィルターの掃除」 p.140
5000 and 1000 and 10000 and 1000 and 10		エアフィルター清掃通知のインジケーターやメッセージは、環境設定メニューの[エアフィルター清掃通知]を[オン]に設定 しているときに表示されます。
		 ● [拡張設定] - [表示設定] - [エアフィルター清掃通知] p.95



 ・インジケーターは異常を示してないのに、投写映像が異常のときは、以下をご覧ください。

 「インジケーターを見てもわからないとき」p.126
 ・各インジケーターがこの表にない状態のときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の 連絡先に修理を依頼してください。

●『お問い合わせ先』

故障かなと思ったら



インジケーターを見てもわからないとき

まず、下記をご覧になりどのトラブルに該当するかを確認し、参照先で 詳細な内容をご覧ください。

映像に関するトラブル

• 映像が表示されない 投写を開始しない、真っ黒の映像になる、青い映像になる	@ p.127
• 動画が表示されない コンピューターで再生する動画が黒くなり映像が投写されな い、コンピューターで動画が再生されない。	€ p.127
• 自動的に投写が消える	(p .128
 「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示 される 	☞ p.128
• 「映像信号が入力されていません。」と表示される	(p .128
• ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ	(p .129
• ノイズが入る、乱れる	(p .129
 ・映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクト比が合っていない、反転している 映像の一部分しか投写されない、映像の縦横の比率が正しくない、映像の上下左右が反転している 	☞ p.130
• 色合いが違う 全体が赤紫がかっている、緑色がかっている、モノクロにな る、色がくすむ	☞ p.131
 暗い 	• p.132

投写開始時のトラブル

• 電源が入らない	• p.132
-----------	----------------

p.133

その他のトラブル

• 音が出ない、小さすぎる

• リモコンで操作できない	• p.134
• 外部モニターに表示されない	• p.135
• メッセージやメニューの言語を変更したい	• p.135
● 無線LANの認証設定ができない	• p.135
• プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない	• p.135
•「時刻を保持する電池残量が低下しています。」と表示される	• p.136
• Webブラウザーを使って設定を変更できない	• p.136



映像に関するトラブル

映像が表示されない

確認	対処法
リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押 しましたか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押して電源を入れます。
インジケーターがすべて消灯していませんか?	電源コードが正しく接続されていない、または電気が供給されていません。 本機に電源コードを正しく接続してください。 または、電気が供給されるようにブレーカーなどを確認してください。
A/Vミュートの状態になっていませんか?	【A/Vミュート】ボタンを押してA/Vミュートを解除します。 ☞ 「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.74
環境設定メニューの設定で間違っているものはありません か?	全初期化してみてください。 ☞ [初期化] - [全初期化] p.113
入力映像そのものが真っ黒になっていませんか? (コンピューター投写時のみ)	スクリーンセーバーなどで入力映像が真っ黒になっていることがあります。
映像の信号形式の設定は合っていますか? (ビデオ機器投写時のみ)	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 ☞ [映像] - [ビデオ信号方式] p.92
Windows Media Centerを全画面表示にしていませんか? (ネットワーク接続時のみ)	Windows Media Centerを全画面で表示すると、ネットワーク接続で投写できません。縮小画面表示にしてください。
WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションを表示していませんか? (ネットワーク接続時のみ)	WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションは、正しく表示されない可能性があります。

動画が表示されない

確認	対処法
コンピューター映像信号が外部と液晶画面の両方に出力され ていませんか? (ノートや液晶一体型タイプのコンピューター投写時のみ)	コンピューター側の映像信号を外部のみの出力に切り替えます。コンピューターに添付の取扱説明書、あるいはお使いのコンピューターのメーカーにお問い合わせください。



確認	対処法
動画コンテンツが著作権保護されていませんか?	著作権保護された動画コンテンツをコンピューターで再生すると、プロジェクターから投写されないこと があります。詳しくはプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

自動的に投写が消える

確認	対処法
[スリープモード]を[オン]にしていませんか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【 ⊍ 】ボタンを押して電源を入れます。スリープモードを働か せないときは設定を[オフ]にしてください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [スリープモード] p.95

「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

確認	対処法
映像の信号形式の設定は合っていますか?	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。
(ビデオ機器投写時のみ)	☞ [映像] - [ビデオ信号方式] p.92
映像信号の解像度やリフレッシュレートが対応するモードで すか?	コンピューターから出力されている映像信号の解像度・リフレッシュレートの変更は、コンピューターの 取扱説明書などでご確認ください。
(コンピューター投写時のみ)	☞「対応解像度一覧」 p.182

「映像信号が入力されていません。」と表示される

確認	対処法
ケーブル類が正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。
接続した入力端子を正しく選択していますか?	【入力検出】ボタンを押して映像を切り替えます。 ☞「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」 p.50
接続されたコンピューターやビデオ機器の電源は入っていま すか?	それぞれの機器の電源を入れます。



確認	対処法
プロジェクターに映像信号が出力されていますか? (ノートや液晶一体型タイプのコンピューター投写時のみ)	映像信号がコンピューターの液晶モニターや付属モニターにだけ出力されている場合は、外部にも出力す るように切り替えてください。外部に映像信号を出力すると、液晶モニターや付属モニターに映像が出せ ないモデルもあります。
	本機やコンピューターの電源を入れた状態で接続を行うと、コンピューターの映像信号を外部に切り替えるFnキー(ファンクションキー)が働かないことがあります。本機およびコンピューターの電源を入れ直してください。 ● コンピューターの取扱説明書など

ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ

確認	対処法
ピントは正しく調整されていますか?	フォーカスリングでピントを合わせます。
	☞「ピントのズレを補正する」p.33
投写距離は最適ですか?	投写距離の推奨範囲を外れていませんか?
	推奨範囲内で設置してください。
	☞「スクリーンサイズと投写距離」 p.171
レンズが結露していませんか?	寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり急激に暖房したときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけることがあります。お使いになる1時間くらい前に使用する部屋に本機を設置するようにします。結 露してしまったときは、電源を切ってしばらくそのまま放置してください。
オプションの短焦点レンズ(ELPLU01)をお使いですか?	環境設定メニューの[レンズタイプ]を[ELPLU01]に設定してください。
	☞ [拡張設定] - [動作設定] - [レンズタイプ] p.95
	ピントの調整方法は以下を参照してください。
	☞「短焦点レンズELPLU01をお使いのとき」p.33

ノイズが入る、乱れる

確認	対処法
映像の信号形式の設定は合っていますか? (ビデオ機器投写時のみ)	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 ● [映像] - [ビデオ信号方式] p.92
ケーブル類は正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ☞ 「接続する」 p.40



確認	対処法
ケーブルを延長していませんか?	ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。同梱のケーブルを接続して確認してください。
解像度の選択は正しいですか? (コンピューター投写時のみ)	本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ☞「対応解像度一覧」 p.182 ☞ コンピューターの取扱説明書など
<u>同期</u> ● ・ トラッキング ● は正しく調整されていますか? (コンピューター投写時のみ)	リモコンの【自動調整】ボタンまたは操作パネルの【 ✔】ボタンを押して、自動調整を行います。自動調整 を行っても調整しきれないときは、環境設定メニューから調整することもできます。 ☞ [映像] - [トラッキング]、[同期] p.92
[入力解像度]を[オート]以外に設定していますか? (2画面投写時のみ)	環境設定メニューの[入力解像度]で設定している解像度と、投写している映像の入力解像度が異なるとき は、映像が乱れることがあります。 映像が乱れるときは[入力解像度]を[オート]に設定してください。 ☞[映像]-[入力解像度]p.92

映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクトが合っていない、反転している

確認	対処法
[スクリーン設定]を正しく設定していますか?	お使いのスクリーンに合わせて[スクリーン設定]を設定してください。 ☞「スクリーン設定」 p.28
アスペクトは正しく設定されていますか?	【アスペクト】ボタンを押して入力信号に合ったアスペクトを選択してください。 ☞「投写映像のアスペクト比を切り替える」 p.58
ワイドパネルのコンピューター映像を投写していますか? (コンピューター投写時のみ)	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 ☞ [映像] - [入力解像度] p.92
Eズームで拡大したままになっていませんか?	リモコンの【戻る】ボタンを押してEズーム機能を解除します。 ☞「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」p.75
[表示倍率変更]を[オン]に設定していませんか?	環境設定メニューの[表示倍率変更]を[オフ]にしてください。 ● [映像] - [表示倍率変更] p.92
表示位置は正しく調整されていますか?	(Computer入力端子から入力しているアナログRGB信号の投写時のみ)
	リモコンの【自動調整】ボタンまたは操作パネルの【 🚽】ボタンを押して、表示位置を調整します。
	表示位置は環境設定メニューからも調整できます。
	☞ [映像] - [表示位置] p.92



確認	対処法
デュアルディスプレイの設定をしていませんか? (コンピューター投写時のみ)	接続しているコンピューターのコントロールパネルの[画面のプロパティ]でデュアルディスプレイの設定 をしていると、コンピューター画面の映像が半分くらいしか投写されません。コンピューター画面の映像 をすべて投写するときは、デュアルディスプレイの設定を解除します。
解像度の選択は正しいですか? (コンピューター投写時のみ)	本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ☞ 「対応解像度一覧」 p.182 ☞ コンピューターの取扱説明書など
映像の向きは正しいですか?	環境設定メニューの[設置モード]で正しく設定してください。 ●「設置設定」 p.27

色合いが違う

確認	対処法
入力信号の設定が接続機器の信号と合っていますか?	 以下のとおり接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 Computer入力端子、BNC入力端子に接続した機器の映像のとき ● [映像] - [入力信号方式] p.92 Video入力端子、S-Video入力端子に接続した機器の映像のとき ● [映像] - [ビデオ信号方式] p.92
映像の明るさは正しく調整されていますか?	環境設定メニューの[明るさ]を調整してください。 ☞ [画質調整] - [明るさ] p.91
ケーブル類が正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。 ☞「接続する」 p.40
<u>コントラスト</u> ▶は正しく調整されていますか?	環境設定メニューの[コントラスト]を調整してください。 ☞ [画質調整] - [コントラスト] p.91
適切なカラー調整に設定されていますか?	環境設定メニューの[ガンマ]、[RGB]、[RGBCMY]を調整してください。 ☞ [画質調整] - [アドバンスト] p.91 ☞ 「画質を調整する」 p.61
色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか? (ビデオ機器投写時のみ)	環境設定メニューの[色の濃さ]、[色合い]を調整してください。 ☞ [画質調整] - [色の濃さ]、[色合い] p.91



暗い

確認	対処法
映像の明るさは正しく設定されていますか?	環境設定メニューから[明るさ]や[節電モード]の設定を確認してください。 ☞ [画質調整] - [明るさ] p.91 ☞ [設定] - [節電モード] p.94
<u>コントラスト</u> ♥は正しく調整されていますか?	環境設定メニューから[コントラスト]を調整してください。 ☞ [画質調整] - [コントラスト] p.91
ランプの交換時期ではありませんか?	ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり、色合いが悪くなります。新しいランプと交換してください。 ●「ランプの交換」p.143
本機を単体でお使いですか?	以下の項目を暗く設定していないかご確認ください。 ☞ [拡張設定] - [マルチプロジェクション] - [明るさレベル] p.95 ☞ [拡張設定] - [マルチプロジェクション] - [マルチスクリーン] p.95

投写開始時のトラブル

電源が入らない

確認	対処法
リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押 しましたか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押して電源を入れます。
インジケーターがすべて消灯していませんか?	電源コードが正しく接続されていない、または電気が供給されていません。 電源コードを抜いて差し直してください。 または、電気が供給されるようにブレーカーなどを確認してください。
電源コードを触ると、インジケーターが点いたり消えたりしませんか?	電源コードが接触不良を起こしているか、電源コードが故障している可能性があります。電源コードを差し直してください。それでも直らないときは、ご使用をやめ電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。 ☞『お問い合わせ先』



確認	対処法
[操作ボタンロック]が[全ロック]になっていませんか?	リモコンの【①】ボタンを押します。[操作ボタンロック]を働かせないときは設定を[オフ]にしてくださ
	☞「操作ボタンロック」p.84
リモコン受光部の設定は正しいですか?	環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。 ● [設定] - [リモコン受光部] p.94
ダイレクトパワーオフをした直後に電源コードのプラグを挿 し直したかブレーカーをオンにしていませんか?	[ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定しているときに左記の操作をすると電源が入らないことがあり ます。リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押すと電源が入ります。
リモコンの【ID】スイッチがOnになっていませんか?	OnになっているとIDが一致するプロジェクターだけが操作対象になります。【ID】スイッチをOffにしてく ださい。 ●「リモコンIDを設定する」 p.36
ランプカバーやランプは正しく装着されていますか?	本機は、ランプやランプカバーの取り付けが不十分だと電源が入りません。装着の状態を確認してください。 ●「ランプの交換方法」p.144

その他のトラブル

音が出ない、小さすぎる

確認	対処法
オーディオケーブルは正しく接続されていますか?	Audio入力端子からケーブルを抜いて差し直してください。
プロジェクターの音量調整が最小になっていませんか?	聞こえる音量に調整してください。 ☞ [設定]-[音量]p.94 ☞ 「音量を調整する」p.51
コンピューターまたは映像機器の音量調整が最小になっていませんか?	聞こえる音量に調整してください。
A/Vミュートの状態になっていませんか?	【A/Vミュート】ボタンを押してA/Vミュートを解除します。 ☞「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」p.74
オーディオケーブルの仕様は「抵抗なし」となっていますか?	市販のオーディオケーブルを使う場合は「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。
HDMIケーブルで接続していますか?	HDMIケーブルで接続していて音声が出ないときは、接続先の機器の設定をPCM出力にしてください。



確認	対処法
音声入力は正しく選択されていますか?	環境設定メニューの[音声出力設定]の設定を確認してください。 ☞ [拡張設定] - [A/V出力設定] - [音声出力設定] p.95

リモコンで操作できない

確認	対処法
リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作して いますか?	リモコン受光部に向かって操作してください。 ☞「リモコンの操作可能範囲」 p.23
本機から離れすぎていませんか?	操作可能距離は、約30mです。 ●「リモコンの操作可能範囲」p.23
リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていま せんか?	強い光などがリモコン受光部に当たる場所を避けて設置してください。
[リモコン受光部]の設定は正しいですか?	環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。 ☞ [設定] - [リモコン受光部] p.94
乾電池が消耗していたり、乾電池の向きを間違えてセットし ていませんか?	新しい乾電池を正しい向きにセットします。 ☞「リモコンの電池交換」 p.21
リモコンIDはプロジェクターIDと一致していますか?	操作したいプロジェクターのIDとリモコンのIDを一致させてください。IDの設定に関わらずすべてのプロ ジェクターをリモコンで操作できるようにするには、リモコンの【ID】スイッチをOffにします。 ●「IDの設定」 p.35
[リモコン種類]の設定と使用しているリモコンは一致していますか?	環境設定メニューの[リモコン種類]の設定を確認してください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [リモコン種類] p.95
本機のRemote端子にオプションのリモコンケーブルを接続 していませんか?	リモコンケーブルが差し込まれていると本機のリモコン受光部が働かなくなります。ワイヤードリモコン ケーブルを使用しないときは、ワイヤードリモコンケーブルをRemote端子から取り外してください。
[制御通信]が[オン]になっていませんか?	Remote端子が無効です。オプションのワイヤードリモコンケーブルをお使いになるときは、[制御通信] を[オフ]に設定してください。 ☞[拡張設定]-[HDBaseT設定]-[制御通信] p.95
リモコンボタンロックが設定されていませんか?	リモコンボタンロックが設定されていると、基本操作に必要なボタン以外は無効になります。リモコンの 【ヘルプ】ボタンを長押しして、リモコンボタンロックを解除してください。 ☞「リモコンボタンロック」p.85



外部モニターに表示されない

確認	対処法	
Computer入力端子、BNC入力端子以外から入力している映像を表示させようとしていませんか?	外部モニターに表示できる映像はComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。	
2画面で投写していますか?	外部モニターに表示できる映像は、左画面で投写しているComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。 ●「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」p.71	
本機がスタンバイ状態ですか?	環境設定メニューの[待機モード]、[A/V出力]、[モニター出力]が正しく設定されているか確認してくだ さい。 ● [拡張設定] - [待機モード] p.95 ● [拡張設定] - [A/V出力設定] p.95	

メッセージやメニューの言語を変更したい

確認	対処法
言語の設定を変更します。	環境設定メニューの言語で目的の言語を選択してください。 ● [拡張設定] - [言語]p.95

無線LANの認証設定ができない

確認	対処法
時刻は正しく設定されていますか?	無線LANが正しく設定されているにもかかわらず、認証設定ができないときは、時刻の設定が正しくない 可能性があります。正しく設定されているか確認してください。 ☞「時刻の設定」p.36

プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない

確認	対処法
[待機モード]を[通信オン]に設定していますか?	本機がスタンバイ状態のときもメール通知機能を使うためには、環境設定メニューの[待機モード]を[通信オン]に設定します。 ☞ [拡張設定] - [待機モード] p.95



確認	対処法
致命的な異常が発生し、本機が瞬時に起動停止状態になって いませんか?	瞬時に起動停止したときはメール送信できません。 本機を確認しても異常状態が復帰しないときは、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡 先に修理を依頼してください。 ☞『お問い合わせ先』
本機に電源が供給されていますか?	本機が設置されている地域が停電になっていたり、本機の電源を取っているコンセントのブレーカーが切れていないか確認してください。
環境設定メニューでメール通知機能が正しく設定されていま すか?	異常通知のメールは環境設定メニューの[メール]の設定に従って発信されます。正しく設定されているか 確認してください。 ☞「管理者設定メニュー」p.108

「時刻を保持する電池残量が低下しています。」と表示される

確認	対処法
時刻を保持する内部電源の残量が低下している。	お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ☞『お問い合わせ先』

Webブラウザーを使って設定を変更できない

確認	対処法
ユーザーID、パスワードは正しいですか?	ユーザーIDには「EPSONWEB」を入力します。変更はできません。パスワードの設定が無効でも、ユーザー IDを入力します。 パスワードは、Web制御パスワードで設定した文字を入力します。パスワードの初期設定は「admin」です。 管理者パスワードが設定されている場合に管理者設定メニューへ接続するときは、以下を入力してください。
	 ユーザーID: EPSONADMIN パスワード:設定した管理者パスワード



番号を確認して以下のとおり対処してください。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせいただくか、次に記載の連絡先にお問 い合わせください。

●『お問い合わせ先』

Event ID	要因	対処法
0432 0435	EasyMP Network Projectionの起動に失敗しました。	プロジェクターを再起動してください。
0434 0481 0482 0485	ネットワークの通信状態が不安定です。	ネットワークの通信状態を確認して、しばらくしてから再接続してく ださい。
0433	転送された画像を再生できません。	EasyMP Network Projectionを再起動してください。
0484	コンピューターから通信が切断されました。	
04FE	EasyMP Network Projectionが予期せず終了しました。	ネットワークの通信状態を確認して、プロジェクターを再起動してく ださい。
04FF	プロジェクターにシステムエラーが発生しました。	プロジェクターを再起動してください。
0891	同じSSIDのアクセスポイントが見つかりません。	コンピューターやアクセスポイントとプロジェクターを同じSSIDに設 定してください。
0892	WPA/WPA2の認証方式が一致しません。	無線LANセキュリティーの設定が正しいか確認してください。
0893	WEP/TKIP/AESの暗号化方式が一致しません。	☞「セキュリティーメニュー」p.105
0894	不正なアクセスポイントに接続したため通信が切断されました。	ネットワーク管理者に確認して指示に従ってください。
0898	DHCPの取得に失敗しました。	DHCPサーバーが正しく動作しているか、またはLANケーブルが正しく 接続されているか確認してください。DHCPを使用しないときは、DHCP の設定をオフにしてください。 ☞「ネットワークメニュー」 p.99
0899	その他、接続に関するエラー	プロジェクターまたはEasyMP Network Projectionを再起動しても問題が 解決しない場合は、次に記載の連絡先にお問い合わせください。 ●『お問い合わせ先』
089A	EAP認証タイプが不一致です。	無線LANセキュリティーの設定が正しいか確認してください。また、
089B	EAPのサーバー認証が失敗しました。	│証明書か適切にインストールされているか確認してください。 │ ☞ 「セキュリティーメニュー 」 p.105



Event ID	要因	対処法
089C	EAPのクライアント認証が失敗しました。	
089D	鍵交換が失敗しました。	



メンテナンス

ここでは、メンテナンス方法など、本機を今後も長くお使いいただくための補足的な知識について説明しています。



本機が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。

<u> 注</u>意

掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の 原因となることがあります。

本機の掃除

本機の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

注意

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。 ケースが変質、変色することがあります。

レンズの掃除

レンズの汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

\Lambda 警告

レンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しな いでください。本機内部ではランプが高温になっているため、引火による 火災の原因となります。

注意

レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたり しないでください。

エアフィルターの掃除

下記のメッセージが表示されたり、フィルターインジケーターが緑色に 点滅するときは、エアフィルターや吸気口の掃除をしてください。

「エアフィルターの清掃時期です。エアフィルターの掃除、または交換 をしてください。」

「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エア フィルターの掃除、または交換をしてください。」

「エアフィルターが目詰まりしています。エアフィルターの掃除、また は交換をしてください。」

注意

- エアフィルターにホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や光 学部品の早期劣化の原因となります。メッセージが表示されたらすみやか にエアフィルターを掃除してください。
- •エアフィルターは水洗いできません。洗剤や溶剤も使わないでください。
- 掃除にブラシを使用するときは、毛先の長い柔らかいものを使用し、軽くなでるように掃除をしてください。強くこするとホコリがエアフィルター内部に入ってしまい取れなくなります。

エアフィルターの清掃方法

本機は天吊り設置したままでもエアフィルターの交換ができます。

1 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源ケーブ ルを外します。

2 エアフィルターカバーを開けます。

エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカ バーを開けます。





3 エアフィルターを取り外します。

エアフィルター中央の突起をつまみ、外側にまっすぐ引き出しま す。



エアフィルターの表側(取り出し用のツマミのある面)を下にし 4 て、4~5回たたいてホコリを落とします。

持ち替えて、手で持っていた方も同様にたたいてホコリを落とし ます。



注意

エアフィルターを強くたたきすぎると、変形したり割れたりして使用 できなくなります。

掃除機でエアフィルターに残ったホコリを表側から吸い取りま す。 5







6 エアフィルターを取り付けます。

カチッと音がするまで押し込みます。





7 エアフィルターカバーを閉めます。

 掃除をしても頻繁にメッセージが表示されるときは交換時期です。新しいエアフィルターに交換してください。
☞「エアフィルターの交換」p.146
 約3か月に一度は掃除を行うことをお奨めします。ホコリの多い 環境でお使いの場合は、より短い周期で掃除を行ってください。
 エアフィルター清掃通知のインジケーターやメッセージは、環境 設定メニューの[エアフィルター清掃通知]を[オン]に設定してい るときに表示されます。 「拡張設定] - [表示設定] - [エアフィルター清掃通知]
p.95



ここでは、ランプ、エアフィルターの交換方法について説明します。

ランプの交換

ランプの交換時期

次の場合は、ランプを交換してください。

・以下のメッセージが表示されたとき
 「ランプの交換時期です。交換用ランプの情報につきましては取扱販売店にお問い合わせいただくか、www.epson.jpをご覧ください。」



メッセージは30秒経過すると消えます。

ランプインジケーターがオレンジ色に点滅したとき



• 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき

注意

 交換メッセージは、初期の明るさや画質を維持するため、次の時間で表示 されます。

EB-G6770WU/EB-G6270W/EB-G6370の場合

[節電モード]:[オフ]で使い続けた場合:約1,900時間

[節電モード]: [オン]で使い続けた場合:約3,900時間

EB-G6570WUの場合

[節電モード]: [オフ]で使い続けた場合:約2,400時間 [節電モード]: [オン]で使い続けた場合:約3,900時間

EB-G6070Wの場合

[節電モード]: [オフ]で使い続けた場合:約2,900時間

[節電モード]: [オン]で使い続けた場合:約3,900時間

- [設定]-[節電モード]p.94
- 交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に 電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- 個々のランプの特性や使用条件などで、メッセージが表示される前に暗くなったり、点灯しなくなるものがあります。交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお奨めします。
- プロジェクターの性能をフルに発揮するために、エプソン純正品の交換用 ランプをお使いください。純正品以外のものを使用すると、プロジェク ター本体に品質面、安全面で悪影響を及ぼす可能性があります。純正品以 外のランプを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内で も有償修理となります。



- ☞「エアフィルターの掃除」p.140
- エアフィルターが変色していたり、掃除をしてもメッセージが頻 繁に表示される場合は、エアフィルターを交換してください。
- ☞「エアフィルターの交換」p.146



ランプの交換方法

本機は天吊り設置したままでもランプの交換ができます。

\Lambda 警告

- ランプが点灯しなくなり交換するときは、ランプが割れている可能性があります。本機を天吊り設置していてランプ交換を行うときは、ランプが割れていることを想定しランプカバーの真下に立たずに横から作業してください。また、ランプカバーをそっと取り外してください。ランプカバーを取り外す際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があり、けがの原因となります。万一、目や口にガラス破片が入ったときは、直ちに医師の診察を受けてください。
- ランプの分解・改造は、絶対にしないでください。分解・改造したランプを セットして本機を使用すると、火災・感電・事故の原因となります。

<u> 注</u>意

ランプが十分冷えてからランプカバーを外してください。熱で、やけど・ けがの原因となることがあります。ランプが十分冷えるには、電源を切っ てから約1時間必要です。



本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コード を外します。

2 ランプが十分冷えてから、本機側面のランプカバーを外します。 ランプカバーの固定ネジを交換用ランプに同梱のドライバー、または+のドライバーでゆるめ、 ランプカバーを取り外します。 ランプカバーには落下防止のひもがついていますので、天吊り時に交換する際も外れて落ちることはありません。



月 ランプ固定ネジ2本をゆるめます。



古いランプを取っ手をつまんで取り出します。

ランプが割れているときは、お買い上げの販売店または「お問い 合わせ先」に記載の連絡先にご相談ください。

●『お問い合わせ先』






6

5 新しいランプを取り付けます。

ランプを収納部の形に合う向きでガイドレールに沿って入れ、 しっかりと押し込みます。



ランプ固定ねじ2本を締めます。



ランプカバーを取り付けます。 7



注意

- ランプやランプカバーは確実に取り付けてください。本機は安全のため、 ランプカバーを外すと自動的にランプが消灯します。ランプやランプカ バーの取り付けが不十分だと点灯しません。ランプカバーが浮いたり変形 したりしないように取り付けてください。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の廃棄ルー ルに従って廃棄してください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルー ルに従ってください。



ランプ点灯時間の初期化

本機はランプ点灯時間を記憶し、累計が交換時間に達するとメッセージ やインジケーターでお知らせします。ランプ交換を実施した後は、環境 設定メニューで[ランプ点灯時間]の累計を初期化してください。

☞「初期化メニュー」p.113



エアフィルターの交換

エアフィルターの交換時期

エアフィルターの掃除をしても頻繁にメッセージが表示されるときは、 エアフィルターを交換してください。

エアフィルターの交換方法

本機は天吊り設置したままでもエアフィルターの交換ができます。

- 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コード 1 を外します。
- 2 エアフィルターカバーを開けます。

エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカ バーを開けます。





エアフィルターを取り外します。 エアフィルター中央の突起をつまみ、まっすぐに取り出します。





新しいエアフィルターを取り付けます。 カチッと音がするまで押し込みます。





5 エアフィルターカバーを閉めます。

使用済みのエアフィルターは、地域の廃棄ルールに従って廃棄して ください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルールに従ってく ださい。 枠部分の材質:ポリプロピレン フィルター部分の材質:ポリプロピレン



液晶アライメント

液晶パネルの画素の色ずれを調整します。水平方向、垂直方向に0.25画 素ずつ、それぞれ±1画素の範囲内で調整できます。

液晶アライメントで調整後は映像が劣化する場合があります。
 画面からはみ出した画素分の映像は表示されません。

- 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2

1

[拡張設定]から[表示設定]を選択します。

3 [液晶アライメント]を選択し、【→】ボタンを押します。





(1) [液晶アライメント]を選択し、【→】ボタンを押します。

(2) [オン]を選択し、【→】ボタンを押します。

[戻る]:戻る [◆]:選択 [④]:決定

(3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

5 調整する色を選びます。

- (1) [調整色]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (2) [R](赤)、[B](青)のいずれかを選択し、【→】ボタンを押します。

【メニュー】:終了

(3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

[6] [パターン色]で調整時に表示する格子の色を選びます。

(1) [パターン色]を選択し、【→】ボタンを押します。

[液晶アライメント]を有効にします。

4



- (2) 格子の色をR(赤)、G(緑)、B(青)の組み合わせで選びます。

 [R/G/B]: R、G、Bの3色で表示します。実際の格子の色は白になります。
 [R/G]: [調整色]を[R]にしているときに選択できます。R、Gの2色で表示します。実際の格子の色は黄色になります。
 [G/B]: [調整色]を[B]にしているときに選択できます。G、Bの2色で表示します。実際の格子の色はシアンになります。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。
- 【調整開始]を選択し、【→】ボタンを押します。メッセージが表示されるので、もう一度、【→】ボタンを押します。

調整が始まります。調整は左上から順に4隅で行います。

調整中は映像がゆがむ場合があります。調整を終了すると、 もとに戻ります。

- 8 【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで調整し、【→】ボタンを押して次の調 整ポイントへ進みます。
- 9

4隅の調整後、[終了]を選択し、【→】ボタンを押します。



4点での調整が不十分の場合は、[交点を選択して調整]を選択して調整を続けます。

ユニフォーミティー

画面全体の色味を調整します。

ユニフォーミティーを調整後も色味が均一にならない場合があります。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
- 3 [ユニフォーミティー]を選択し、【→】ボタンを押します。 以下の画面が表示されます。



映像のメンテナンス

7



[調整レベル]:白 - グレー - 黒まで5つのレベルがあります。そ れぞれのレベルに対して調整を行います。

[調整開始]:ユニフォーミティーの調整を開始します。

[初期化]:[ユニフォーミティー]の調整値、設定値をすべて初 期値に戻します。

〔ユニフォーミティー〕を調整中は映像がゆがむ場合があります。調整を終了すると、もとに戻ります。

- 【 【調整レベル]を選択し、【→】ボタンを押します。
- 「ろ 【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンで調整レベルを設定します。
- 6 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。
 - | [調整開始]を選択し、【↩】ボタンを押します。
- 8 【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで調整する箇所を選択し、【→】ボタン を押します。

中央を選択すると画面全体に対して調整を行います。先に周囲を 調整してから、最後に画面全体を調整してください。



[▲]【▼】ボタンで調整する色を選び、【▲】【▶】ボタンで調整します。

【 ◀】ボタンを押すと色味が弱くなります。【 ▶】ボタンを押すと色味が強くなります。





レンズバランス調整

プロジェクターの設置角度や装着しているレンズユニットの重さによ り、レンズが傾く場合があります。レンズが傾くとピントが均一ではな くなります。投写映像に、ピントが合う箇所と合わない箇所が発生する ときは、レンズバランスを調整します。

レンズバランスの調整には特別な技術が必要です。お買い求めいただい た販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。

▲ 警告

レンズバランスを調整するときは必ず取扱説明書の手順に従って行い、光 が目に入らないようにしてください。正しい手順で行わないと強い光が目 に入り、視力障害などの原因となります。

本機の電源をオンにしているときは、オフにします。



- 「取り外し方」 p.26

2

3 レンズ装着部下(レンズシフトダイヤルと反対側)のツメをドライ バーなどで押しながら、カバーを取り外します。

天吊り設置時のイラストです。





内蓋のツメ2ヶ所を矢印方向に押しながら、内蓋を取り外します。





+ドライバー(#1)を使って固定ネジ(4ケ所)を取り外します。



注意

取り外したネジは輸送時に必要です。安全な場所に保管してくださ い。

ボールポイント6角レンチを使ってロックネジ(3ヶ所)を1/4回転 (45°)ゆるめます。





注意

ロックネジは1/4回転(45°)以上ゆるめないでください。故障の原因と なります。

- 投写レンズユニットを取り付けます。
- 「取り付け方」 p.25



|7|

- レンズをのぞき込まないように注意して、本機の電源をオンにし ます。
- 9 リモコンの【テストパターン】ボタンまたは操作パネルの【 🖾 】ボ タンを押して、テストパターンを表示します。

リモコンの【▲】【▶】ボタンまたは操作パネルの【→】ボタンを押 して、テストパターンを切り替えます。



- 10 フォーカスリングでピントを調整します。 ☞「ピントのズレを補正する」p.33 投写画面でピントの合う箇所合わない箇所を確認してください。
- 11
 - 【A/Vミュート】ボタンを押して、映像を一時的に消します。
- ボールポイント6角レンチを調整ネジ穴に入れます。このときレ 12 ンズをのぞき込まないように、レンズを手で隠しながら行いま す。



- レンズの光が目に入らないようにプロジェクターの背面に移動 13 し、【A/Vミュート】ボタンを押してA/Vミュートを解除します。
- 14 リモコンの【テストパターン】ボタンまたは操作パネルの【 🗟 】ボ タンを押して、テストパターンを表示します。
- 調整ネジ穴に入れたボールポイント6角レンチを回して、レンズ 15 バランスを調整します。





ゆるめる

② 締める

ネジをゆるめるとフォーカスが奥へ、ネジを締めるとフォーカス が手前に移動します。

プロジェクターの背面から見た場合、調整ネジと調整位置の関係 は、おおよそ以下のとおりです。





調整するたびにフォーカスリングでピントを調整し、投写映像を 確認してください。



17 調整が終了したら本機の電源をオフにし、投写レンズユニットを 取り外します。

ロックネジ(3ヶ所)を締めます。 18



- 19 手順4を参照して内蓋を取り付け、手順3を参照してカバーを取り 付けます。
- 20 投写レンズユニットを取り付けます。

注意

以下の作業をするときは、固定ネジを取り付けてからネジをすべて締めて 初期状態に戻してください。

- 輸送をするとき
- 再びレンズバランスを調整するとき

初期状態に戻さないと、故障の原因となります。







ここでは、ネットワークに関する補足的な機能について説明していま す。

「ネットワークプロジェクターへの接続」で投写する

本機はWindows OSに搭載の「ネットワークプロジェクターへの接続」に 対応しています。「ネットワークプロジェクターへの接続」について詳し くは、お使いのコンピューターの取扱説明書またはMicrosoft社のWebサ イトを参照してください。



- 「ネットワークプロジェクターへの接続」で接続するときは、本機の入力ソースをLANIC切り替えます。
- プロジェクターのパスワードを問い合わせる画面が表示されたときは、本機のLAN待機画面の下に表示されているキーワードを入力してください。
- 1台のコンピューターから接続できるプロジェクターは1台のみです。
- Windowsミーティングスペースのオプションからネットワークプロジェクターを実行するときは、お使いのコンピューターの画面の色を最高(32ビット)に設定してください。32ビットになっていないとメッセージが表示され接続することができません。

WPS(Wi-Fi Protected Setup)で無線LANアクセスポイントに接続する

WPS[▶]の設定には以下の2通りの方式があります。

プッシュボタン方式

本機操作パネルの【→】ボタンとアクセスポイント機器に搭載されている専用ボタンを押せば、SSIDとセキュリティーの設定が自動的に行われます。プロジェクターとアクセスポイントが近くにあるときはこの方式が向いています。

● PINコード方式

プロジェクターにあらかじめ割り振られている8桁の数字をコンピュー ターを介してアクセスポイント機器へ入力することで、SSIDとセキュ リティーの設定が自動的に行われます。コンピューターとアクセスポ イント間は、事前に接続設定しておきます。接続方法はアクセスポイ ント機器の取扱説明書でご確認ください。プロジェクターを天吊り設 置しているときは、この方式が向いています。



☞「無線LANメニュー」p.102

接続設定の方法

- **1** 【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.88
- [ネットワーク]から[ネットワーク設定画面へ]を選びます。



画質調整	反る 反る (反る) (反る) (反る) (反る) (反る) (反る) (反る)
映像	ネットワーク情報 - 無線LAN ネットワーク情報 - 有線LAN
設定	(ネットリーク設定画面へ 🥘
拡張設定	
ネットワーク 🔮	
情報	
初期化	

ネットワーク設定画面が表示されます。



[無線LAN]から[設定ウィザードへ]を選びます。

	ネットワーク設定		
		戻る	
基本設定	無線LAN電源		
	Wi-Fi Protected Setup	設定ウィザードへ 🙂	
無縁LAN	無線LAN方式	802.11b/g/n 802.11b/g	
	接続モード	♪ かんたんモード 〕 マニュアルモード	
セキュリティー	自動SSID設定	◎ オン ◎ オフ	
	SSID	EB286EB1	
有線LAN	アクセスポイント検索	検索画面へ	
管理者設定	チャンネル設定	j 1ch j 6ch i 11ch	
	SSID表示		
	DHCP	〕 オン	
初期化	IP アドレス	192.168.200.100	
- Distanto an		255.255.255.000	
設定完了		192.168.200.001	
	IP アドレス表示		
	MACアドレス	00.26.ab.9d.5d.cb	
	地域コード	JP2	

以下の画面が表示されます。

	ネットワーク設定
其本設定	Wi-Fi Protoctod Sotup /7 上 7 培生 # 助師 書 古
0E**+*0XXE	Winterfold Setupic よる18時代世界のしより。
	設定力料を選択してくたさい。
無線LAN	ゴッシューボカン方式
	フッシュホッシンパム プロパーカカー・フカルフポイント 迎古のWi Fi Dysteated Catum デカンを押して
	クロシェクター、アクセスホイクドのJohn Triotected Setupホタクを持つて 設定します。
セキュリティー	
何線LAN	
管理者設定	PIN コード方式
Chi Chine	プロジェクターに表示されるPINコードをアクセスポイントに入力して設定します。
初期化	(to))
設定完了	

画面の指示に従って設定します。

クイックワイヤレス用USBキーの使い方

オプション品のクイックワイヤレス用USBキーは無線LANユニット装着 部に接続します。本機とコンピューターを無線LANで接続するときは、 以下の点をご確認ください。

- •無線LANユニット(ELPAP07)が、本機に取り付けられている。
- •本機がネットワークに無線LANで接続できるよう設定されている。
- ☞「無線LANメニュー」p.102
- **1** 本機の電源を入れ、リモコンの【LAN】ボタンを押します。 以下の画面が表示されます。



[LAN]	
プロジェクター名 SSID IPアドレス ↓ IPアドレス (ji) キーワード	: EB-XXXXX : : :

- 2 SSIDとIPアドレス情報が表示されていることを確認し、無線LAN ユニットを取り外します。
 - ☞「無線LANユニットの取り付け」p.47
- 3 クイックワイヤレス用USBキーを無線LANユニット装着部に差し 込みます。



4 「ネットワーク情報の更新が終了しました。クイックワイヤレス 用USBキーを取り外してください。」と表示されたら、クイック ワイヤレス用USBキーを取り外します。

クイックワイヤレス用USBキーを取り外したら、無線LANユニットを再び取り付けます。

5 クイックワイヤレス用USBキーを、お使いのコンピューターに接続します。

以降はクイックワイヤレス用USBキーに添付の取扱説明書を参照 してください。



EasyMP Monitorについて

EasyMP Monitorを使うと、ネットワーク上の複数のエプソンプロジェク ターの状態をコンピューターのモニターに表示して確認したり、コン ピューターから制御したりできます。

EasyMP Monitorは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

http://www.epson.jp/download/

Message Broadcastingについて

Message BroadcastingはEasyMP Monitor用のプラグインソフトです。

Message Broadcastingを使うと、ネットワーク接続されたすべてのエプ ソンプロジェクター、または指定したプロジェクターにメッセージ(JPEG ファイル)を送信し、投写することができます。

データは手動で送信したり、EasyMP Monitorのタイマー機能を使って自動的に送信することができます。

Message Broadcastingは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

http://www.epson.jp/download/

Webブラウザーを使って設定を変更する(Web制御)

本機とネットワーク接続したコンピューターのWebブラウザーを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。この機能を使えば、本機と離れた場所から、設定や制御の操作ができます。また、キーボードを使って設定内容を入力できるので、文字の入力を伴う設定も容易にできます。

Webブラウザーは、Internet Explorer8.0以降を使用してください。OS X をお使いの場合は、Safariを使用してください。



本機の設定

本機の環境設定メニューで設定する項目をWebブラウザー上で設定できます。設定した内容は、環境設定メニューに反映されます。

Webブラウザーで設定できない環境設定メニューの項目

- 設定メニュー ユーザーボタン
- 拡張設定メニュー 表示設定 メニュー表示位置、液晶アライメント、ユニフォーミティー
- 拡張設定メニュー ユーザーロゴ
- 拡張設定メニュー 動作設定 高地モード、BNC同期終端
- 拡張設定メニュー 言語
- •初期化メニュー
- 各メニューの項目の内容は本機の環境設定メニューと同じです。
- ●「環境設定メニュー」p.87

Web制御画面を表示する

以下の手順で、Web制御画面を表示します。

コンピューターとプロジェクターをネットワークに接続できる状態にしておきます。



環境設定メニューで[接続モード]を[マニュアルモード]にしてください。

☞ [ネットワーク]-[無線LAN]-[接続モード] p.102

ご使用のWebブラウザーで、プロキシサーバーを使用して接続する ように設定されていると、Web制御画面を表示できません。表示し たい場合は、プロキシサーバーを使用しないで接続するように設定 してください。



コンピューターでWebブラウザーを起動します。

Webブラウザーのアドレス入力部に、プロジェクターのIPアドレ スを入力し、コンピューターのキーボードのEnterキーを押します。

Web制御画面が表示されます。

プロジェクターの環境設定メニューのネットワークメニューで Web制御パスワードを設定しているときは、パスワードを入力す る画面が表示されます。

3 ユーザーIDとパスワードを入力する画面が表示されます。

ユーザーIDに「EPSONWEB」と入力します。

パスワードの初期設定は「admin」です。



証明書の設定をする

無線ネットワークの認証に使用する証明書の設定をWebブラウザーで行います。

無線LANのセキュリティー設定に用いるクライアント証明書、CA証明書 や、セキュアHTTP機能のWebサーバー証明書を本機にインストールしま す。

Web制御を表示します。

●「Web制御画面を表示する」p.158

2 [ネットワーク]から[管理者設定]-[証明書管理]の順にクリックします。



3 証明書管理画面が表示されます。

サブメニュー名	項目または設定値
クライアント証明書	更新/削除
	発行先
	発行者
	有効期間
CA証明書	更新/削除
	発行先
	発行者
	有効期間
自己署名証明書	更新/削除
	発行先
	発行者
	有効期間
Webサーバー証明書	更新/削除
	発行先
	発行者
	有効期間

4

設定が終了したら、[反映]をクリックします。



証明書をインストールするときは、本機に対応した形式であることを確認してください。

●「サポートする証明書の一覧」p.161

セキュアHTTPについての注意

[ネットワーク]メニューの[管理者設定]で[セキュアHTTP]を[オン]に したときは、HTTPSプロトコルを用いたセキュリティーを適用します。 この機能を用いると、プロジェクターとWebブラウザー間のセキュリ ティーを強固にできます。

HTTPSプロトコルを用いた通信では、サーバー側の信頼性を証明するために証明書を用います。Webブラウザーから信頼性を検証できるサーバー証明書を作成して、プロジェクターにインストールします。

サーバー証明書がないときは、プロジェクター内部で自己署名証明書を 自動作成して通信します。自己署名証明書はWebブラウザーから信頼性 を検証できないため、Webブラウザーからプロジェクターにアクセスし



たときにサーバーの信頼性に関する警告が表示されます。サーバー証明 書に比べてセキュリティーは劣りますが、この警告を無視することで通 信を継続できます。

サポートする証明書の一覧

クライアント証明書(PEAP-TLS/EAP-TLS)

項目	説明
対応フォーマット	PKCS#12
拡張子	PFX/P12
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit
パスワード	設定が必要。32文字以内の英数字

サーバー証明書(PEAP/PEAP-TLS/EAP-TLS/EAP-Fast)

項目	説明
対応フォーマット	X509v3
拡張子	DER/CER/PEM
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit
エンコード	BASE64/バイナリー

Webサーバー証明書(セキュアHTTP)

項目	説明
対応フォーマット	PKCS#12

項目	説明
拡張子	PFX/P12
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit
Common Name	ネットワークホスト名
Organization	任意
パスワード	設定が必要。32文字以内の英数字

メール通知機能で異常を通知する

メール通知機能の設定をしておくと、異常/警告状態になったとき、設定したメールアドレスに異常状態が電子メールで通知されます。これにより、離れた場所にいても本機の異常を知ることができます。

● [ネットワーク]-[管理者設定]-[メール通知機能] p.108

・送信先(宛先)は最大3つまで登録でき、一括して送ることができます。

- 本機に致命的な異常が発生し、瞬時に起動停止状態になった場合 などは、メール送信できないことがあります。
- [待機モード]を[通信オン]に設定しておくと、本機がスタンバイ 状態(電源OFFの状態)でも、制御ができます。
 - [拡張設定] [待機モード] p.95

異常通知メールの見方

メール通知機能をオンに設定していて本機が異常/警告状態になったときには、次のメールが送付されます。

メール差出人:宛先1のアドレス

監視と制御



メールタイトル: EPSON Projector

1行目:異常が生じたプロジェクターのプロジェクター名

2行目:異常が生じたプロジェクターに設定されているIPアドレス

3行目以降:異常の内容

異常の内容は、1行に1つずつ記載されています。メッセージの示す主な 内容は以下のとおりです。

- Clean Air Filter(エアフィルター清掃通知)
- Internal error(内部異常)
- Fan related error(ファン異常)
- Sensor error(センサー異常)
- Lamp cover is open.(ランプカバー開放状態)
- Lamp timer failure(ランプ点灯失敗)
- Lamp out(ランプ異常)
- Internal temperature error(内部高温異常/オーバーヒート)
- High-speed cooling in progress(高温警告)
- Lamp replacement notification(ランプ交換勧告)
- Low Air Flow(エアフィルター風量低下)
- Low Air Flow Error(フィルター風量低下異常)
- No-signal(ノーシグナル)
 本機に映像信号が入力されていません。 接続状態や、接続している
 機器の電源が入っているかを確認してください。
- Auto Iris Error(オートアイリス異常)

• Power Err. (Ballast)(電源系異常(バラスト))

異常/警告の対処方法は、以下をご確認ください。

☞「インジケーターの見方」p.121

SNMPを使って管理する

環境設定メニューで[SNMP]を[オン]に設定をしておくと、異常/警告 状態になったとき、設定したコンピューターに異常状態が通知されま す。これにより、離れた場所で集中管理している状態でも本機の異常を 知ることができます。

- ☞ [ネットワーク]-[管理者設定]-[SNMP] p.108
 - SNMPによる管理は、必ず、ネットワーク管理者などネットワークに詳しい人が行ってください。
 - SNMP機能を使って本機を監視するには、コンピューター側にSNMP マネージャープログラムがインストールされている必要があります。
 - 本機のSNMPエージェントはバージョン1(SNMPv1)に準拠しています。
 - SNMPを使った管理機能は、無線LANのかんたんモードでは使用できません。
 - 通知先のIPアドレスは2つまで登録できます。

Web Remote画面を表示する

Web Remote機能では、プロジェクターのリモコンでの操作をWebブラ ウザーで行うことができます。

Web制御画面を表示します。





Web Remoteをクリックします。

[ネットワーク]メニューで[Web Remoteパスワード]を設定して いるときは、ユーザーIDに「**EPSONREMOTE**」と入力します。

EPSON			
プロジェクター制御	_{映像>} 画質調整		
Web Remote >>> ==	カラーモード	ブレゼンテーション1 <u>▼</u> 設定	
	明るさ	= +	
<u>映像</u>	コントラスト	= =	



Web Remote画面が表示されます。



● 【①】ボタン

本機の電源をオンにします。

入力切り替えボタン

☞「リモコンで目的の映像に切り替える」p.51

- 🕄 【静止】ボタン
 - ☞「映像を停止させる(静止)」p.74

- ▲ 【A/Vミュート】ボタン
 - 「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.74
- ⑤ 【ページ】ボタン
 - ☞「リモコン」p.19
- 🙆 【音量】ボタン
- 🕖 【入力検出】ボタン
 - ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.50
- 【し】ボタン
 本機の電源をオフにします。

ESC/VP21コマンド

ESC/VP21を使うと本機を外部機器から制御できます。

コマンドリスト

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン ':' (3Ah) を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後 ':' を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に ':' を返信しま す。

主な内容は以下のとおりです。

項目		コマンド
電源のオン/オフ	オン	PWR ON
	オフ	PWR OFF

TOP 1	64
-------	----

項目			コマンド
信号切り替え	コンピューター	オート	SOURCE 1F
		RGB	SOURCE 11
		コンポーネント	SOURCE 14
	BNC	オート	SOURCE BF
		RGB	SOURCE B1
		コンポーネント	SOURCE B4
	HDMI		SOURCE 30
	ビデオ		SOURCE 41
	S-ビデオ		SOURCE 42
	LAN		SOURCE 53
	DisplayPort		SOURCE 70
	HDBaseT		SOURCE 80
A/Vミュート機能の	オン		MUTE ON
オンオノ	オフ		MUTE OFF

各コマンドの最後に、復帰(CR)コード(0Dh)を追加して送信してください。

詳細はお買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相 談ください。

●『お問い合わせ先』

ケーブル配線

シリアル接続

コネクター形状: D-Sub 9pin(オス)

プロジェクター入力端子名:RS-232C <プロジェクター側>	<コンピューター側>
RS-232C	ΙΟΙΟΙ
9 8 7 6 5 4 3 2 1	9876 54321

<プロジェクター側	ij >	(PCシリアルケーブル) ケーブルタイプ: クロスケーブル	<=	コンピューター側>
GND	5		5	GND
RD	2	◀	3	TD
TD	3		2	RD

信号名	機能
GND	各信号線の接地
TD	送信データ
RD	受信データ

通信プロトコル

.

- ボーレート基準速度:9600bps
- データ長:8bit
- パリティー:なし
- ストップビット:1bit
- •フロー制御:なし



PJLinkについて

JBMIA(社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会)によりネットワーク対応プロジェクターの制御用プロトコルの標準化が進められ、制御用標準プロトコルPJLink Class1が策定されました。

本機は、JBMIAが策定したPJLink Class1の規格に適合しています。

PJLinkを使うにはネットワーク設定が必要です。ネットワーク設定については以下をご覧ください。

☞「ネットワークメニュー」 p.99

PJLink Class1で定義されているコマンドのうち、以下の内容を除く全コ マンドに対応しており、PJLink 規格適合性検証で適合を確認していま す。

URL : http://pjlink.jbmia.or.jp/

[•] 非対応コマンド

機能		PJLinkコマンド
ミュート設定	映像ミュート設定	AVMT 11
	音声ミュート設定	AVMT 21

• PJLinkで定義している入力名と本機の入力ソースの対応

入力ソース	PJLinkコマンド
コンピューター	INPT 11
BNC	INPT 13
ビデオ	INPT 21
S-ビデオ	INPT 22
НОМІ	INPT 32
DisplayPort	INPT 35

入力ソース	PJLinkコマンド
LAN	INPT 52
HDBaseT	INPT 56

「メーカ名問合せ」で表示するメーカ名 EPSON

 ●「機種情報問合せ」で表示する機種名 EPSON G6770WU EPSON G6570WU EPSON G6270W EPSON G6070W EPSON G6370

Crestron RoomView®について

Crestron RoomView[®]はCrestron[®]社が提供する統合コントロールシステムです。ネットワークで接続された複数の機器を一括して監視・制御できます。

本機はその制御用プロトコルに対応していますので、Crestron RoomView®で構築されたシステム環境下でご利用いただけます。

Crestron RoomView[®]の詳細は、**Crestron**[®]社の**Web**ページを参照してく ださい。(英語のみの表示となります。)

http://www.crestron.com

Crestron RoomView®の概要は次のとおりです。

• Webブラウザーを利用した遠隔操作

コンピューターの画面上でリモコンと同様にプロジェクターを操作で きます。



• アプリケーションソフトを利用した監視・制御

Crestron®社が提供するアプリケーションソフトCrestron RoomView® Express/Crestron RoomView® Server Editionでシステム内の機器の監 視、ヘルプデスクとの通信、緊急時のメッセージ送信を行えます。詳 細は以下をご覧ください。

http://www.crestron.com/getroomview

本書では、Webブラウザーを利用してコンピューターの画面上で本機を 操作する方法を説明します。



コンピューターの画面上でプロジェクターを操作する

操作画面を表示する

操作の前に以下の点をご確認ください。

- コンピューターとプロジェクターをネットワークに接続できる状態にしておきます。
- [ネットワーク]メニューの[Crestron RoomView]を[オン]に設定して ください。
 - ☞ [ネットワーク]-[管理者設定]-[Crestron RoomView] p.108

- コンピューターでWebブラウザーを起動します。
- Webブラウザーのアドレス入力部に、プロジェクターのIPアドレスを入力して、キーボードのEnterキーを押します。
 操作画面が表示されます。

操作画面の使い方



● 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。

ボタン	機能
Power	電源をオン/オフします。
Vol-/Vol+	音量の調整を行います。



ボタン	機能
A/V Mute	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.74

- クリックした入力ソースの映像に切り替わります。画面に表示されていない入力ソースは(a)、(b)をクリックして上下にスクロールすると表示されます。映像信号が入力されているソースは青色で表示されます。ソース名は任意で変更できます。
- ③ 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。画面に表示されていないボタンは(c)、(d)をクリックして左右にスクロールすると表示されます。

ボタン	機能
Freeze	映像を一時停止/解除します。
	☞「映像を停止させる(静止)」p.74
Contrast	映像の明暗の差を調整します。
Brightness	映像の明るさを調整します。
Color	映像の色の濃さを調整します。
Sharpness	映像のシャープ感を調整します。
Zoom	 [⊕]ボタンをクリックすると、投写サイズを変えずに映像を拡大します。[Q]ボタンをクリックすると、[⊕]ボタンで拡大した結果を縮小します。 [▲][▼][▲][▶]ボタンで拡大表示する位置を移動します。 ●「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」p.75

 【▲][▼][◀][▶]ボタンをクリックするとリモコンの【▲】【▼】【◀】【▶】 ボタンと同様の操作を行えます。その他のボタンをクリックすると以下 の操作を行えます。

ボタン	機能
ОК	リモコンの【 🚽 】ボタンと同じ操作を行えます。
	☞「リモコン」 p.19
Menu	環境設定メニューを表示/終了します。
Auto	Computer入力端子から入力しているアナログRGB 信号を投写しているときにクリックすると、ト ラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動 調整します。
Search	映像信号が入力されている入力端子からの映像に 切り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検 出)」p.50
Esc	リモコンの【戻る】ボタンと同じ操作を行えます。 ●「リモコン」 p.19

⑤ 各タブをクリックすると以下の操作を行えます。

タブ	機能
Contact IT Help	Help Deskウィンドウが表示されます。Crestron RoomView®Expressを利用する管理者に対して、 メッセージの送受信を行えます。
Info	現在接続しているプロジェクターの情報を表示します。
Tools	現在接続しているプロジェクターに対して設定の 変更を行います。次項を参照してください。

Tools画面の使い方

操作画面で**Tools**タブをクリックすると以下の画面が表示されます。現 在接続しているプロジェクターに対して設定の変更を行えます。



Crestron Control

Crestron®の集中制御コントローラーに対する各設定を行います。

Projector

以下の項目を設定できます。

項目名	機能
Projector Name	現在接続しているプロジェクターを、ネットワー ク上で識別するための個別の名前を任意に入力し ます。(半角英数字15文字以内)
Location	現在接続しているプロジェクターの設置場所名を 任意で入力します。(半角英数字記号32文字以 内)
Assigned To	プロジェクターの利用者名を任意で入力します。 (半角英数字記号32文字以内)
ОНСР	DHCPを使用するときは、 Enabled にチェックを入 れます。チェックを入れると以降のアドレスの設 定はできなくなります。

項目名	機能
IP Address	現在接続しているプロジェクターに割り当てるIP アドレスを入力します。
Subnet Mask	現在接続しているプロジェクターのサブネットマ スクを入力します。
Default Gateway	現在接続しているプロジェクターのゲートウェイ アドレスを入力します。
Send	Projector で変更した内容を確定するときにクリッ クします。

Admin Password

Tools画面を開くときにパスワードの入力を求めるときは、Enabledに チェックを入れます。 以下の項目を設定できます。

項目名	機能	
New Password	Tools画面を開くときに入力するパスワードを変更 するときは、新しいパスワードを入力します。 (半角英数字26文字以内)	
Confirm	New Password で入力したパスワードを入力します。一致しないときは、エラーが表示されます。	
Send	Admin Passwordで変更した内容を確定するとき にクリックします。	

User Password

コンピューター上で操作画面を開くときにパスワードの入力を求めると きは、Enabledにチェックを入れます。 以下の項目を設定できます。





項目名	機能
New Password	操作画面を開くときに入力するパスワードを変更 するときは、新しいパスワードを入力します。 (半角英数字26文字以内)
Confirm	New Passwordで入力したパスワードを入力します。一致しないときは、エラーが表示されます。
Send	User Passwordで変更した内容を確定するときに クリックします。



下記のオプション・消耗品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション類は2015年1月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

オプション

標準レンズ ELPLS07
 レンズ付きモデルに搭載のレンズです。
 短焦点レンズ ELPLU01
 リア用短焦点レンズ ELPLR03
 中焦点レンズ ELPLM04
 中焦点レンズ ELPLM05
 長焦点レンズ ELPLL06
 各レンズの投写距離は、以下を参照してください。
 ● 「スクリーンサイズと投写距離」p.171
 コンピューターケーブル ELPKC02
 (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用1.8m)

製品同梱のコンピューターケーブルと同等品です。

コンピューターケーブル ELPKC09 (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 3m) コンピューターケーブル ELPKC10

(ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 20m) 製品同梱のコンピューターケーブルでは短いときの延長ケーブルです。

D端子ケーブル ELPKC22 (ミニD-Sub 15pin/D端子用 3m) 映像機器のD端子と接続するときに使います。

コンポーネントビデオケーブル ELPKC19 (ミニD-Sub 15pin/RCAオス×3用 3m)

コンポーネントビデオジを投写するときに使います。

ワイヤードリモコンケーブル ELPKC28 (10m、2本セット) 離れたところから確実にリモコンで操作したいときに使います。

ワイヤレスマウスレシーバー ELPST16 本機のリモコンでコンピューターのマウスポインターを操作したり、ページ 送り/戻しの操作を行えます。

HDBaseTトランスミッター ELPHD01 HDMI信号や制御用信号をLANケーブル1本で長距離伝送するための、トラン スミッターです。<u>HDBaseT</u>[▶]規格に準拠しています。

無線LANユニット ELPAP07 本機とコンピューターを無線で接続して投写するときに使います。

クイックワイヤレス用USBキー ELPAP09 本機とWindows搭載のコンピューターを1対1で即接続して投写するときに使います。

書画カメラ ELPDC20 書籍やOHP原稿、スライドを投写するときなどに使います。

パイプ450(450mm)* ELPFP13 **パイプ700(700mm)*** ELPFP14 高天井および化粧天井に取り付けるときに使います。

天吊り金具[※] ELPMB22 本機を天井に取り付けるときに使います。

※ 天吊り設置には特別な技術が必要となります。お買い求めいただいた販売 店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。

●『お問い合わせ先』

消耗品

交換用ランプ ELPLP76 使用済みランプと交換します。

エアフィルター ELPAF43 (中国家) エフコール タート 古地 トー

使用済みエアフィルターと交換します。

スクリーンサイズと投写距離



単位:cm

EB-G6770WU/EB-G6570WU/EB-G6270W/EB-G6070Wの投写距離表





		0	2
4:3スクリーンサイズ		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	102x76	154 ~ 280	-13 ~ +90
60型	122x91	185 ~ 337	-16 ~ +108
70型	142x107	217 ~ 394	-19~+126
80型	163x122	249 ~ 450	-22 ~ +143
100型	203x152	312 ~ 564	-27 ~ +179
150型	305x229	471 ~ 848	-40 ~ +269
200型	406x305	629 ~ 1132	-54 ~ +359
250型	508x381	788 ~ 1416	-67 ~ +448

単位:cm

		0	2
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	111x62	139 ~ 254	-16 ~ +78
60型	133x75	168 ~ 305	-19 ~ +94
80型	177x100	226 ~ 409	-25 ~ +125
100型	221x125	283 ~ 512	-31 ~ +156
150型	332x187	427 ~ 770	-47 ~ +234
200型	443x249	571 ~ 1028	-63 ~ +312
250型	553x311	715 ~ 1285	-78 ~ +390
290型	642x361	830 ~ 1492	-91 ~ +452

● 投写距離

2 は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの 設定により変わります。

3 レンズ中心

標準レンズ ELPLS07

レンズ付きモデルの投写距離はこちらです。



			半位・01
		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	108x67	135 ~ 247	-12 ~ +79
60型	130x81	163 ~ 297	-14 ~ +95
80型	172x108	219 ~ 397	-19 ~ +127
100型	215x135	275 ~ 498	-24 ~ +158
150型	323x202	415 ~ 749	-36 ~ +238
200型	431x269	555 ~ 1000	-48 ~ +317
250型	538x337	695 ~ 1251	-59 ~ +396
300型	646x404	835 ~ 1501	-71 ~ +475

単位:cm

			単位:cm
		0	0
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	133x75	84 ~ 101	-19 ~ +94
80型	177x100	113 ~ 136	-25 ~ +125
100型	221x125	143 ~ 171	-31 ~ +156
150型	332x187	216 ~ 259	-47 ~ +234
200型	443x249	290 ~ 347	-63 ~ +312
250型	553x311	363 ~ 434	-78 ~ +390
290型	642x361	422 ~ 505	-91 ~ +452

単位:cm

短焦点レンズ ELPLU01

			里位·CM
		0	0
4:3スクリ	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	122x91	93 ~ 112	-16 ~ +108
70型	142x107	109 ~ 131	-19~+126
80型	163x122	125 ~ 151	-22 ~ +143
100型	203x152	158 ~ 189	-27 ~ +179
150型	305x229	238 ~ 286	-40 ~ +269
200型	406x305	319 ~ 382	-54 ~ +359
250型	508x381	400 ~ 479	-67 ~ +448

単位:cm

		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	130x81	81 ~ 98	-14 ~ +95
80型	172x108	110 ~ 132	-19~+127
100型	215x135	139 ~ 167	-24 ~ +158
150型	323x202	210 ~ 252	-36 ~ +238
200型	431x269	282 ~ 337	-48 ~ +317
250型	538x337	353 ~ 423	-59 ~ +396
300型	646x404	425 ~ 508	-71 ~ +475

リア用短焦点レンズ ELPLR03

レンズシフトには対応していません。



中焦点レンズ ELPLM04

単位:cm

		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	102x76	275 ~ 421	-13 ~ +90
60型	122x91	332 ~ 507	-16 ~ +108
70型	142x107	389 ~ 593	-19~+126
80型	163x122	446 ~ 679	-22 ~ +143
100型	203x152	560 ~ 851	-27 ~ +179
150型	305x229	844 ~ 1282	-40 ~ +269
200型	406x305	1129 ~ 1713	-54 ~ +359
250型	508x381	1414 ~ 2143	-67 ~ +448

単位:cm

		0	0
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	111x62	249 ~ 381	-16 ~ +78
60型	133x75	300 ~ 459	-19 ~ +94
80型	177x100	404 ~ 616	-25 ~ +125
100型	221x125	507 ~ 772	-31 ~ +156
150型	332x187	766 ~ 1163	-47 ~ +234
200型	443x249	1024 ~ 1554	-63 ~ +312
250型	553x311	1283 ~ 1945	-78 ~ +390
290型	642x361	1490 ~ 2258	-91 ~ +452

単位	:	cm
----	---	----

4:3スクリ	リーンサイズ	0	2
50型	102x76	91	+38
60型	122x91	110	+46
70型	142x107	129	+53
80型	163x122	148	+61
100型	203x152	186	+76
150型	305x229	280	+114

16:9スク!	リーンサイズ	0	0
50型	111x62	82	+31
60型	133x75	99	+37
80型	177x100	134	+50
100型	221x125	168	+62
150型	332x187	254	+93

単位:cm
2
+34

16:10スク	リーンサイズ	0	2
50型	108x67	80	+34
60型	130x81	96	+40
80型	172x108	130	+54
100型	215x135	163	+67
150型	323x202	247	+101
200型	431x269	331	+135



			半位・CII
		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	108x67	242 ~ 371	-12 ~ +79
60型	130x81	292 ~ 447	-14 ~ +95
80型	172x108	392 ~ 599	-19~+127
100型	215x135	493 ~ 751	-24 ~ +158
150型	323x202	754 ~ 1131	-36 ~ +238
200型	431x269	996 ~ 1512	-48 ~ +317
250型	538x337	1248 ~ 1892	-59 ~ +396
300型	646x404	1499 ~ 2272	-71 ~ +475

単位:cm

	0	0	
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	111x62	371 ~ 571	-16 ~ +78
60型	133x75	449 ~ 689	-19 ~ +94
80型	177x100	604 ~ 924	-25 ~ +125
100型	221x125	759 ~ 1159	-31 ~ +156
150型	332x187	1146 ~ 1746	-47 ~ +234
200型	443x249	1534 ~ 2334	-63 ~ +312
250型	553x311	1921 ~ 2921	-78 ~ +390
290型	642x361	2231 ~ 3391	-91 ~ +452

中焦点レンズ ELPLM05

			単位:cm
		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	102x76	410 ~ 631	-13 ~ +90
60型	122x91	496 ~ 760	-16 ~ +108
70型	142x107	581 ~ 890	-19~+126
80型	163x122	667 ~ 1019	-22 ~ +143
100型	203x152	837 ~ 1278	-27 ~ +179
150型	305x229	1264 ~ 1925	-40 ~ +269
200型	406x305	1691 ~ 2572	-54 ~ +359
250型	508x381	2118 ~ 3219	-67 ~ +448

単位:cm

		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	108x67	361 ~ 555	-12 ~ +79
60型	130x81	436 ~ 670	-14 ~ +95
80型	172x108	587 ~ 898	-19 ~ +127
100型	215x135	738 ~ 1127	-24 ~ +158
150型	323x202	1115 ~ 1699	-36 ~ +238
200型	431x269	1492 ~ 2270	-48 ~ +317
250型	538x337	1869 ~ 2842	-59 ~ +396
300型	646x404	2246 ~ 3414	-71 ~ +475

単位:cm



単位:cm

長焦点レンズ ELPLL06

			単位:cm
		0	0
4:3スクリ	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	102x76	620 ~ 842	-13 ~ +90
60型	122x91	748 ~ 1015	-16 ~ +108
70型	142x107	876 ~ 1187	-19~+126
80型	163x122	1003 ~ 1359	-22 ~ +143
100型	203x152	1259 ~ 1703	-27 ~ +179
150型	305x229	1897 ~ 2564	-40 ~ +269
200型	406x305	2536 ~ 3425	-54 ~ +359
250型	508x381	3175 ~ 4285	-67 ~ +448

		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	108x67	546 ~ 742	-12 ~ +79
60型	130x81	659 ~ 894	-14 ~ +95
80型	172x108	884 ~ 1198	-19 ~ +127
100型	215x135	1110 ~ 1502	-24 ~ +158
150型	323x202	1674 ~ 2263	-36 ~ +238
200型	431x269	2238 ~ 3023	-48 ~ +317
250型	538x337	2802 ~ 3783	-59 ~ +396
300型	646x404	3366 ~ 4544	-71 ~ +475

		0	2
16:9スクリ	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
50型	111x62	561 ~ 763	-16 ~ +78
60型	133x75	677 ~ 919	-19 ~ +94
80型	177x100	909 ~ 1232	-25 ~ +125
100型	221x125	1141 ~ 1545	-31 ~ +156
150型	332x187	1721 ~ 2326	-47 ~ +234
200型	443x249	2301 ~ 3107	-63 ~ +312
250型	553x311	2880 ~ 3889	-78 ~ +390
290型	642x361	3344 ~ 4514	-91 ~ +452

<u>ж</u>	<u>(</u>	•	
(甲)	М		cm

スクリーンサイズと投写距離



単位:cm

EB-G6370の投写距離表





	4:3スクリーンサイズ		U	2
			最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
	30型	61x46	76 ~ 141	-3 ~ +49
	40型	81x61	103 ~ 189	-5 ~ +66
	50型	102x76	130 ~ 238	-6 ~ +82
	60型	122x91	157 ~ 286	-7 ~ +98
	80型	163x122	211 ~ 383	-9 ~ +131
	100型	203x152	265 ~ 480	-12 ~ +164
	150型	305x229	400 ~ 722	-17 ~ +246
	200型	406x305	534 ~ 963	-23 ~ +328
	250型	508x381	669 ~ 1205	-29 ~ +410
	300型	610x457	804 ~ 1447	-35 ~ +492

単位:cm

● 投写距離

2 は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの 設定により変わります。

3 レンズ中心

標準レンズ ELPLS07

レンズ付きモデルの投写距離はこちらです。

		0	0
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
28型	62x35	77 ~ 144	-9 ~ +44
30型	66x37	83 ~ 154	-10 ~ +47
40型	89x50	113 ~ 207	-13 ~ +63
50型	111x62	142 ~ 259	-17 ~ +79
60型	133x75	171 ~ 312	-20 ~ +95
80型	177x100	230 ~ 418	-27 ~ +126
100型	221x125	289 ~ 523	-33 ~ +158
150型	332x187	436 ~ 786	-50 ~ +237
200型	443x249	583 ~ 1050	-67 ~ +316



	16:9スクリーンサイズ		0	0
			最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
	250型	553x311	729 ~ 1313	-83 ~ +395
	275型	609x342	803 ~ 1445	-92 ~ +434

			単位:cm
		0	2
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
29型	62x39	78 ~ 145	-7 ~ +47
30型	65x40	81 ~ 150	-8 ~ +48
50型	108x67	138 ~ 252	-13 ~ +80
60型	130x81	167 ~ 304	-15 ~ +96
70型	151x94	195 ~ 355	-18 ~ +112
80型	172x108	224 ~ 406	-21 ~ +128
100型	215x135	281 ~ 509	-26 ~ +160
150型	323x202	424 ~ 765	-39 ~ +241
200型	431x269	567 ~ 1021	-51 ~ +321
250型	538x337	710 ~ 1278	-64 ~ +401
280型	603x377	795 ~ 1432	-72 ~ +449

短焦点レンズ	ELPLU01
--------	---------

			単位:cm
		0	2
4:3スクリーンサイズ		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	122x91	78 ~ 95	-7 ~ +98

		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
80型	163x122	105 ~ 127	-9 ~ +131
100型	203x152	133 ~ 160	-12 ~ +164
150型	305x229	201 ~ 242	-17 ~ +246
200型	406x305	270 ~ 324	-23 ~ +328
250型	508x381	338 ~ 407	-29 ~ +410
300型	610x457	407 ~ 489	-35 ~ +492

単位:cm

		0	2
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	133x75	85 ~ 103	-20 ~ +95
80型	177x100	115 ~ 139	-27 ~ +126
100型	221x125	145 ~ 175	-33 ~ +158
150型	332x187	220 ~ 264	-50 ~ +237
200型	443x249	294 ~ 354	-67 ~ +316
250型	553x311	369 ~ 443	-83 ~ +395
275型	609x342	407 ~ 489	-92 ~ +435

		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
60型	130x81	83 ~ 101	-15 ~ +96
70型	151x94	97 ~ 118	-18 ~ +112
80型	172x108	112 ~ 135	-21 ~ +128



16:10スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
100型	215x135	141 ~ 170	-26 ~ +160
150型	323x202	214 ~ 257	-39 ~ +241
200型	431x269	286 ~ 344	-51 ~ +321
250型	538x337	359 ~ 431	-64 ~ +401
283型	610x381	407 ~ 489	-73 ~ +454

16:9スク!	リーンサイズ	0	2
50型	111x62	83	+31
60型	133x75	101	+37
80型	177x100	136	+50
100型	221x125	171	+62
150型	332x187	259	+93
184型	407x229	318	+114

リア用短焦点レンズ ELPLRO3

レンズシフトには対応していません。

4:3スクリ	リーンサイズ	0	2
30型	61x46	44	+23
40型	81x61	60	+30
50型	102x76	76	+38
60型	122x91	92	+46
80型	163x122	125	+61
100型	203x152	157	+76
150型	305x229	237	+114
200型	406x305	318	+152

16:10スク	フリーンサイズ	U	(2)
29型	62x39	45	+20
30型	65x40	47	+20
50型	108x67	81	+34
60型	130x81	98	+40
70型	151x94	115	+47
80型	172x108	132	+54
100型	215x135	166	+67
150型	323x202	252	+101
189型	407x254	318	+127

中焦点レンズ ELPLM04

単位:cm

単位:cm

4:3スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
40型	81x61	184 ~ 283	-5 ~ +66
50型	102x76	232 ~ 357	-6 ~ +82
60型	122x91	281 ~ 430	-7 ~ +98

			単位:cm
16:9スク!	ノーンサイズ	0	2
28型	62x35	45	+17
30型	66x37	48	+19
40型	89x50	66	+25



4:3スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
80型	163x122	378 ~ 577	-9~+131
100型	203x152	475 ~ 723	-12 ~ +164
150型	305x229	717 ~ 1090	-17 ~ +246
200型	406x305	959 ~ 1456	-23 ~ +328
250型	508x381	1202 ~ 1823	-29 ~ +410
300型	610x457	1444 ~ 2190	-35 ~ +492

単位:cm

16:9スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
37型	82x46	184 ~ 283	-12 ~ +58
40型	89x50	201 ~ 310	-13 ~ +63
50型	111x62	254 ~ 390	-17 ~ +79
60型	133x75	307 ~ 469	-20 ~ +95
80型	177x100	412 ~ 629	-27 ~ +126
100型	221x125	518 ~ 789	-33 ~ +158
150型	332x187	782 ~ 1188	-50 ~ +237
200型	443x249	1046 ~ 1588	-67 ~ +316
250型	553x311	1310 ~ 1987	-83 ~ +395
275型	609x342	1444 ~ 2189	-92 ~ +435

単位:cn	n
-------	---

16:10スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
38型	82x51	184 ~ 284	-10 ~ +61
50型	108x67	247 ~ 379	-13 ~ +80
60型	130x81	298 ~ 456	-15 ~ +96
70型	151x94	350 ~ 534	-18 ~ +112
80型	172x108	401 ~ 612	-21 ~ +128
100型	215x135	504 ~ 767	-26 ~ +160
150型	323x202	761 ~ 1156	-39 ~ +241
200型	431x269	1017 ~ 1544	-51 ~ +321
250型	538x337	1274 ~ 1933	-64 ~ +401
283型	610x381	1444 ~ 2189	-73 ~ +454

中焦点レンズ ELPLM05

		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
40型	81x61	274 ~ 424	-5 ~ +66
50型	102x76	347 ~ 535	-6 ~ +82
60型	122x91	419 ~ 645	-7 ~ +98
80型	163x122	565 ~ 865	-9 ~ +131
100型	203x152	710 ~ 1086	-12 ~ +164
150型	305x229	1073 ~ 1637	-17 ~ +246
200型	406x305	1436 ~ 2188	-23 ~ +328
250型	508x381	1799 ~ 2738	-29 ~ +410

スクリーンサイズと投写距離



4:3スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
300型	610x457	2162 ~ 3289	-35 ~ +492

0

16:10スクリーンサイズ		0	2
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
100型	215x135	753 ~ 1152	-26 ~ +160
150型	323x202	1138 ~ 1736	-39 ~ +241
200型	431x269	1523 ~ 2320	-51 ~ +321
250型	538x337	1908 ~ 2904	-64 ~ +401
283型	610x381	2162 ~ 3289	-73 ~ +454

単位:cm

2

16:9スクリーンサイズ			
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
37型	82x46	274 ~ 424	-12 ~ +58
40型	89x50	300 ~ 464	-13 ~ +63
50型	111x62	379 ~ 584	-17 ~ +79
60型	133x75	458 ~ 704	-20 ~ +95
80型	177x100	617 ~ 944	-27 ~ +126
100型	221x125	775 ~ 1184	-33 ~ +158
150型	332x187	1170 ~ 1784	-50 ~ +237
200型	443x249	1566 ~ 2385	-67 ~ +316
250型	553x311	1962 ~ 2985	-83 ~ +395
275型	609x342	2162 ~ 3289	-92 ~ +435

単位	:	cm
----	---	----

		0	2
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
38型	82x51	274 ~ 424	-10 ~ +61
50型	108x67	368 ~ 568	-13 ~ +80
60型	130x81	445 ~ 685	-15 ~ +96
70型	151x94	522 ~ 801	-18 ~ +112
80型	172x108	599 ~ 918	-21 ~ +128

長焦点レンズ	ELPLL06
--------	---------

		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
40型	81x61	416 ~ 568	-5 ~ +66
50型	102x76	525 ~ 714	-6 ~ +82
60型	122x91	634 ~ 861	-7 ~ +98
80型	163x122	851 ~ 1154	-9~+131
100型	203x152	1068 ~ 1447	-12 ~ +164
150型	305x229	1612 ~ 2179	-17 ~ +246
200型	406x305	2155 ~ 2912	-23 ~ +328
250型	508x381	2699 ~ 3644	-29 ~ +410
300型	610x457	3242 ~ 4376	-35 ~ +492


			単位:cm				
	0 0						
16:9スクリーンサイズ		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下				
37型	82x46	416 ~ 568	-12 ~ +58				
40型	89x50	455 ~ 620	-13 ~ +63				
50型	111x62	574 ~ 780	-17 ~ +79				
60型	133x75	692 ~ 939	-20 ~ +95				
80型	177x100	929 ~ 1259	-27 ~ +126				
100型	221x125	1166 ~ 1578	-33 ~ +158				
150型	332x187	1758 ~ 2376	-50 ~ +237				
200型	443x249	2350 ~ 3174	-67 ~ +316				
250型	553x311	2942 ~ 3972	-83 ~ +395				
275型	609x342	3242 ~ 4376	-92 ~ +435				

16:10スクリーンサイズ		0	0
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
283型	610x381	3242 ~ 4376	-73 ~ +454

出合		~ ~~~
里11	•	cm

16:10スクリーンサイズ		0	0
		最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最上〜最下
38型	82x51	416 ~ 568	-10 ~ +61
50型	108x67	558 ~ 758	-13 ~ +80
60型	130x81	673 ~ 913	-15 ~ +96
70型	151x94	788 ~ 1069	-18 ~ +112
80型	172x108	903 ~ 1224	-21 ~ +128
100型	215x135	1134 ~ 1535	-26 ~ +160
150型	323x202	1710 ~ 2311	-39 ~ +241
200型	431x269	2286 ~ 3087	-51 ~ +321
250型	538x337	2862 ~ 3864	-64 ~ +401



対応解像度

プロジェクターのパネル解像度より大きな解像度の信号を入力したとき は、画質が劣化する場合があります。

コンピューター映像(アナログRGB)

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)
VGA	60/72/75/85	640x480
SVGA	56/60/72/75/85	800x600
XGA	60/70/75/85	1024x768
WXGA	60	1280x768
	60	1366x768
	60/75/85	1280x800
WXGA+	60/75/85	1440x900
WXGA++	A++ 60 1600x900	
SXGA	70/75/85	1152x864
	60/75/85	1280x1024
	60/75/85	1280x960
SXGA+	60/75	1400x1050
WSXGA+ ^{%1}	60	1680x1050
UXGA	60	1600x1200
WUXGA ^{%2}	60 1920x1200	
MAC13 ["]	67 640x480	
MAC16 ["]	75 832x624	
MAC19 ["]	75	1024x768
	59	1024x768

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)	
MAC21 ["]	75	1152x870	

- ※1環境設定メニューの[入力解像度]で[ワイド]を選択しているときに限り対応します。(EB-G6370は対応していません。)
- ※2 EB-G6770WU/EB-G6570WUのみ。VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ 対応。

上記以外の信号が入力された場合でも、映像を投写できることがあります。 ただし、この場合、機能が制限されることがあります。

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)	
SDTV (480i)	60	720x480	
SDTV (576i)	50	720x576	
SDTV(480p)	60	720x480	
SDTV(576p)	50	720x576	
HDTV(720p)	50/60	1280x720	
HDTV(1080i)	50/60	1920x1080	
HDTV(1080p)*	50/60	1920x1080	

※ EB-G6270W/EB-G6070W/EB-G6370はComputer入力端子からの信号のみ対応。

コンポジットビデオ

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)	
TV(NTSC)	60	720x480	
TV(SECAM)	50	720x576	
TV(PAL)	50/60	720x576	



HDMI入力端子、DisplayPort入力端子、HDBaseT端子^{※1}からの入力 信号

信号 リフレッシュレート(Hz)		解像度(ドット)
VGA	60	640x480
SVGA	60	800x600
XGA	60	1024x768
WXGA	60	1280x800
	60	1280x768 ^{%2}
	60	1366x768
WXGA+	60	1440x900
WXGA++	WXGA++ 60 1600x9	
WSXGA+ ^{**3} 60		1680x1050
SVC A	60	1280x960
SAGA	60	1280x1024
SXGA+	60	1400x1050
UXGA	UXGA 60 1600x120	
WUXGA ^{%4}	60	1920x1200
SDTV 60 720x4 (480i ^{%5} /480p)		720x480
SDTV (576i ^{※5} /576p)	50	720x576
HDTV(720p)	50/60	1280x720
HDTV(1080i)	HDTV(1080i) 50/60 1920x108	

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)	
HDTV(1080p)	24 ^{※5} /30 ^{※5} /50/60	1920x1080	

※1 オプション品のHDBaseTトランスミッターを経由してHDMI接続した場合。 ※2 DisplayPort入力時のみ。

※3 EB-G6370は対応していません。

※4 VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。EB-G6270W/EB-G6070W/ EB-G6370はHDMI入力時のみ。

※5 HDMI入力時のみ



本機仕様

商品名		EB-G6770WU	EB-G6570WU	EB-G6270W	EB-G6070W	EB-G6370
外形サ	イズ	幅505x高さ144x奥行き382mm(突起部含まず)				
液晶パ	ネルサイズ		0.76型	ワイド		0.79型
表示方法	式		ポリシ	リコンTFT アクティブマト	リクス	
画素数		2,304, WUXGA(横1920x	000個 縦1200ドット)x3	1,024, WXGA(横1280x	000個 縦800ドット)x3	786,432個 XGA(横1024x縦768ドット) x3
フォー	カス調整			手動		
ズーム	調整※1			手動(1-1.8)		
レンズ	シフト※2	手動(上下方向最大約67%、左右方向最大約30%) 手動(上下方向最大約57 左右方向最大約30%)				手動(上下方向最大約57%、 左右方向最大約30%)
ランプ		UHEランプ 定格380W 型番:ELPLP76				
音声最	大出力	10W モノラル				
スピー	カー			1個		
電源		100-240V AC±10% 50/60Hz 5.7-2.5A	100-240V AC±10% 50/60Hz 5.3-2.3A	100-240V AC±10% 50/60Hz 5.7-2.5A	100-240V AC±10% 50/60Hz 5.0-2.2A	100-240V AC±10% 50/60Hz 5.7-2.5A
消費 電力	100-120V エリア	定格消費電力:568W 待機時消費電力(通信オ ン):2.8W 待機時消費電力(通信オ フ):0.31W	定格消費電力:528W 待機時消費電力(通信オ ン):2.8W 待機時消費電力(通信オ フ):0.31W	定格消費電力:568W 待機時消費電力(通信オ ン):2.8W 待機時消費電力(通信オ フ):0.31W	定格消費電力:498W 待機時消費電力(通信オ ン):2.8W 待機時消費電力(通信オ フ):0.31W	定格消費電力:568W 待機時消費電力(通信オ ン):2.8W 待機時消費電力(通信オ フ):0.31W
	220-240V エリア	定格消費電力:542W 待機時消費電力(通信オ ン):3.3W 待機時消費電力(通信オ フ):0.41W	定格消費電力:504W 待機時消費電力(通信オ ン):3.3W 待機時消費電力(通信オ フ):0.41W	定格消費電力:542W 待機時消費電力(通信オ ン):3.3W 待機時消費電力(通信オ フ):0.41W	定格消費電力:477W 待機時消費電力(通信オ ン):3.3W 待機時消費電力(通信オ フ):0.41W	定格消費電力:542W 待機時消費電力(通信オ ン):3.3W 待機時消費電力(通信オ フ):0.41W
動作高	度		標高 0~3048m			



動作温度範囲	0~+45℃*3(結露しないこと)
保存温度範囲	-10~+60℃(結露しないこと)
質量※1	約9.9kg

※1標準レンズを装着しているときの仕様です。

※2リア用短焦点レンズ ELPLR03はレンズシフトに対応していません。

※3 標高0m~1,499mの環境で、節電モードをオンまたは温度感知モードに設定しているときは0~+45℃、オフに設定しているときは0~+40℃。 標高1,500m~3,048mの環境で、節電モードをオンまたは温度感知モードに設定しているときは0~+40℃、オフに設定しているときは0~+35℃。



商品名		EB-G6770WU	EB-G6570WU	EB-G6270W	EB-G6070W	EB-G6370	
接続端子	Computer入力端子	1系統	ミニD-Sub 15pin(メス)青				
	Audio1入力端子	1系統	ステレオミニピンジャック(3.5Φ)				
	BNC入力端子	1系統	5BNC(メス)				
	Audio2入力端子	1系統	ステレオミニピンジャック(3.5Ф)				
	DisplayPort入力端子	1系統	DisplayPort				
	HDMI入力端子	1系統	HDMI HDCP対応(音声はPCMのみに対応)				
	Audio3入力端子	1系統	ステレオミニピンジャック(3.5Φ)				
	S-Video入力端子	1系統	ミニDIN 4pin				
	Video入力端子	1系統			RCAピンジャック		
	Audio-L/R入力端子	1系統		R	CAピンジャック×2(L-	R)	
	Audio Out端子	1系統		ステレ	ッオミニピンジャック((3.5Ф)	
	Monitor Out端子	1系統			ニD-Sub 15pin(メス)	黒	
	HDBaseT端子	1系統			RJ-45		
	LAN端子	1系統			RJ-45		
	Service端子※	1系統			USBコネクター(Bタイ	(プ)	
	RS-232C端子	1系統			ミニD-Sub 9pin(オス)		
	Remote端子	1系統	ステレオミニピンジャック(3.5Ф)				
	USB端子(無線LANユ ニット専用)※	1系統		U	SBコネクター(Aタイン	ĵ)	

※ USB2.0に対応しています。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。

外形寸法図



- レンズ中心
- ❷ レンズ中心から天吊り固定部までの寸法



単位:mm



本書で使用している用語で、本文中に説明がないものや難しいものを簡単に説明します。 詳細は市販の書籍などでご確認ください。

AMX Device Discovery	AMX Device Discoveryとは、AMX社のコントロールシステムとその対象機器の構成を容易にする、AMX社の提唱する技術です。 エプソンでは、その技術のプロトコルを導入して、そのプロトコル機能を有効(ON)にできる設定を用意しました。 詳細に関しては、AMX社のWebサイトを参照してください。 URL: http://www.amx.com/
Control4 Simple Device Discovery Protocol (SDDP)	Control4 SDDPとは、Control4社の制御機器からプロジェクターの機器情報を取得する、Control4社の提唱する技術です。エプソンでは、その技術のプロトコルを導入して、そのプロトコル機能を有効(ON)にできる設定を用意しました。詳細に関しては、Control4 社のWebサイトを参照してください。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocolの略で、ネットリークに接続する機器に、 <u>IPアドレ人</u> ♥を自動的に割り当てるフロトコルのこと です。
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicineの略称です。医用画像の画像規格および通信プロトコルを定義した世界標準規格です。
HDBaseT	HDBaseT Alliance で策定された家電製品向けの接続規格です。無圧縮のHD動画や音声、100BASE-TXイーサーネット、などのさまざ まな制御信号をLANケーブルで通信できます。
HDCP	High-bandwidth Digital Content Protectionの略でDVIやHDMI端子を経由して送受信するデジタル信号を暗号化し、不正なコピーを防 止する著作権保護技術です。本機のHDMI入力端子、DisplayPort入力端子はHDCPに対応しているためHDCP技術で保護されたデジタ ル映像を投写できます。ただし、HDCPの規格変更等が行われたときは、変更後の規格で保護されたデジタル映像を投写できなくな る場合があります。
HDTV	High-Definition Televisionの略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用されます。 ● 垂直解像度720p、1080i以上(pは <u>プログレッシブ</u> ♥走査、iは <u>インターレース</u> ♥走査) ● 画面の <u>アスペクト比</u> ♥は16:9
IPアドレス	ネットワークに接続されたコンピューターを識別するための数字のことです。
SDTV	Standard Definition Televisionの略で、 <u>HDTV</u> ♪の条件を満たさない標準テレビ放送のことです。
SNMP	Simple Network Management Protocolの略で、TCP/IPネットワークにおいてルーターやコンピューター、端末などネットワークに接 続された通信機器をネットワーク経由で監視・制御するためのプロトコルです。
sRGB	各画像装置が表現する色をコンピューターのオペレーティングシステム(OS)やインターネットで簡単に扱うために規定された色空間に関する国際標準です。 接続している機器にsRGBモードがある場合、本機と接続機器の両方ともsRGBに設定します。
WPS(Wi-Fi Protected Setup)	Wi-Fi Allianceで無線LANの設定や暗号化が簡単にできるように策定した規格です。



アスペクト比	画面の横と縦の比率をいいます。 横:縦の比率が16:9の、HDTVなどの画面をワイド画面といいます。 SDTVや、一般的なコン ピューターのディスプレイのアスペクト比は4:3です。
アドホックモード	無線LANの通信方式の一つで、アクセスポイントを経由せずに機器同士が直接通信を行う方式です。
インターレース	1つの画面を作り出す情報を上から下へ1つ飛ばしに伝送します。1フレームの表示が1ラインおきとなるため、ちらつき(フリッ カー)が出やすくなります。
インフラストラクチャー モード	無線LANの通信方式の一つで、各機器がアクセスポイントを経由して通信を行います。
ゲートウェイアドレス	サブネットマスク [▶] によって分割したネットワーク(サブネット)を超えて通信するためのサーバー(ルーター)のことです。
コントラスト	色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。 この調整 をコントラストの調整といいます。
コンポーネントビデオ	映像信号を、輝度信号(Y)や青色差信号(CbまたはPb)と赤色差信号(CrまたはPr)に分離して伝送する方式です。
コンポジットビデオ	映像信号の輝度信号や色信号を、1本のケーブルで伝送する方式です。
サブネットマスク	IPアドレスから、分割したネットワーク(サブネット)のネットワークアドレスに使用するビット数を定義する数値のことです。
同期	コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせない ときれいな映像になりません。 信号の位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせるといいます。 同期が合っていないと映像に ちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。
トラッキング	コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。 その周波数に本機の周波数を合わせないときれいな 映像になりません。 信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。 トラッキングが合っていないと 映像に幅広の縦の縞模様が出ます。
トラップIPアドレス	SNMPで異常を通知する場合の、通知先のコンピューターのIPアドレス [▶] のことです。
プログレッシブ	1つの画面を作り出す情報を一度で映し出して1フレーム分の映像を表示します。そのため走査線の本数が同じでもインターレース と比べて時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少ない映像になります。
リフレッシュレート	ディスプレイの発光体は、その明るさと色をごく短時間保持します。 そのため発光体をリフレッシュするために1秒間に何度も画像を走査しなければなりません。 その速度をリフレッシュレートと呼び、ヘルツ(Hz)で表します。

一般のご注意



ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な 点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお 願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または 消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負い かねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防 犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必 要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および 安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、シス テム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくよう お願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機 器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用 を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様にお いて十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源コードは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以 外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形 状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることが あります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使 用されることをお薦めします。

JISC61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JISC 61000-3-2」に適合しています。

表記について

Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating system Microsoft[®] Windows[®] XP operating system Microsoft[®] Windows Vista[®] operating system Microsoft[®] Windows[®] 7 operating system Microsoft[®] Windows[®] 8 operating system

Microsoft[®] Windows[®] 8.1 operating system

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」と表記しています。また、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1を総称する 場合はWindows、複数のWindowsを併記する場合はWindows 2000/XP/ Vista/7/8/8.1のように、Windowsの表記を省略することがあります。

-般のご注意



Mac OS X 10.3.x Mac OS X 10.4.x Mac OS X 10.5.x

Mac OS X 10.6.x

OS X 10.7.x

OS X 10.8.x

OS X 10.9.x

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS X 10.3.x」、「Mac OS X 10.4.x」、「Mac OS X 10.5.x」、「Mac OS X 10.6.x」、「OS X 10.7.x」、「OS X 10.8.x」、「OS X 10.9.x」と表記しています。また これらを総称する場合は「OS X」と表記します。

商標と著作権について

「EPSON」はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。「EXCEED YOURVISION」、「ELPLP」はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標で す。

Mac、Mac OS、OS Xは、Apple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標で す。

HDMIとHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標、また は登録商標です。

PJLinkは、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。 本製品は、RSA Security Inc.のRSA, BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。RSA はRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国および他の 国における登録商標です。

WPA[™]、WPA2[™]、Wi-Fi Protected Setup[™]はWi-Fi Allienceの登録商標です。

CrestronおよびCrestron RoomViewは、Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。

Extron[®] and XTP[®] are registered trademarks of Extron Electronics.

The DisplayPort Certified Logo and DisplayPort Icons are Registered Trademarks of the Video Electronics Standards Association (VESA).

The word DisplayPort is a Registered Trademark of VESA in various countries around the world.

HDBaseT[™] and the HDBaseT Alliance logo are trademarks of the HDBaseT Alliance. なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2015. All rights reserved.





数字・アルファベット

2画面	
2画面設定	71
3D設定	
A/V Mute	
A/V出力設定	
A/Vミュート	74
AMX Device Discovery	109
Audio Out端子	16
Audio1入力端子	16
Audio2入力端子	
Audio3入力端子	16
Audio-L/R入力端子	
BNC同期終端	
BNC入力端子	16
Bonjour	109
CA証明書	111
Computer入力端子	16
Control4 SDDP	109
Crestron RoomView	109, 165
DHCP	107
DICOM SIM	57
DisplayPort入力端子	16
EasyMP Monitor	158
Esc	18
ESC/VP21	163
Event ID	113
Extron XTP	98
Еズーム	75
HDBaseT信号品質	113
HDBaseT設定	98
HDBaseT端子	16
HDMI入力端子	16

ア

明るさ	91
明るさレベル	
アクセスポイント検索	104
アスペクト	58, 94
一括設定機能	114
色合い	92
色温度	92
色の濃さ	92
インジケーター	121, 122
Web制御	158

Web制御パスワード	109
Webノフリサー	158
エアフィルター・吸気口の掃除	140
エアフィルター清掃通知	96
エアフィルターの交換時期	146
エアフィルターの交換方法	146
映像処理	94
映像メニュー	92
液晶アライメント	96
エッジブレンディング	66, 99
オートアイリス	58, 92
オーバースキャン	94
オーバーヒート	123
オプション品	170
温度インジケーター	121
音量	95

カ

解像度	32
拡張設定メニュー) 5
確認音) 7
各部の名称と働き 1	4
画質調整メニュー) 1
画面サイズ	72
二四, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10	- 22
カラーモード	91
環境設定メニュー 8	38
~ 第160 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	18
- 音理古政定/2-1	,כ אנ
)0)/
及凹子正の1111	14
起動時入力検出 9) 7
基本設定メニュー 10)2
クイックワイヤレス用USBキー 15	56



クライアント証明書	110
ゲートウェイアドレス	104, 108
言語	
高地モード	
故障かなと思ったら	121
コントラスト	

サ

サブネットマスク
左右画面入替 72
左右レンズシフトダイヤル 14
シアター 57
シアクローン・シアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシアクシ
ロ刧响正
- ノヤー ノヤヘ
14771日
エトレンスシントタイヤル
びじょう イングーター
「「市牧メニュー
証明書
証明書管理メニュー 110
消耗品
書画力メフ 17(
初期化メニュー 113
シリアル番号 113
ズームリング 14
スクリーンサイズ
スクリーン設定
スケジュール 79
スケジュール設定画面へ
スタートアップスクリーン
ステータス 113
スリープモード

+	
静止	'4
セキュアHTTP 10)9
セキュリティーメニュー 10)5
設置角度	96
設置条件 2	27
設置設定 2	27
設置モード	96
設定メニュー	94
節電モード 9	95
全初期化 11	3
全ロック 8	34
操作パネル 1	7
操作ボタンロック	95
掃除	10
ソフトキーボード 10)1

タ

ターゲットスコープ	75
対応解像度	182
待機モード	98
ダイナミック	57
ダイレクトパワーオン	97
タテヨコ補正	
通知イベントの指定	110
通知メールアドレス1/2/3	110
テストパターン	0.95
雷源端子	15
雷源投入時	82
電池の交換方法	. 02
1111111111111111111111111111111111111	96
(1) 2	. 90
スロッ回たの	17 Q/
回りロコノビー 「、	04
四舟	93

同期情報112動作温度範囲185動作設定97投写距離171投写レンズ25トラッキング93トラップIPアドレス1/2111

ナ

入力解像度 93,112
入力検出 50
入力信号 112
入力信号方式 93
入力ソース 71,112
ネットワーク情報 100
ネットワーク設定画面 100
ネットワークプロジェクターへの接続
ネットワークホスト名 108
ネットワークメニュー 99
ノイズリダクション

Л

排気口	14
背景表示	96
パスワードプロテクト	82
パワーインジケーター 1	21
日付&時刻	97
ビデオ信号方式 94,1	12
ビデオレベル	93
表示位置	93
表示設定	96
表示倍率変更	94



マ

マルチスクリーン	
マルチプロジェクション	57, 99
マルチプロジェクション機能	65
無線LAN電源	102
無線LANメニュー	102
メール通知機能	110, 161
メール通知機能メニュー	
メールの見方	161
メッセージ表示	
メニュー	
メニュー表示位置	
メモリー	
メモリー初期化	113
モスキートNR	
Monitorパスワード	109

ヤ

ユーザーボタン	95
ユーザーロゴ	76
ユーザーロゴ保護	82
有線LANメニュー 1	07
優先ゲートウェイ 1	09
ユニフォーミティー	96

ラ

ランプインジケーター	121
ランプカバー	. 15
ランプ点灯時間の初期化 113,	146
ランプの交換時期	143
ランプの交換方法	144
リア	. 96
リアフット	. 17
リフレッシュレート	112
リモコン	. 19
リモコンロ	. 36
リモコン受光部	. 14
リモコンボタンロック	. 85
レンズシフト	. 31
レンズシフトダイヤルロック	. 15
レンズタイプ	. 97
レンズユニット取り外しボタン	. 14

